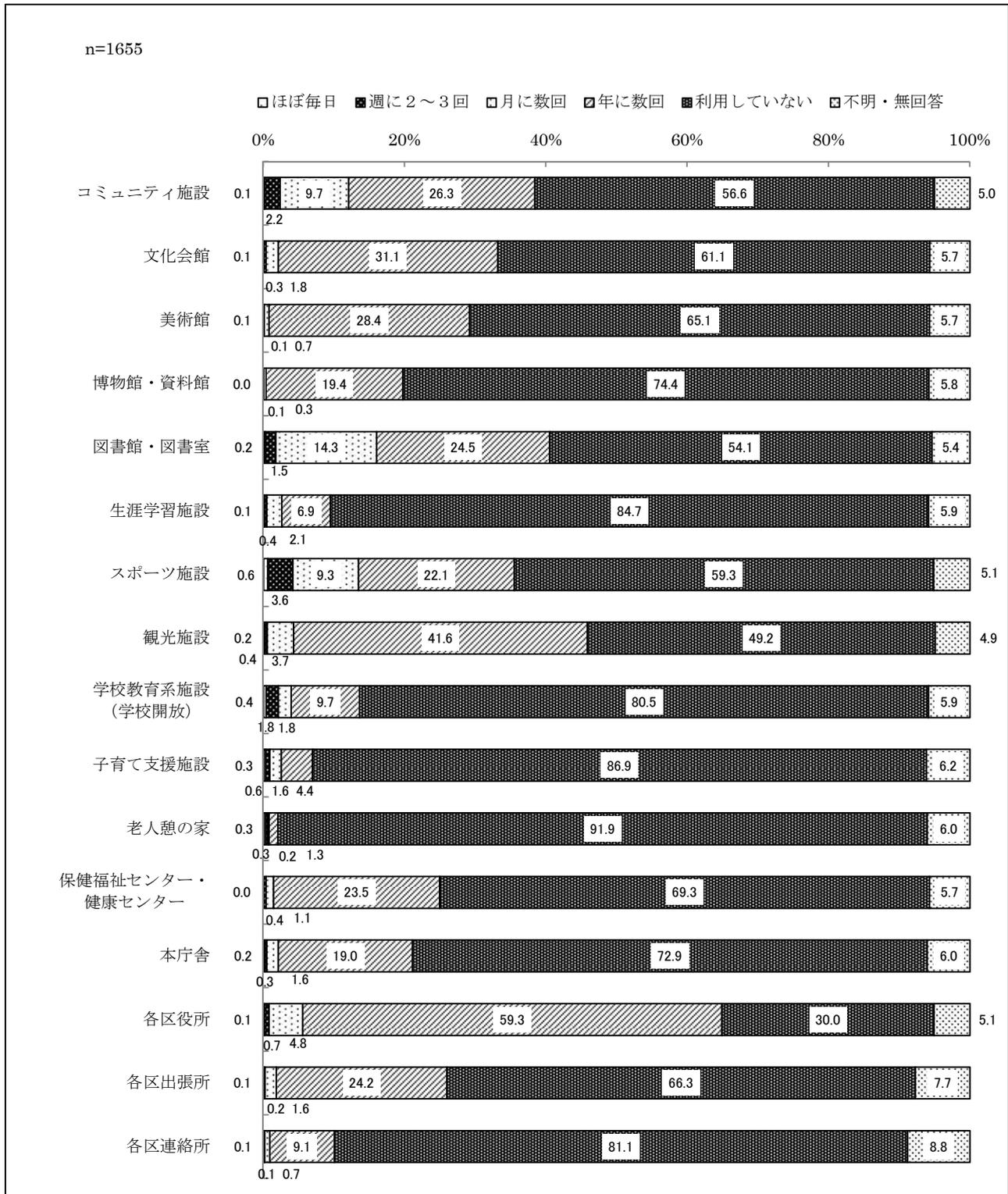


3. 新潟市の公共施設のこれからについて

(1) 公共施設の利用回数

問 13 あなたは、新潟市が所有する公共施設（建物等）について、最近1年間（平成29年1月～平成29年12月）に何回くらい利用しましたか。
また、公共施設へは主にどのような交通手段で行きましたか。（○はそれぞれ1つずつ）

【年間の利用回数】



— 各区役所を除く施設で「利用していない」がトップ —

【全体結果】

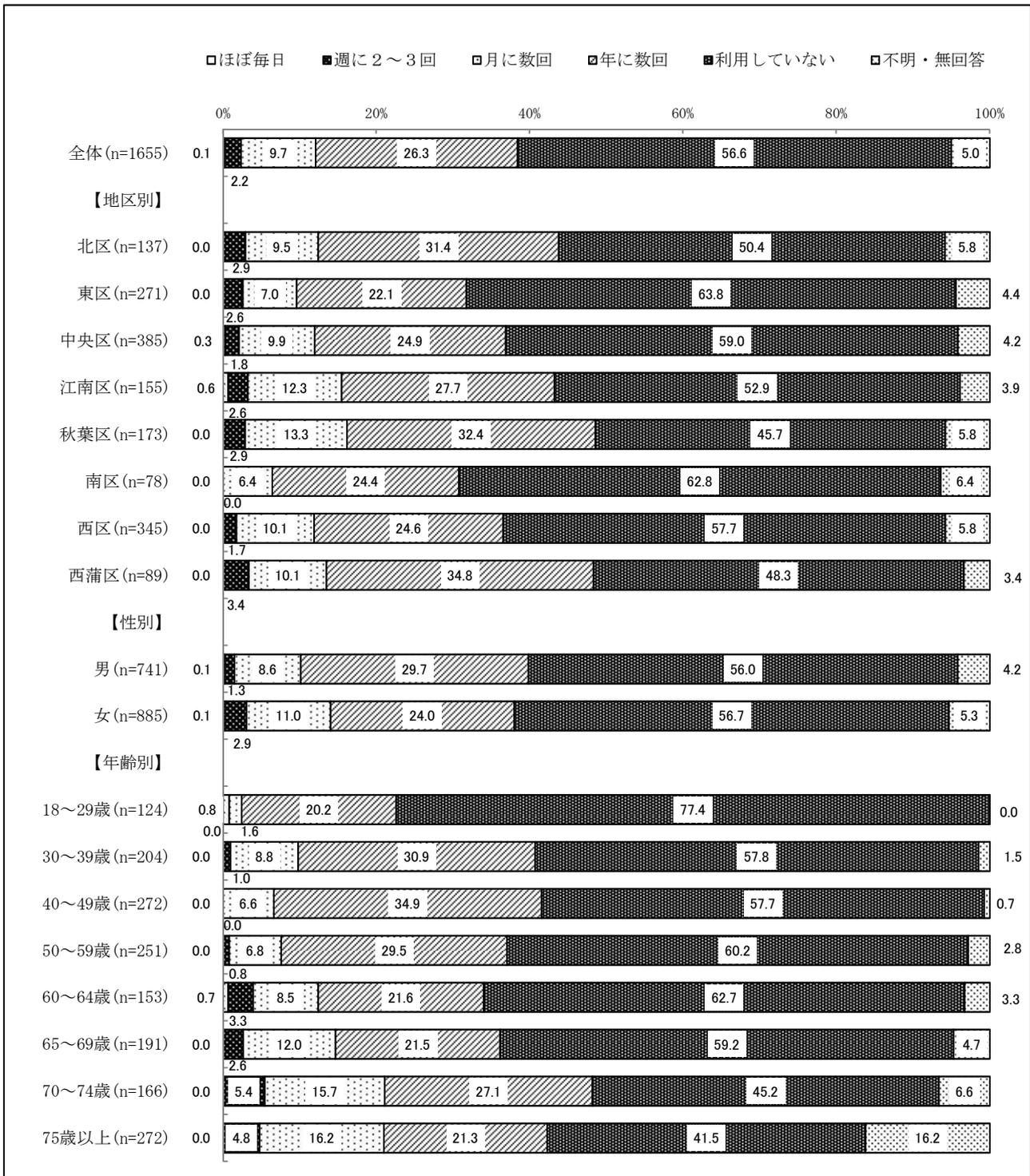
全体でみると、「年に数回」が約 6 割を占めた各区役所 (59.3%) を除き、すべての項目で「利用していない」と回答した割合が最も高い。「ほぼ毎日」「週に 2~3 回」「月に数回」「年に数回」を合わせた『利用した (以下同様)』割合でみると、各区役所 (64.9%) で約 6 割半ば、図書館・図書室 (40.5%)、観光施設 (45.9%) で 4 割台、コミュニティ施設 (38.4%)、文化会館 (33.2%)、スポーツ施設 (35.5%) で 3 割台となった。

「利用していない」は、老人憩の家 (91.9%) で最も高く、9 割を超えた。生涯学習施設 (84.7%)、学校教育系施設 (学校開放) (80.5%)、子育て支援施設 (86.9%)、各区連絡所 (81.1%) の割合も高く、8 割を超えた。「利用していない」の割合が半数未満となったのは、観光施設 (49.2%)、各区役所 (30.0%) の 2 施設のみという結果となった。

【属性別結果】

次ページ以降に項目ごとの地区別・性別・年齢別の集計結果をまとめた。

①コミュニティ施設

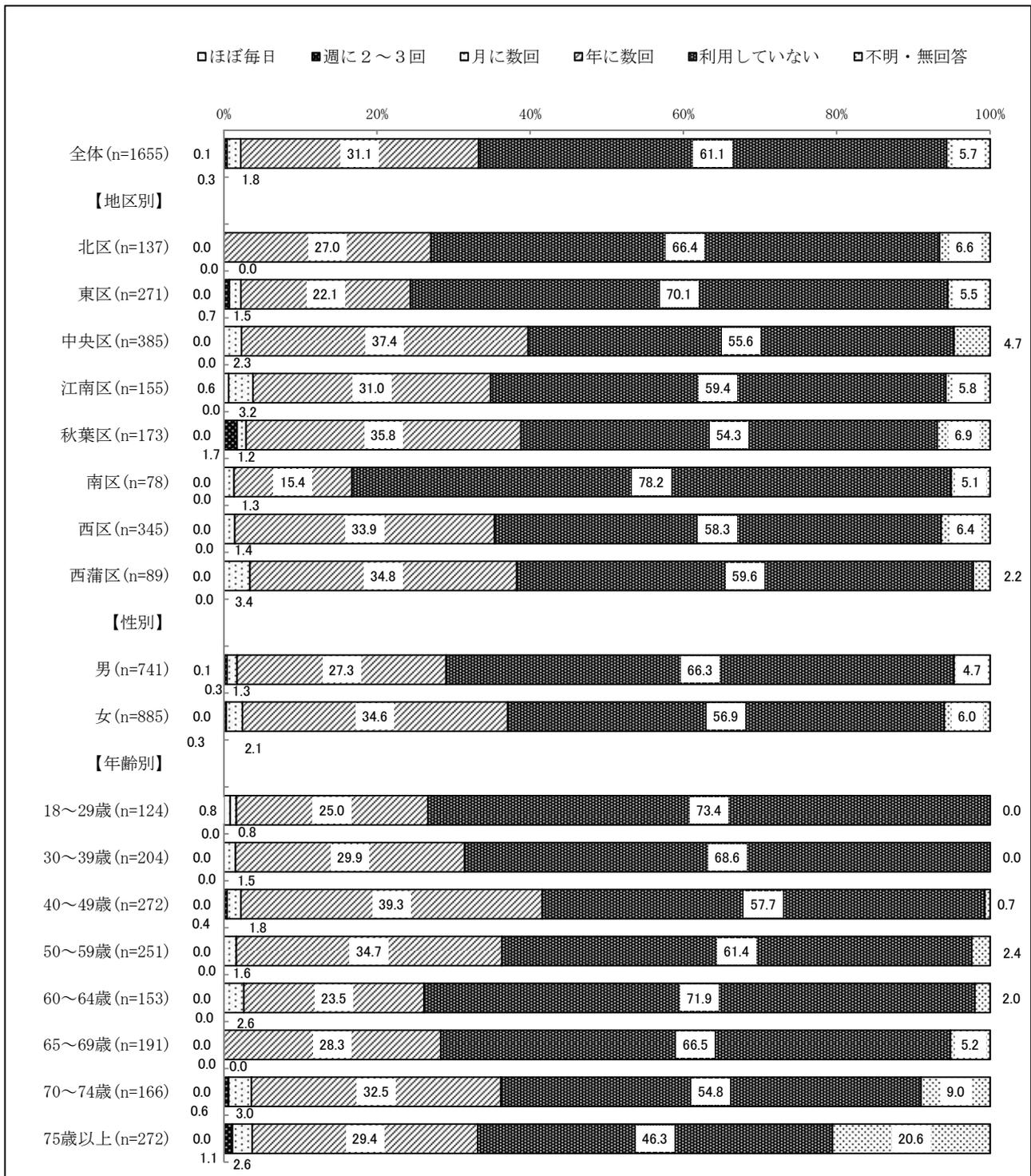


地区別では、秋葉区（48.6%）、西蒲区（48.3%）で『利用した』割合が他の地区と比べて高く、約5割となった。「利用していない」は、東区（63.8%）、南区（62.8%）で他の地区と比べて割合が高く、6割を超えた。

性別では、『利用した』割合にあまり差はないものの、「週に2~3回」「月に数回」の割合が男性（各1.3%、8.6%）より女性（各2.9%、11.0%）でやや高く、女性で頻度がやや高い事がうかがえる。

年齢別では、『利用した』割合が最も高いのは70~74歳（48.2%）で、約半数を占めた。「利用していない」と答えた割合は、18~29歳（77.4%）で突出している。

②文化会館

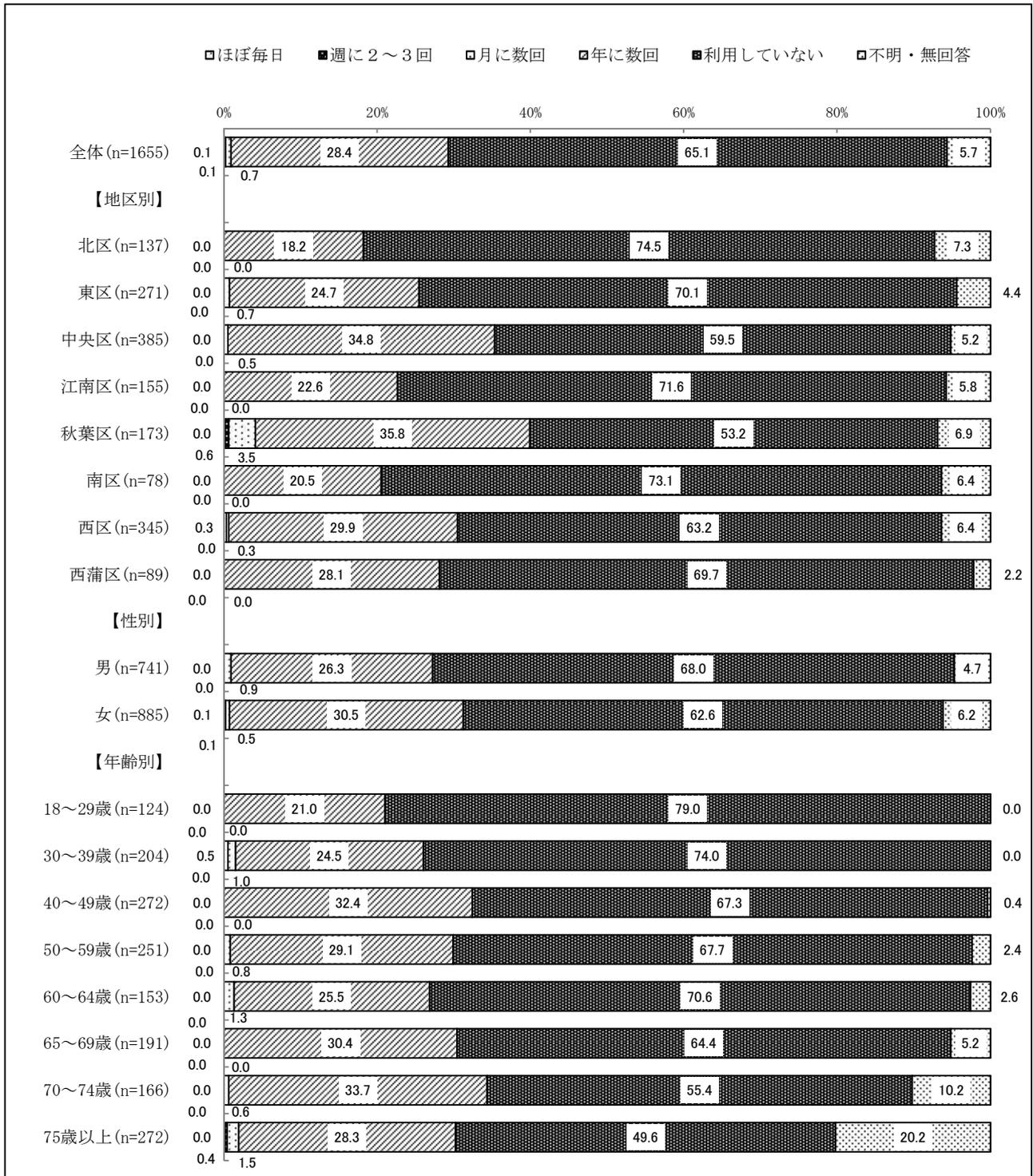


地区別では、『利用した』割合が中央区 (39.7%)、秋葉区 (38.7%)、西蒲区 (38.2%) で約 4 割となり、他の地区と比べてやや高い。「利用していない」は東区 (70.1%) で約 7 割、南区 (78.2%) で 8 割弱となり、他の地区と比べて高い。

性別では、『利用した』割合は男性 (29.0%) より女性 (37.1%) で高い。

年齢別では、『利用した』割合は 40〜49 歳 (41.5) で最も高く、4 割を超えた。「利用していない」は 18〜29 歳 (73.4%)、60〜64 歳 (71.9%) で割合が高く、7 割を超えた。

③美術館

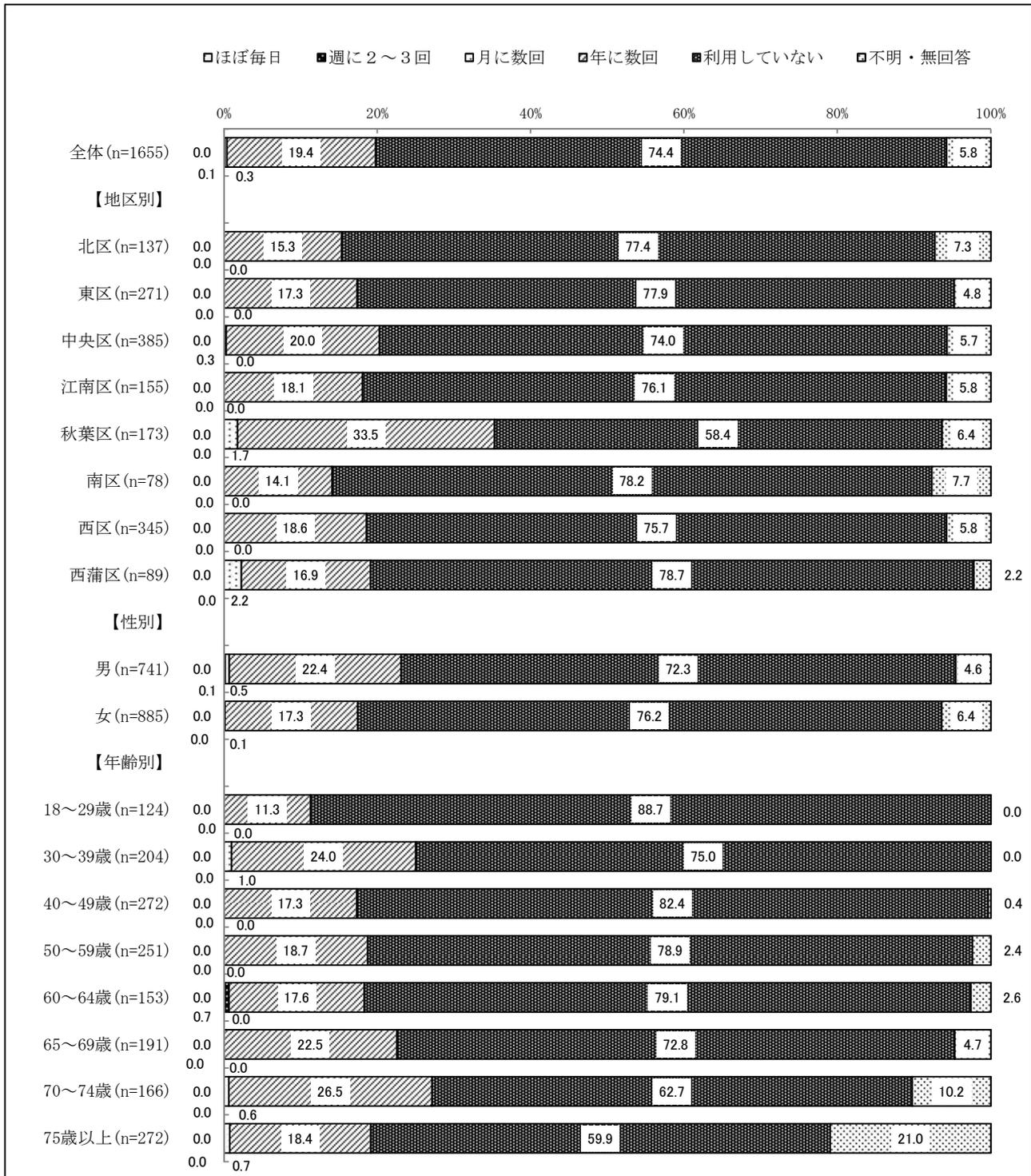


地区別では、『利用した』割合が中央区 (35.3%)、秋葉区 (39.9%) で高い。「利用していない」は、北区 (74.5%)、東区 (70.1%)、江南区 (71.6%)、南区 (73.1%) で7割を超えた。

性別では、『利用した』割合は男性 (27.3%) より女性 (31.2%) でやや高い。

年齢別では、『利用した』割合は70〜74歳 (34.3%) で最も高い。「利用していない」は概ね若年層ほど割合が高い。

④博物館・資料館

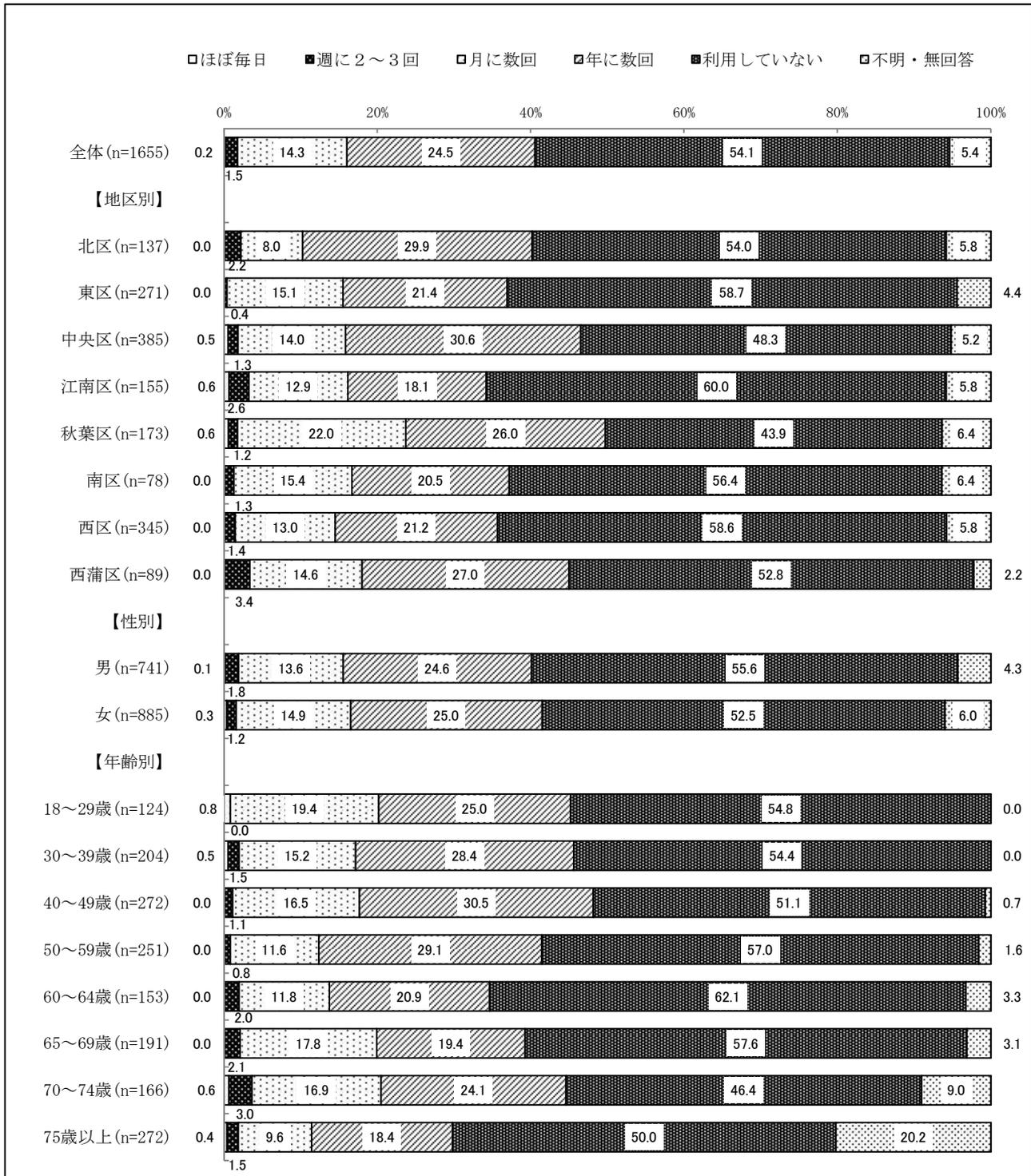


地区別では、『利用した』割合は秋葉区（35.3%）で突出している。「利用していない」は秋葉区を除く地区で7割を超えた。

性別では、『利用した』割合は女性（17.4%）と比べて男性（23.1%）が高い。

年齢別では、『利用した』割合は70~74歳（27.1%）で最も高く、30~39歳（25.0%）、65~69歳（22.5%）と共に2割を超えた。「利用していない」は18~29歳（88.7%）、40~49歳（82.4%）で8割を超えた。

⑤図書館・図書室

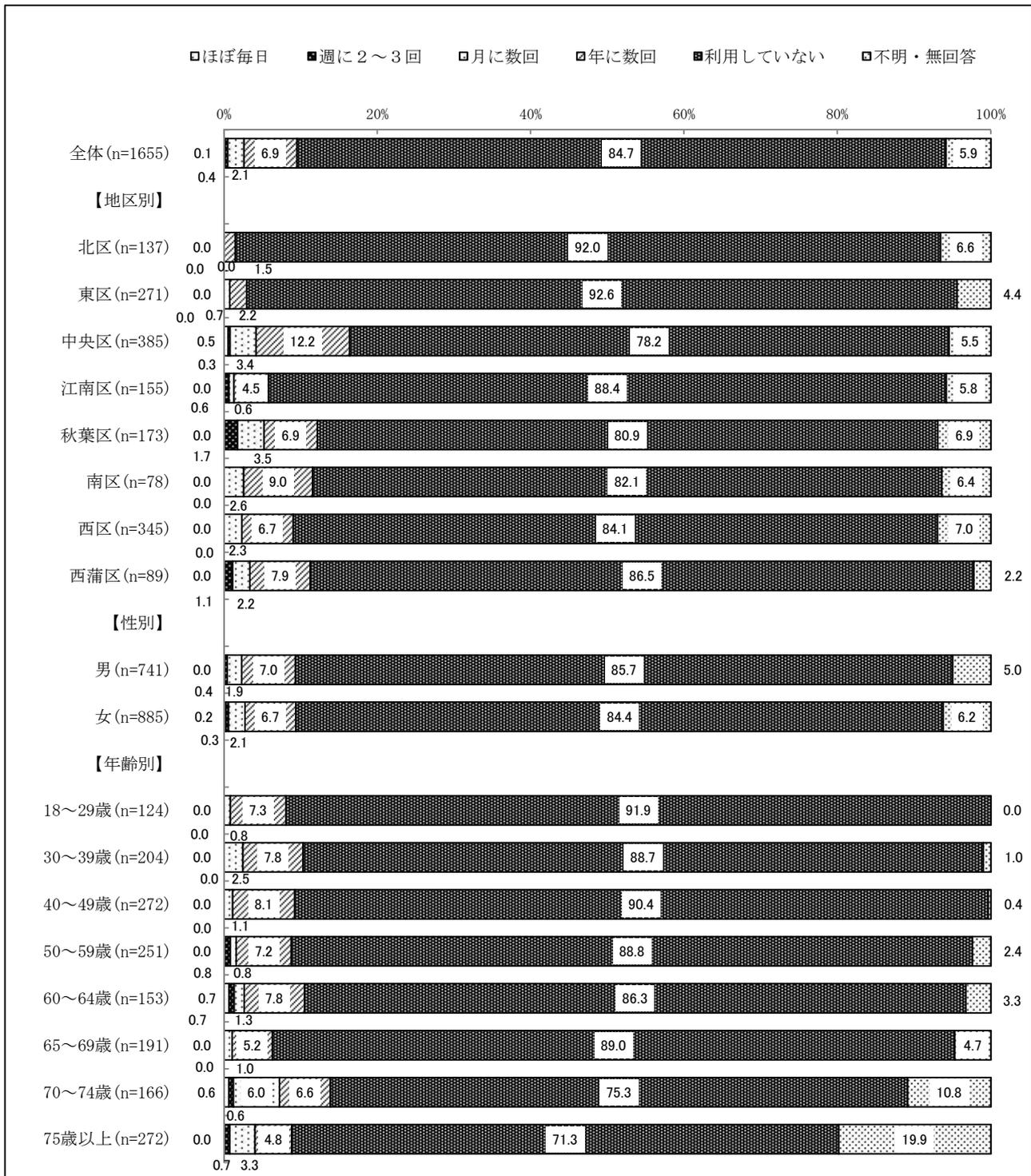


地区別では、『利用した』割合は秋葉区（49.7%）で最も高く、約半数を占めた。秋葉区は「月に数回」（22.0%）が他の地区と比べて割合が高い。北区（40.1%）、中央区（46.5%）、西蒲区（44.9%）も『利用した』割合が高く、4割を超えた。「利用していない」は江南区（60.0%）で最も高く、6割を占めた。

性別による差はあまり見られない。

年齢別では、『利用した』割合は、60〜64歳（34.6%）、65〜69歳（39.3%）、75歳以上（29.8%）を除く年齢で4割を超えた。「利用していない」は60〜64歳（62.1%）で最も高く、6割を超えた。

⑥生涯学習施設



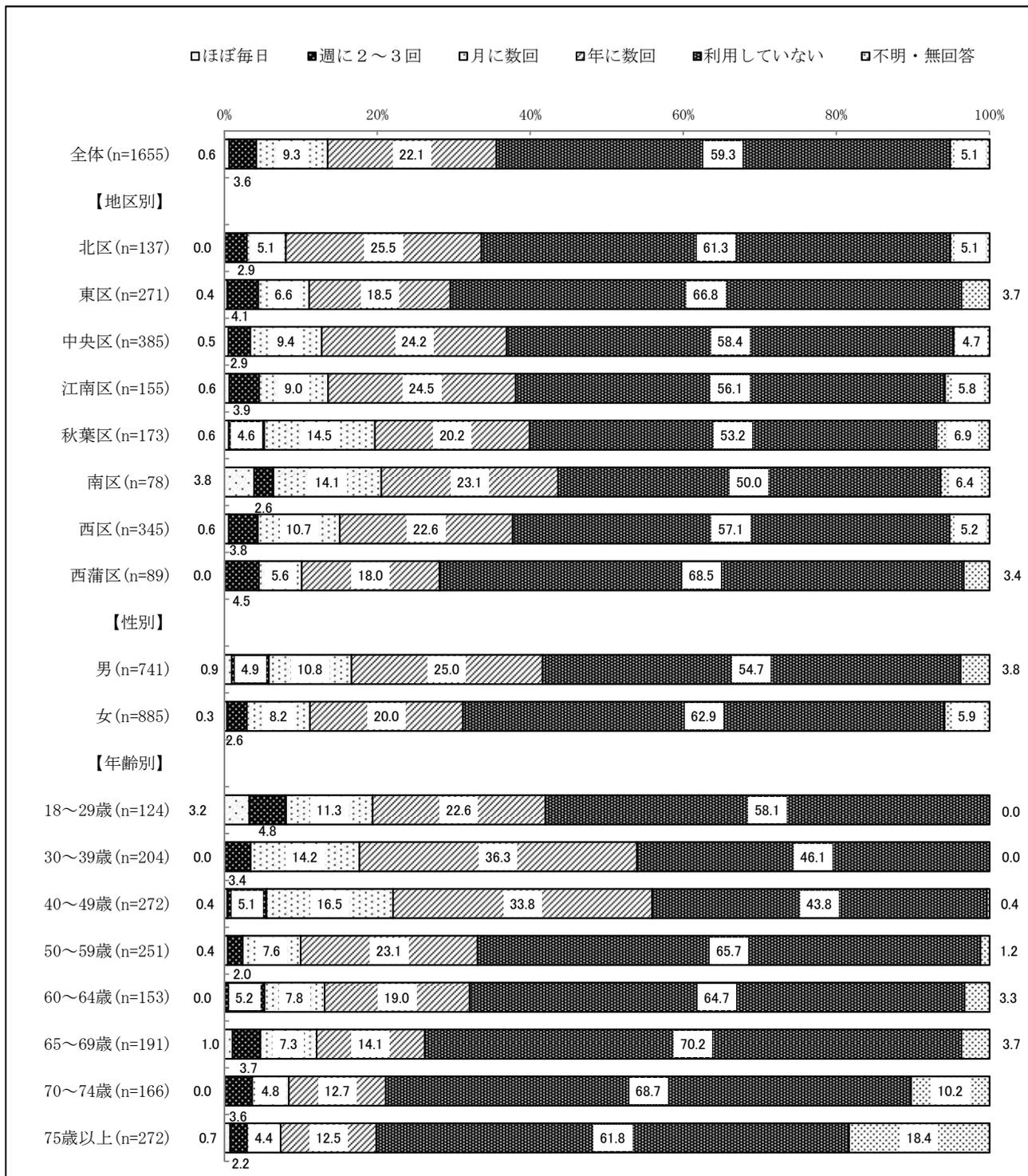
「利用していない」がすべての項目で7割を超えた。

地区別では、『利用した』割合は中央区（16.4%）で最も高い。

性別による差はほとんど見られない。

年齢別では、『利用した』割合は70〜74歳（13.9%）で最も高い。

⑦スポーツ施設

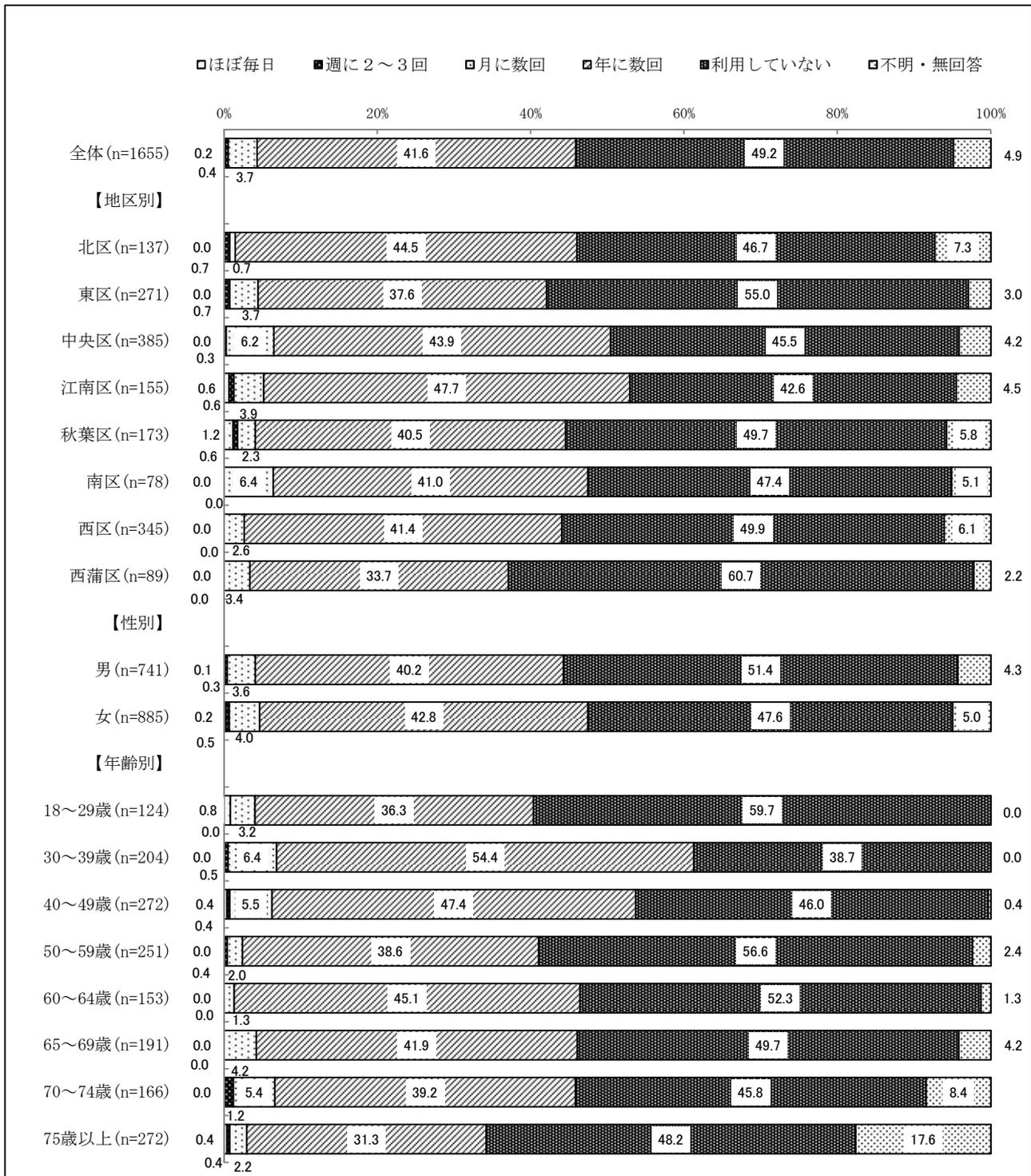


地区別では、『利用した』は南区（43.6%）で最も割合が高く、4割を超えた。秋葉区、南区は、他の地区と比べて「月に数回」（各14.5%、14.1%）の割合が高い。「利用していない」は、北区（61.3%）、東区（66.8%）、西蒲区（68.5%）で割合が高く、6割を超えた。

性別では、『利用した』割合が女性（31.2%）より男性（41.6%）で高い。

年齢別では、『利用した』は30〜39歳（53.9%）、40〜49歳（55.9%）で5割を超えた。18〜29歳（41.9%）も割合が高く、4割を超えた。「利用していない」は65〜69歳（70.2%）で最も高く、約7割を占めた。

⑧観光施設

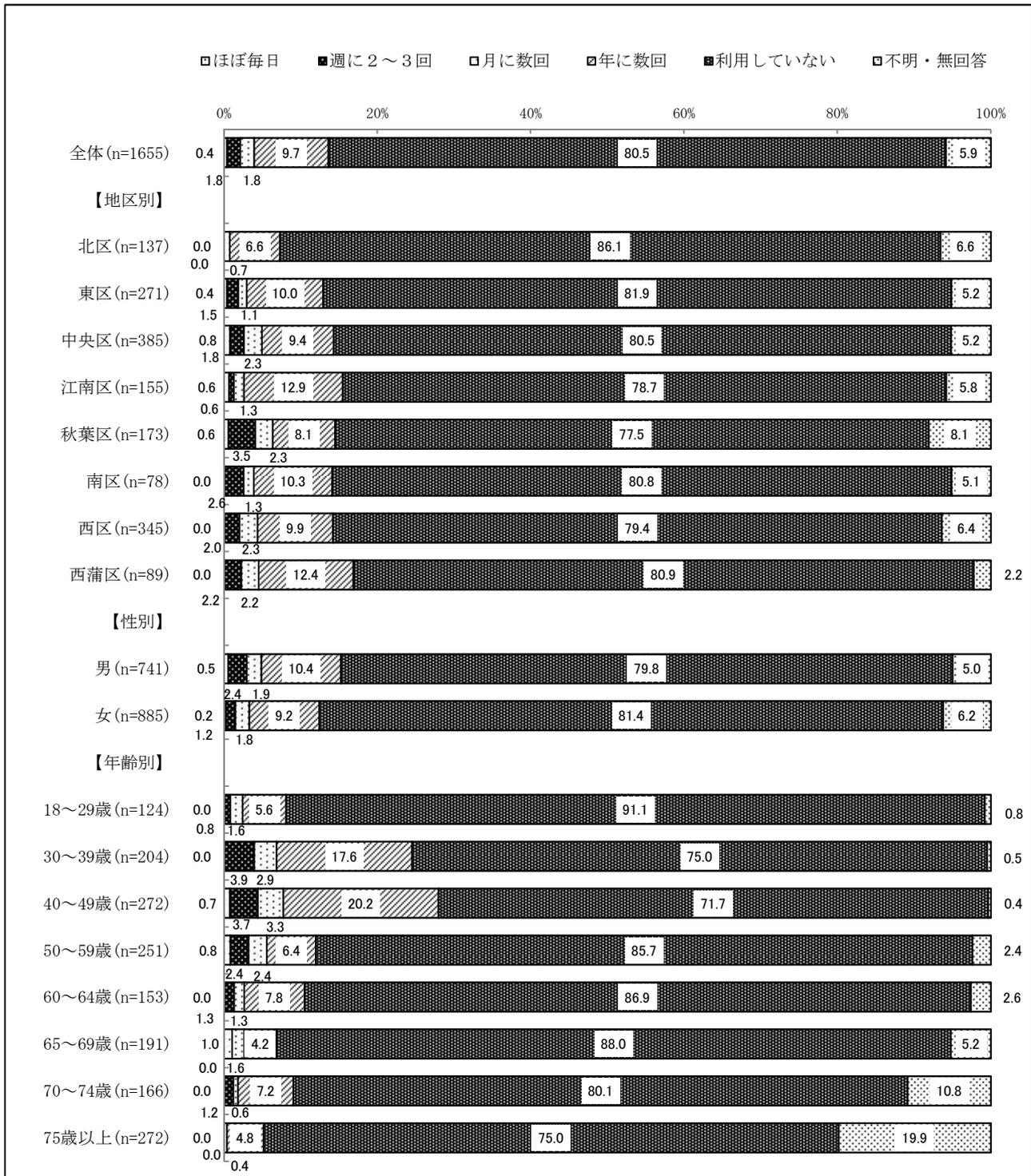


地区別では、『利用した』は中央区 (50.4%)、江南区 (52.9%) で割合が高く、5割を超えた。江南区では「年に数回」(47.7%) と答えた割合が、「利用していない」(42.6%) と答えた割合を上回った。「利用していない」は西蒲区 (60.7%) で最も割合が高く、約6割を占めた。

性別では、『利用した』割合が男性 (44.3%) と比べて女性 (47.5%) でやや高い。

年齢別では、『利用した』は30~39歳 (61.3%) で6割強、40~49歳 (53.7%) で5割強となり、他の年齢と比べて割合が高い。「利用していない」は18~29歳 (59.7%) で最も高く、約6割を占めた。

⑨学校教育系施設（学校開放）



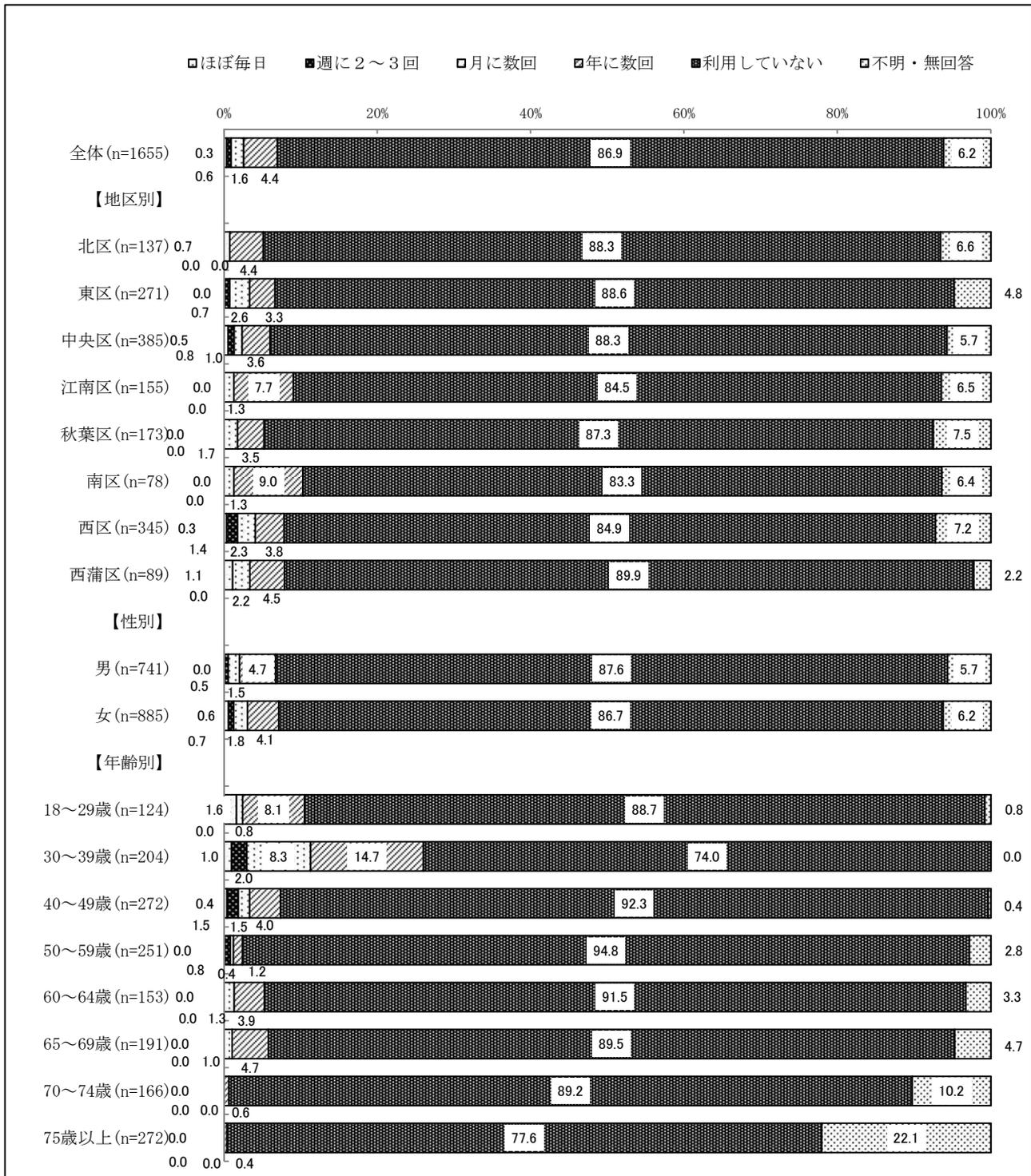
すべての項目で「利用していない」の割合が最も高い。

地区別では、『利用した』は北区（7.3%）で他の地区と比べて割合が低く、1割未満となった。

性別では、『利用した』割合が女性（12.4%）と比べて男性（15.2%）でやや高い。

年齢別では、『利用した』は30〜39歳（24.5%）、40〜49歳（27.9%）で他の年齢と比べて割合が高く、2割を超えた。18〜29歳で「利用していない」（91.1%）の割合が9割を超えた。

⑩子育て支援施設

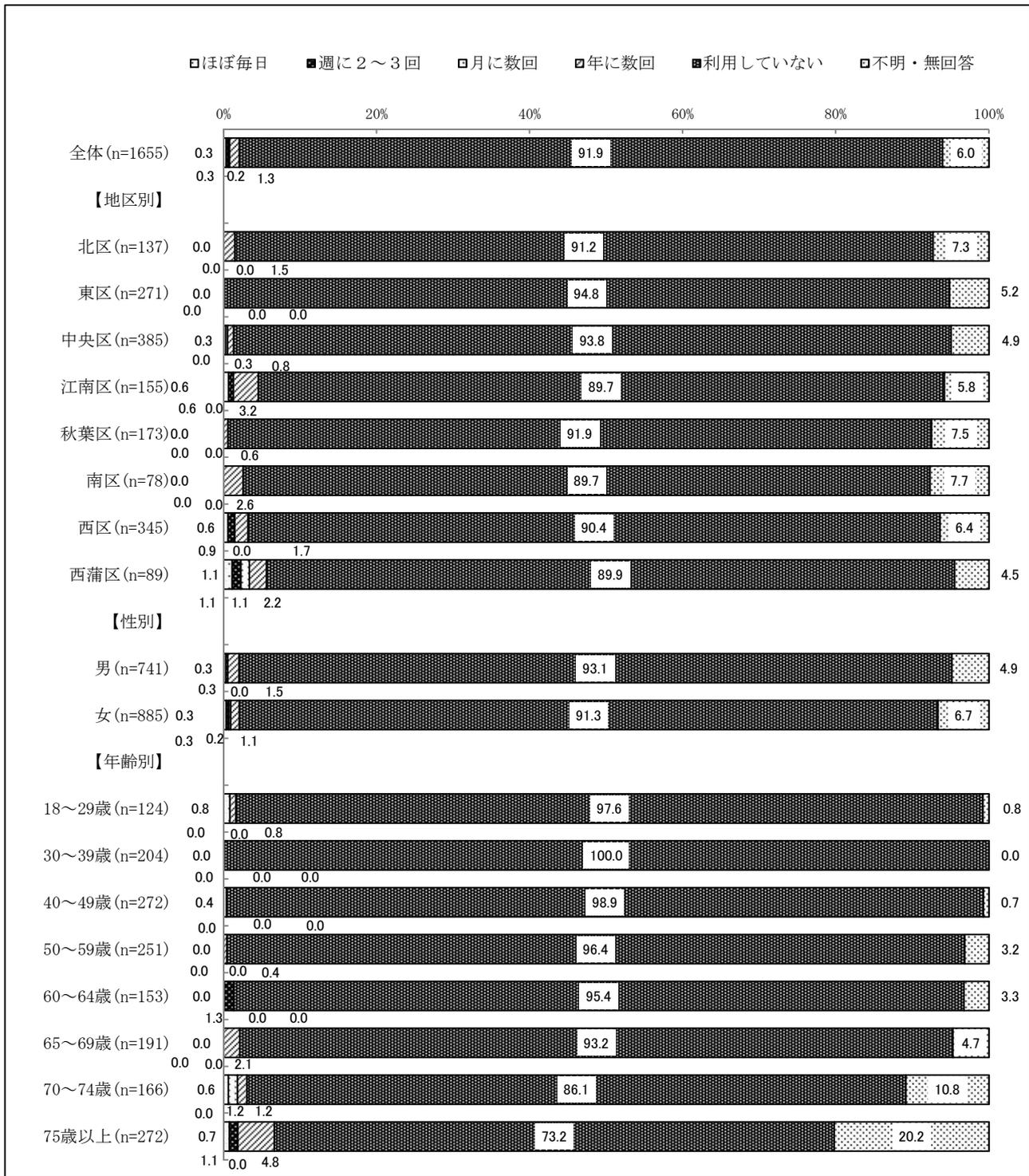


地区別では、『利用した』割合が江南区 (9.0%)、南区 (10.3%) で約1割となり、他の地区と比べてやや割合が高い。

性別での差はほとんどない。

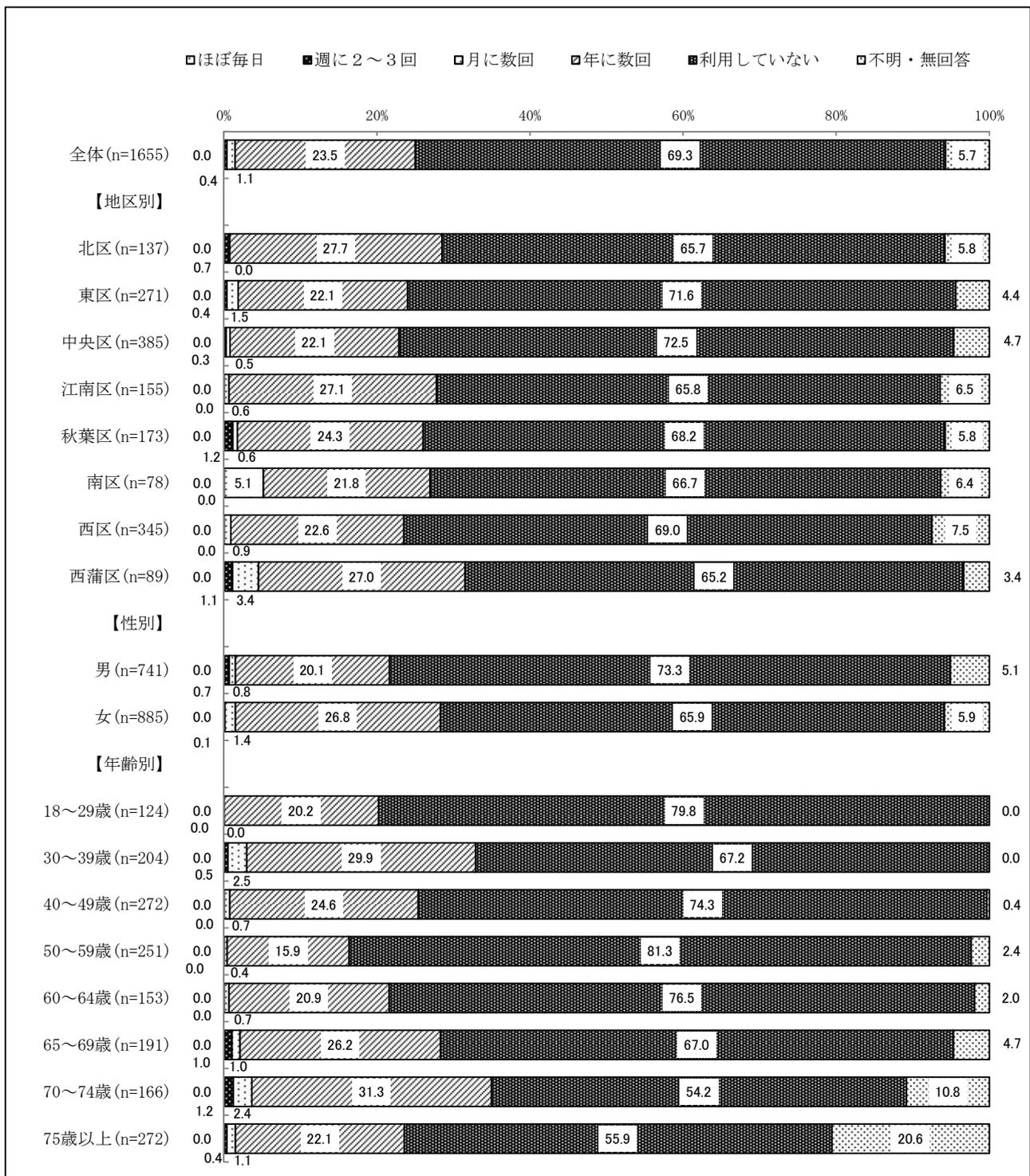
年齢別では、『利用した』割合が最も高いのは30~39歳 (26.0%) で、2割を超えた。次いで18~29歳 (10.5%) で割合が高く、約1割を占めた。

⑪老人憩の家



『利用した』割合は、地区別では江南区 (4.5%)、西蒲区 (5.6%) で、年齢別では75歳以上 (6.6%) で、他の項目と比べて割合がやや高いものの、ほとんどの項目で4%未満となった。

⑫保健福祉センター・健康センター

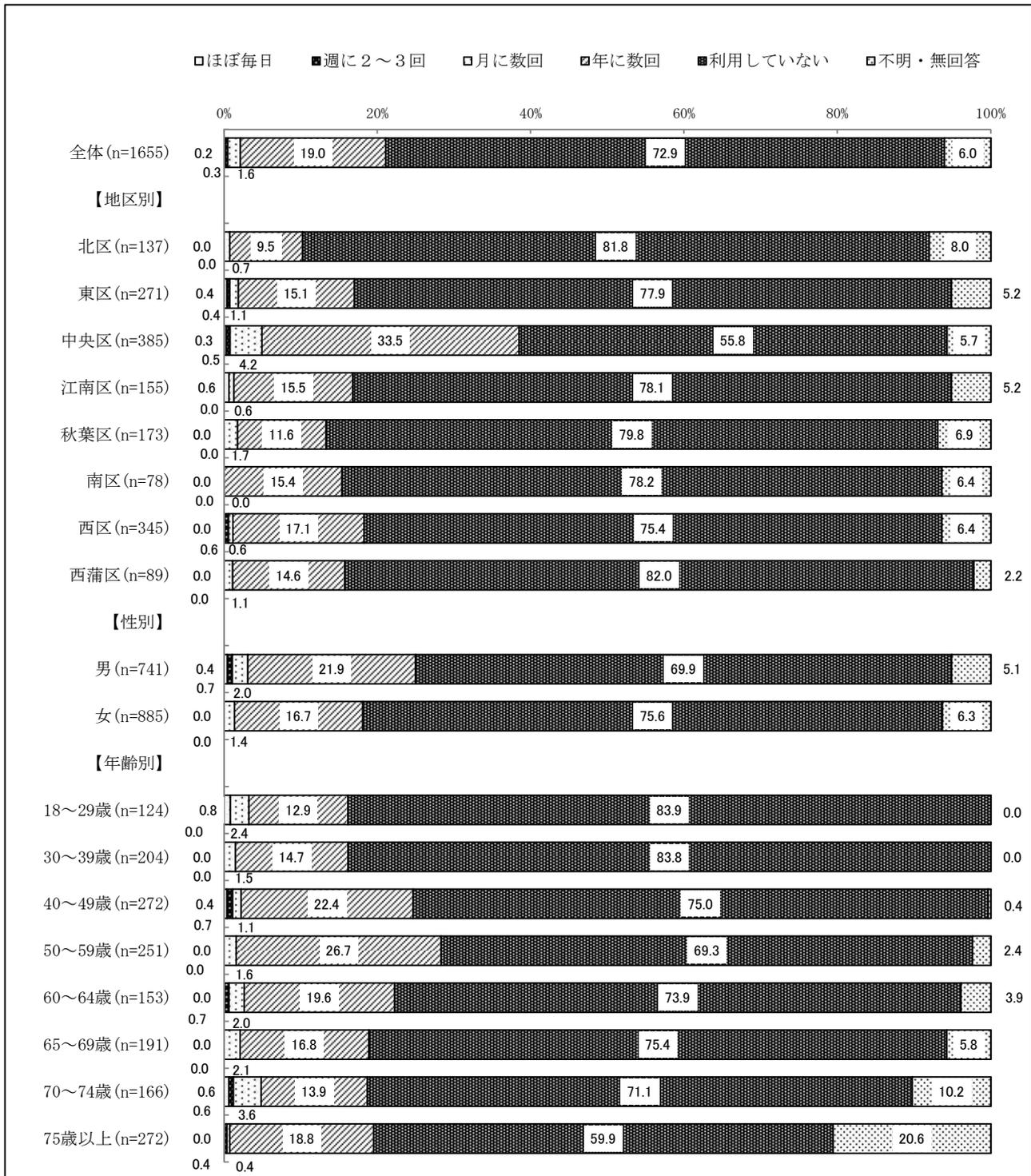


地区別では、『利用した』割合は西蒲区（31.5%）で最も高く、3割を超えた。その他の地区は2割台となった。「利用していない」は東区（71.6%）、中央区（72.5%）で割合が高く、7割を超えた。

性別では、『利用した』割合は男性（21.6%）より女性（28.2%）で高い。

年齢別では、『利用した』割合は30〜39歳（32.8%）、70〜74歳（34.9%）で高く、3割を超えた。「利用していない」は50〜59歳（81.3%）で最も高く、8割を超えた。

⑬本庁舎

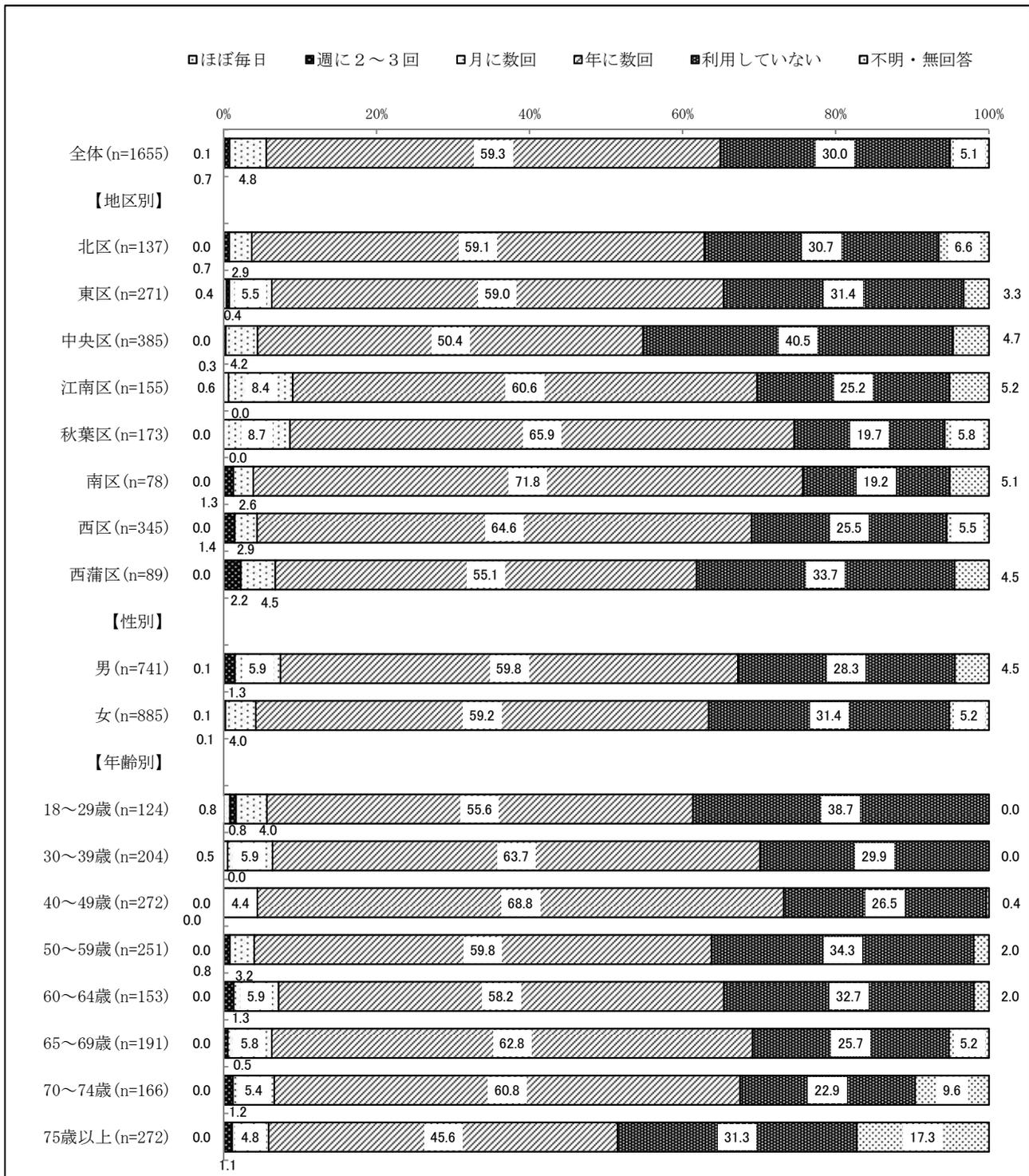


地区別では、『利用している』は中央区（38.4%）で割合が最も高く、他の地区と比べて突出している。「利用していない」は北区（81.8%）、西蒲区（82.0%）で割合が高く、8割を超えた。

性別では、『利用している』は女性（18.1%）より男性（25.0%）で割合が高い。

年齢別では、『利用している』は50〜59歳（28.3%）で最も高く、40〜49歳（24.6%）、60〜64歳（22.2%）と共に2割を超えた。「利用していない」は18〜39歳で8割を超えた。

⑭各区役所



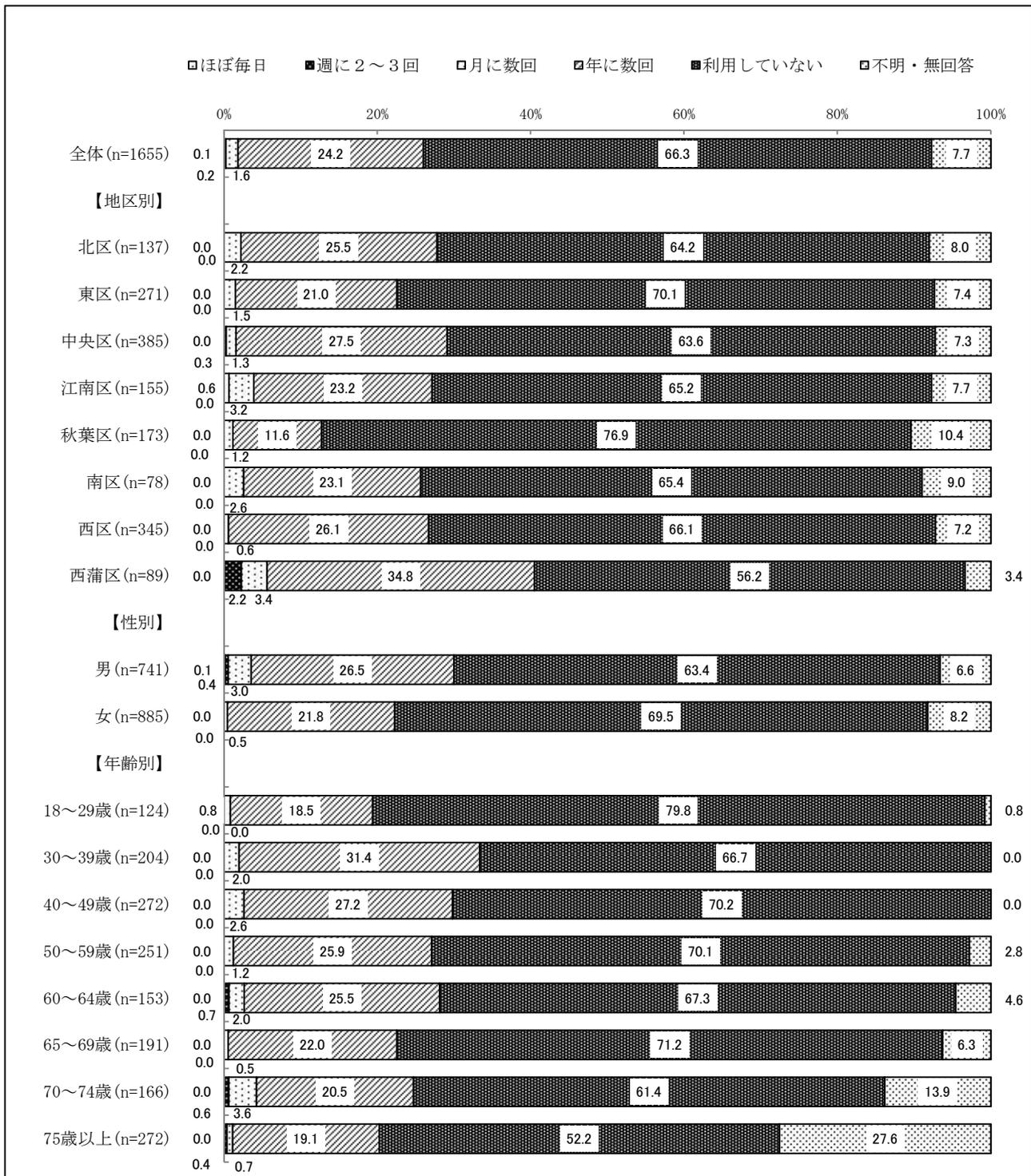
すべての項目で、「年に数回」の割合が最も高い。

地区別では、『利用している』は秋葉区 (74.6%)、南区 (75.6%) で割合が高く、7割を超えた。「利用していない」は中央区 (40.5%) で最も高く、約4割を占めた。

性別では、『利用している』は女性 (63.4%) と比べて男性 (67.2%) で割合が高い。

年齢別では、『利用している』は40〜49歳 (73.2%) で最も高く、30〜39歳 (70.1%) と共に7割を超えた。「利用していない」は18〜29歳 (38.7%) で最も高く、4割弱となった。

⑮各区出張所

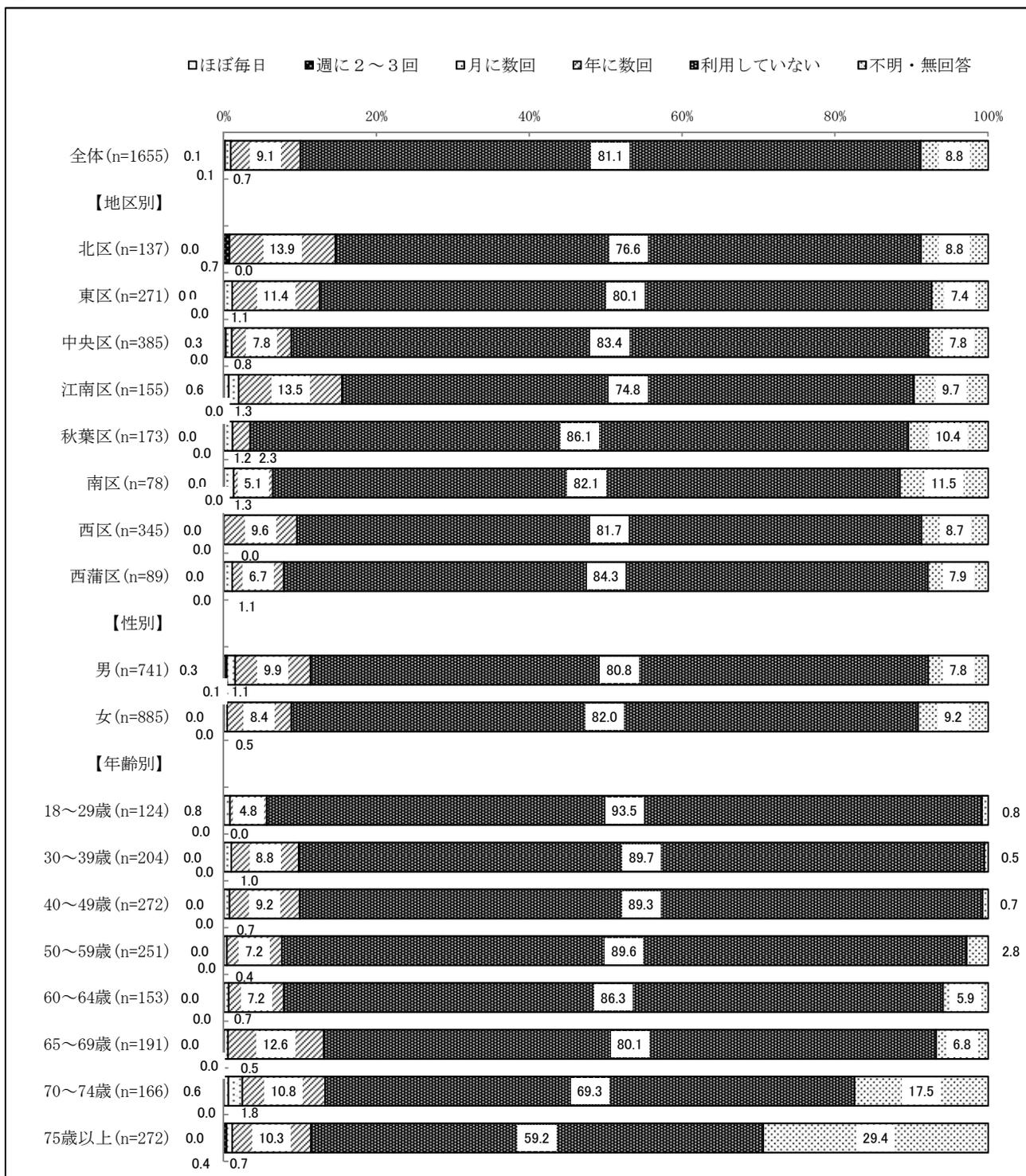


地区別では、『利用した』の割合が西蒲区（40.4%）で最も高く、約4割を占めた。秋葉区（12.7%）では、他の地区と比べて割合が低い。

性別では、『利用した』は女性（22.3%）と比べて男性（30.0%）で割合が高い。

年齢別では、『利用した』は30〜39歳（33.3%）で最も高く、3割を超えた。「利用していない」は18〜29歳（79.8%）で最も高く、約8割を占めた。

⑩各区連絡所



地区別では、『利用した』割合は北区（14.6%）、東区（12.5%）、江南区（15.5%）で1割を超え、他の地区と比べて割合が高い。

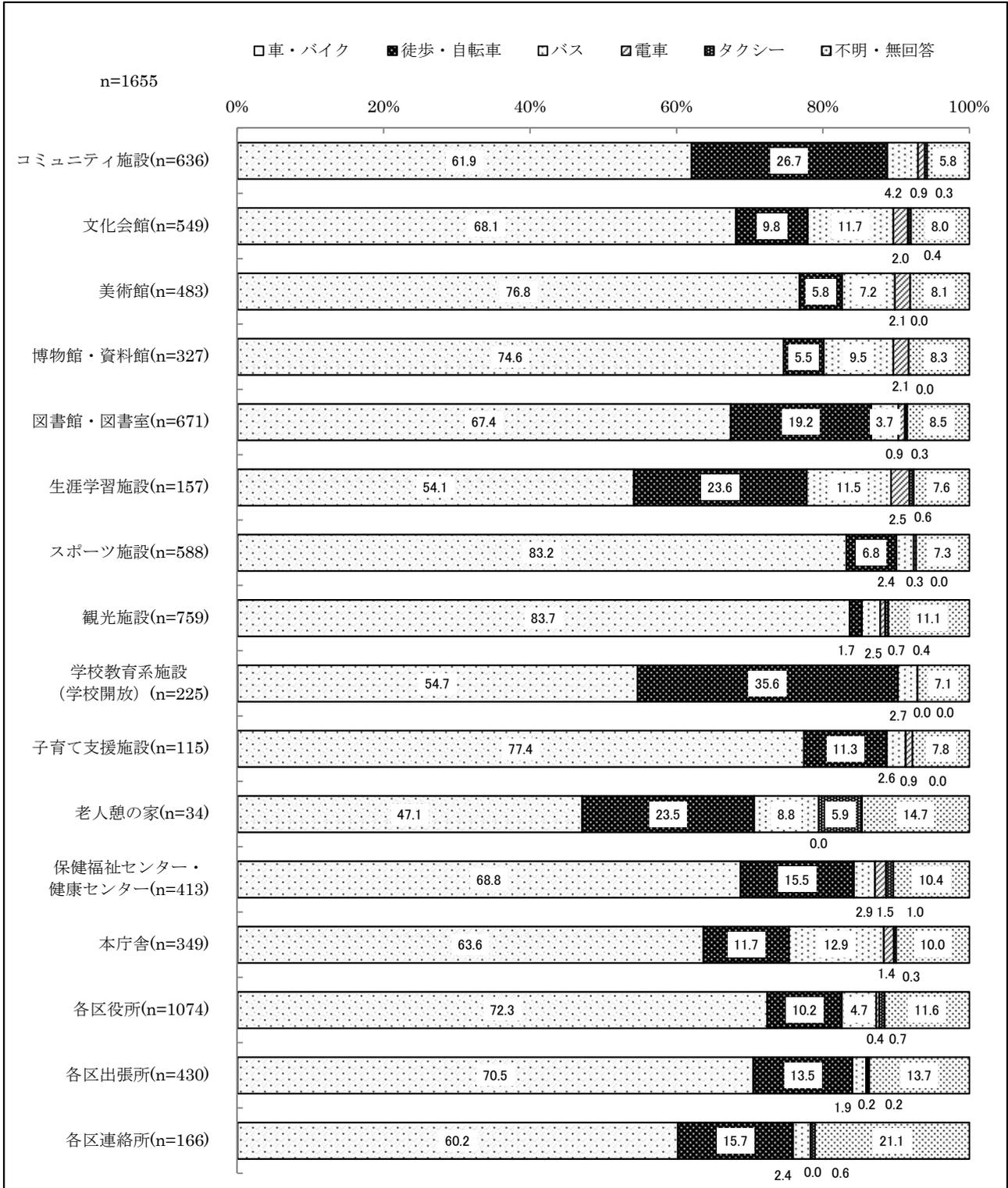
性別による差はあまりない。

年齢別では、『利用した』割合は65~69歳（13.1%）、70~74歳（13.3%）、75歳以上（11.4%）で1割を超えた。

(2) 公共施設への交通手段

問 13 あなたは、新潟市が所有する公共施設（建物等）について、最近1年間（平成29年1月～平成29年12月）に何回くらい利用しましたか。
また、公共施設へは主にどのような交通手段で行きましたか。（○はそれぞれ1つずつ）

【交通手段】



— 「車・バイク」の利用がすべての項目で最多 —

【全体結果】

全体でみると、全ての項目で「車・バイク」の割合が最も高い。スポーツ施設（83.2%）、観光施設（83.7%）では8割を超えた。美術館（76.8%）、博物館・資料館（74.6%）、子育て支援施設（77.4%）、各区役所（72.3%）、各区出張所（70.5%）で7割台となった。

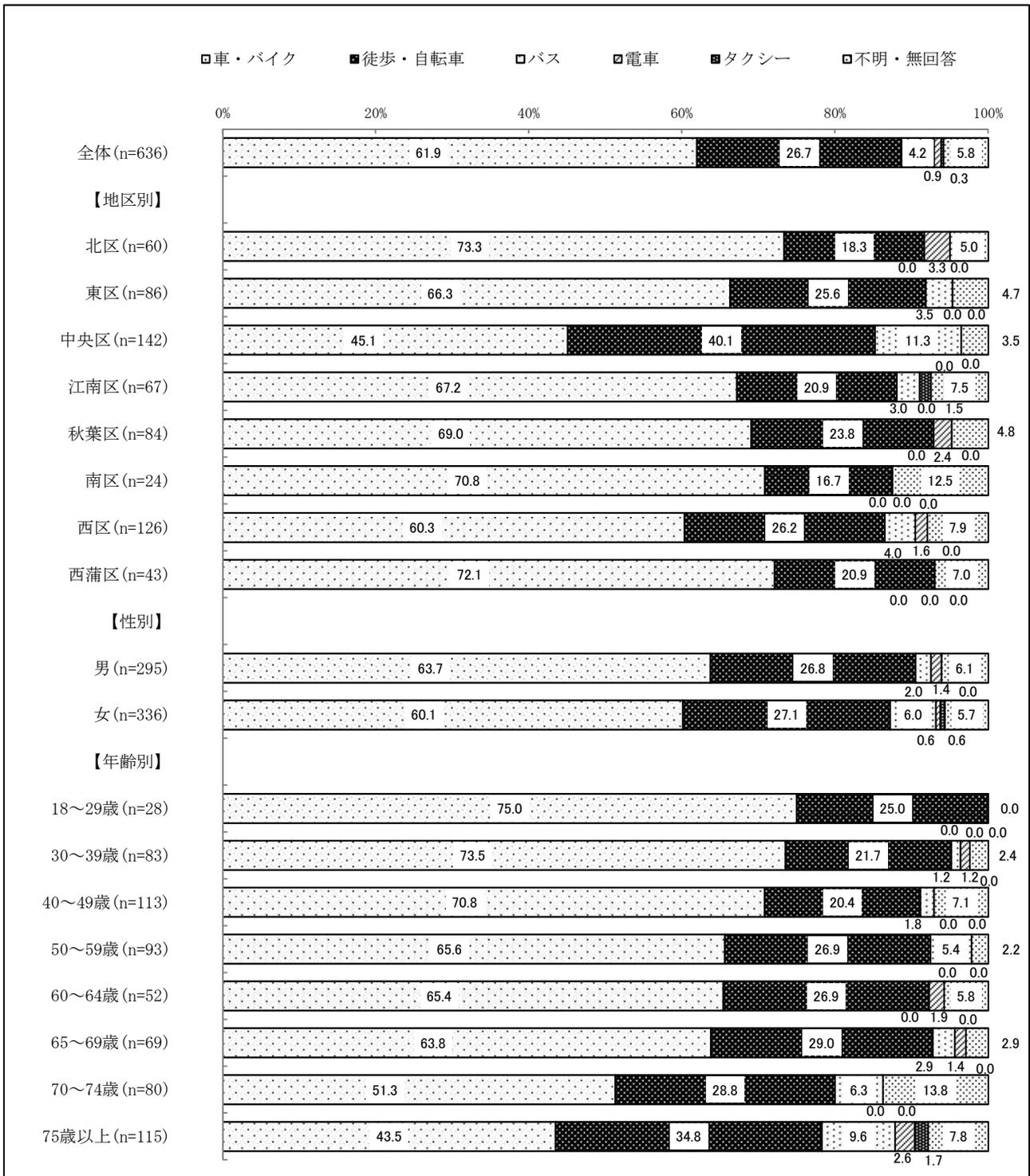
「徒歩・自転車」は、学校教育系施設（学校開放）（35.6%）で最も高く3割半ばとなった。コミュニティ施設（26.7%）、生涯学習施設（23.6%）、老人憩の家（23.5%）も割合が高く、2割を超えた。

文化会館、生涯学習施設、本庁舎で「バス」（各11.7%、11.5%、12.9%）の割合が1割を超えた。

【属性別結果】

次ページ以降に項目ごとの地区別・性別・年齢別の集計結果をまとめた。

①コミュニティ施設

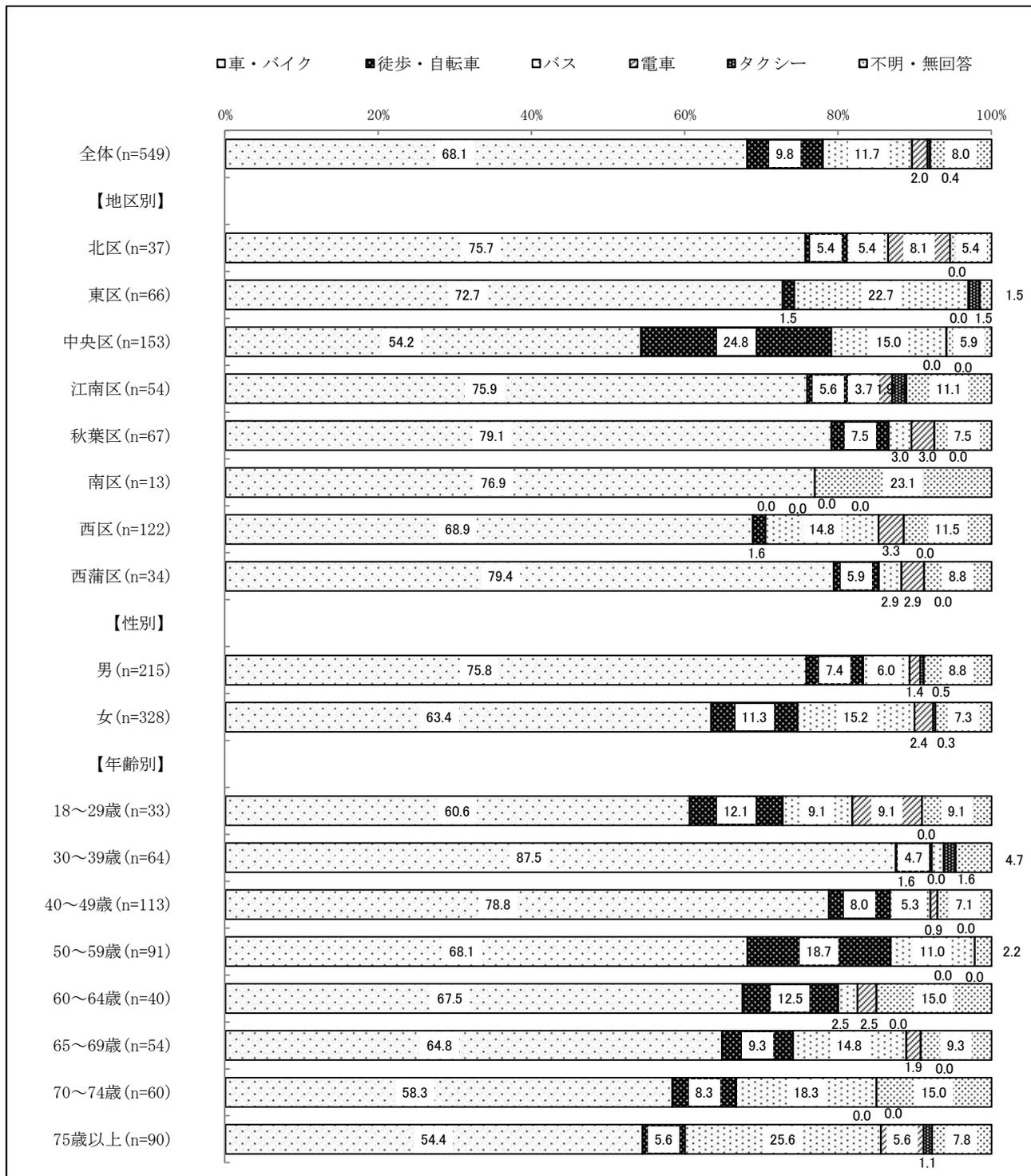


地区別では、「車・バイク」は北区 (77.3%)、南区 (70.8%)、西蒲区 (72.1%) で割合が高く、7割を超えた。「徒歩・自転車」は中央区 (40.1%) で割合が最も高く、約4割を占めた。

性別では、「車・バイク」は女性 (60.1%) より男性 (63.7%) で割合がやや高い。

年齢別では、「車・バイク」は18～29歳 (75.0%) で割合が最も高い。若年層ほど割合が高い傾向がみられる。「徒歩・自転車」は75歳以上 (34.8%) で最も高い。

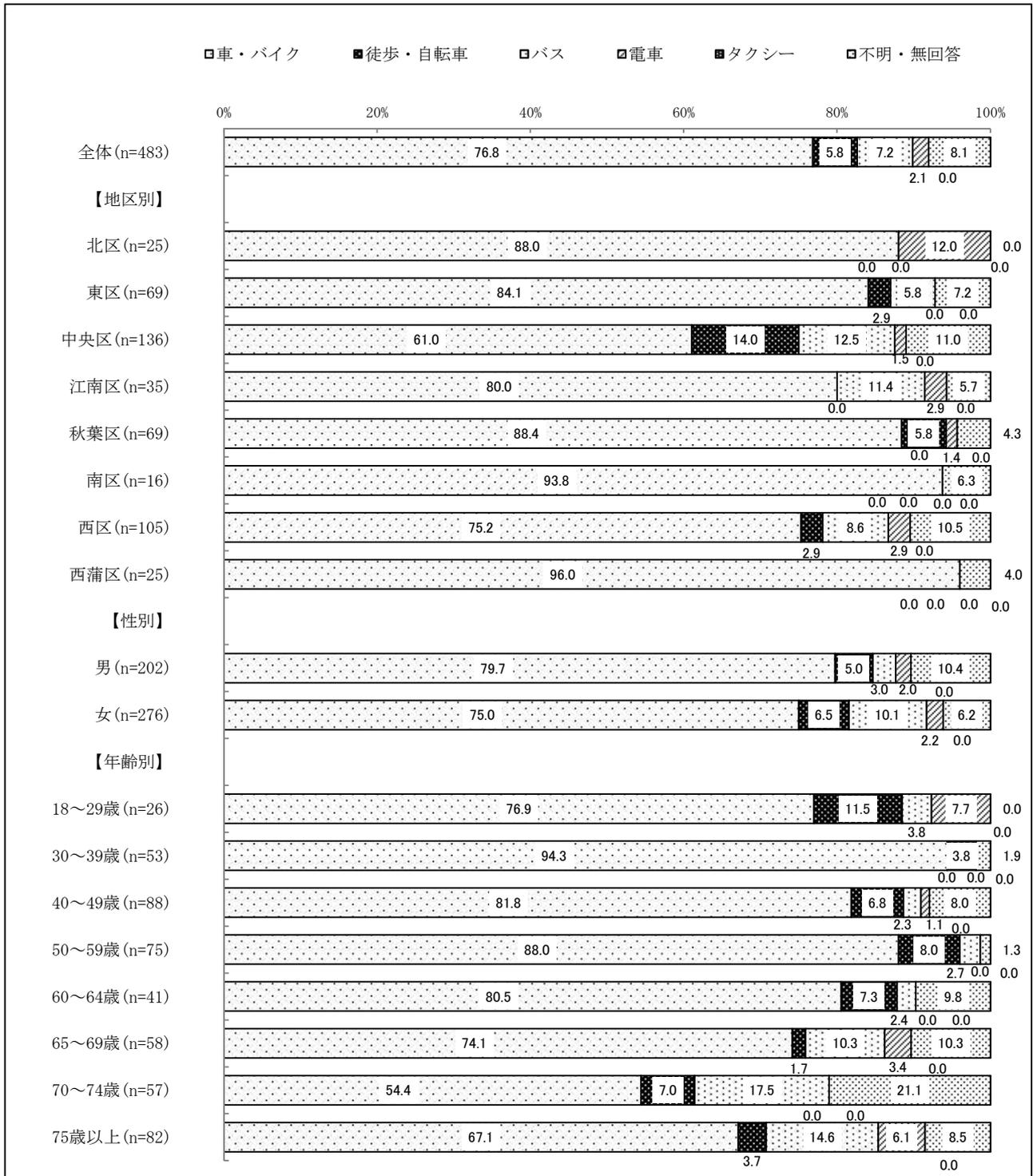
②文化会館



地区別では、中央区、西区を除き、「車・バイク」の割合が7割を超えた。中央区は「車・バイク」(54.2%)の割合が5割台にとどまり、「徒歩・自転車」(24.8%)の割合が他の地区と比べて突出している。東区では、「バス」(22.7%)の割合が高く、2割を超えた。

性別では、「車・バイク」の割合が女性(63.4%)と比べて男性(75.8%)で高い。一方、女性は「徒歩・自転車」(11.3%)、「バス」(15.2%)の割合が男性より高い。年齢別では、「車・バイク」は30～39歳(87.5%)で割合が最も高い。50～59歳は「徒歩・自転車」(18.7%)が他の年齢と比べて割合が高い。75歳以上は「バス」(25.6%)が約4人に1人の割合となった。

③美術館

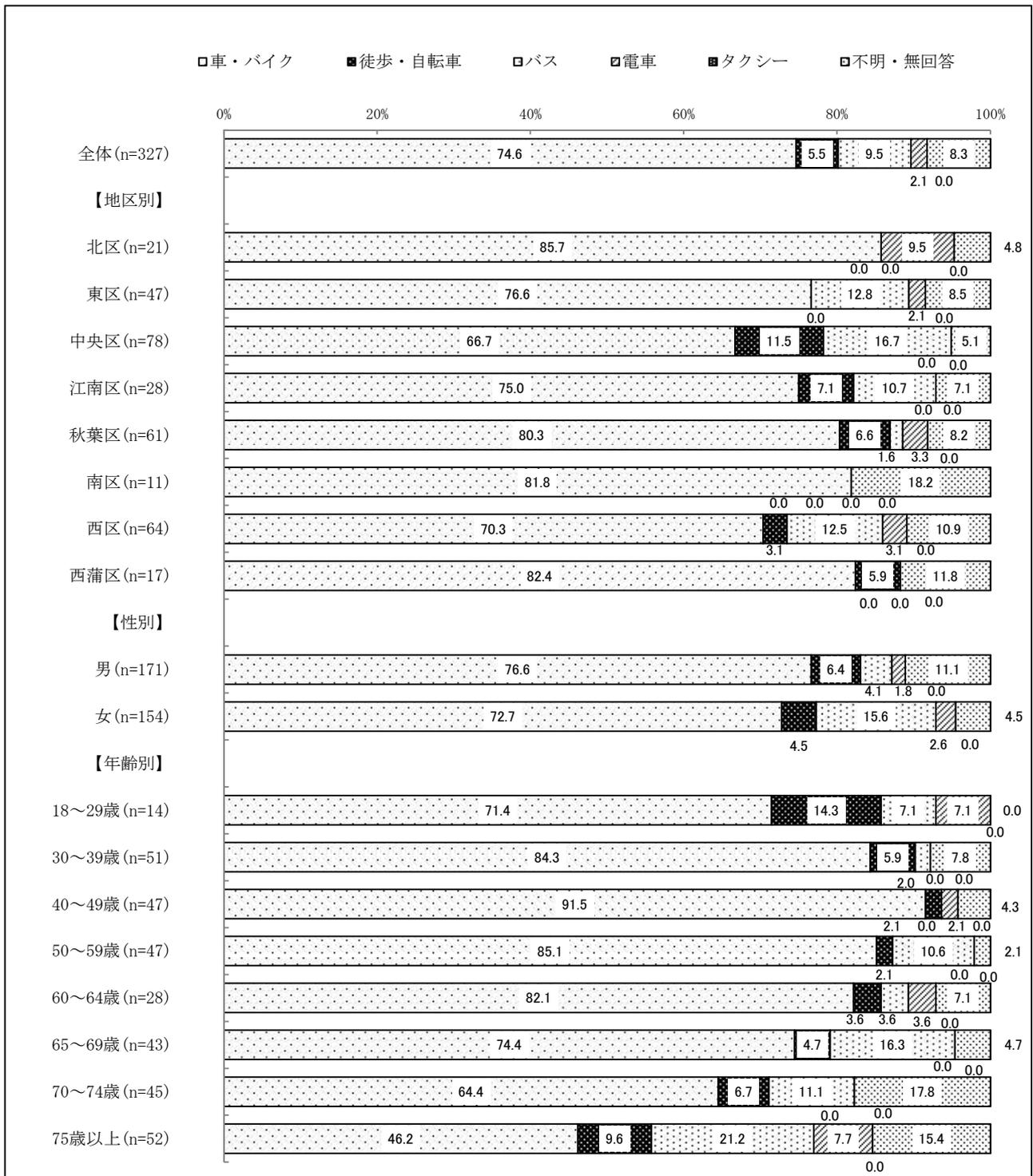


地区別では、南区、西蒲区で「車・バイク」（各 93.8%、96.0%）の割合が 9 割を超えた。中央区は、「徒歩・自転車」（14.0%）の割合が 1 割を超え、他の地区と比べて割合が高い。中央区、江南区、西区で「バス」（各 12.5%、11.4%、8.6%）の割合が約 1 割を占めた。

性別では、「車・バイク」の割合が女性（75.0%）より男性（79.7%）で高い。女性で「バス」（10.1%）が約 1 割を占めた。

年齢別では、「車・バイク」の割合は 30～39 歳（94.3%）で最も高く、9 割を超えた。65 歳以上で「バス」の割合が 1 割を超えた。

④博物館・資料館

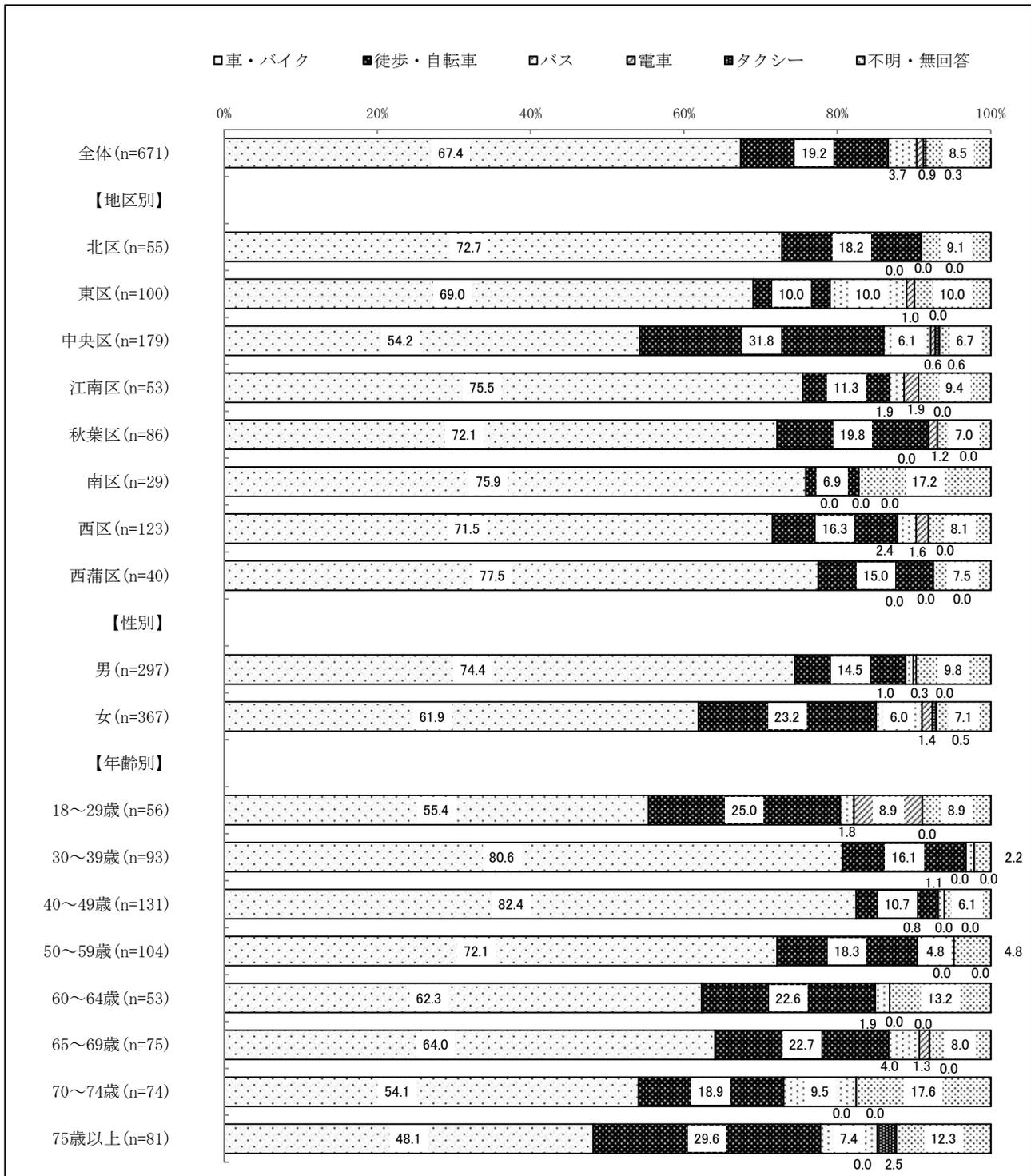


地区別では、「車・バイク」の割合が、北区 (85.7%)、秋葉区 (80.3%)、南区 (81.8%)、西蒲区 (82.4%) で8割を超えた。中央区で「徒歩・自転車」(11.5%) が1割を超え、他の地区と比べて割合が高い。

性別では、「車・バイク」が男女とも7割を超えた。「バス」は男性 (4.1%) より女性 (15.6%) で割合が高い。

年齢別では、「車・バイク」は40～49歳 (91.5%) で最も割合が高い。75歳以上 (46.2%) では、は半数未満にとどまり、「バス」(21.2%) が約2割を占めた。18～29歳で「徒歩・自転車」(14.3%) が1割を超え、他の年齢と比べて割合が高い。

⑤図書館・図書室

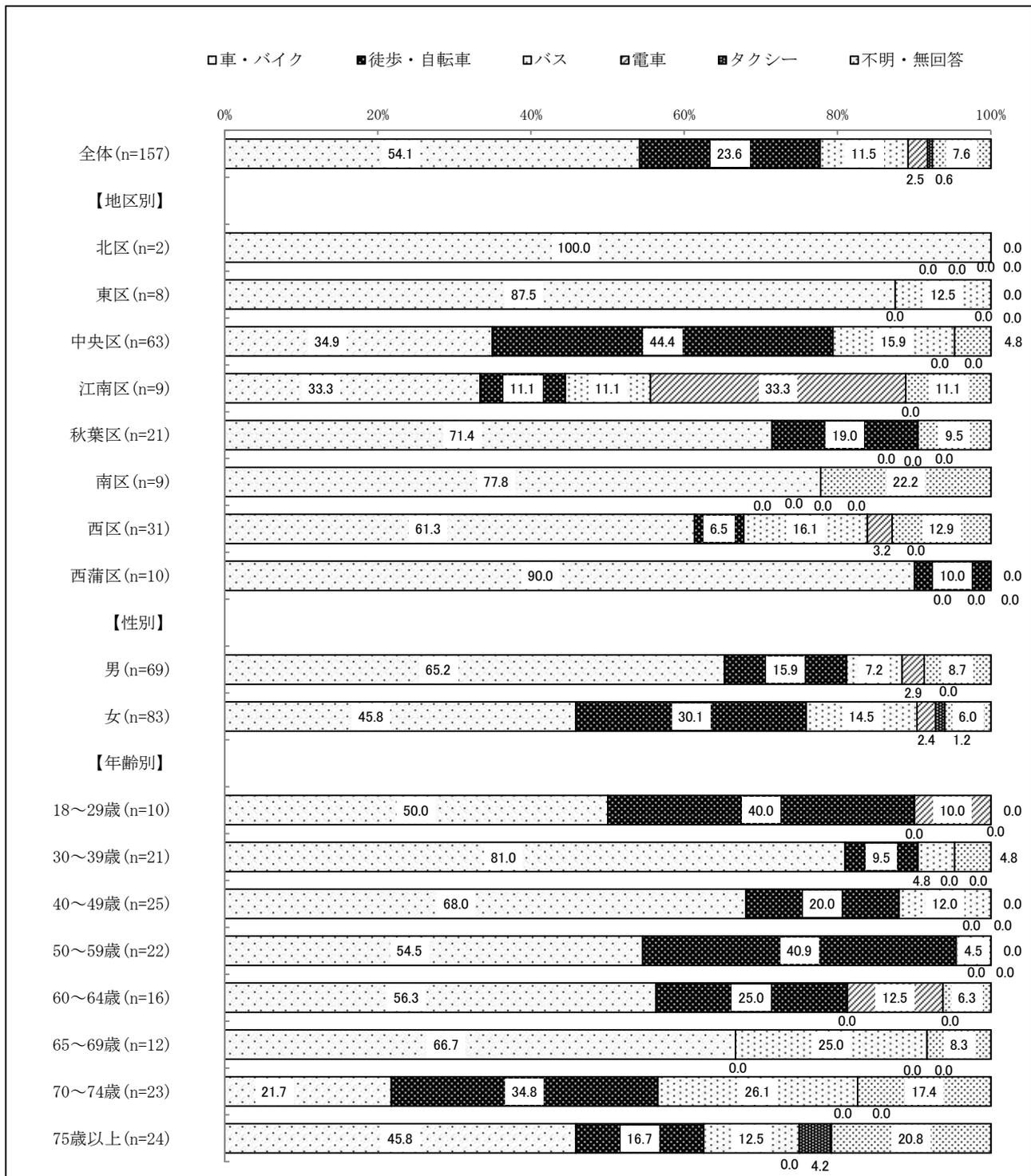


地区別では、「車・バイク」の割合は西蒲区（77.5%）で最も高い。中央区（54.2%）では5割半ばにとどまり、「徒歩・自転車」（31.8%）の割合が3割以上を占めた。

性別では、「車・バイク」は女性（61.9%）より男性（74.4%）で割合が高い。一方、「徒歩・自転車」は男性（14.5%）より女性（23.2%）で割合が高く、2割以上を占めた。

年齢別では、「車・バイク」は30～39歳（80.6%）、40～49歳（82.4%）で割合が高く、8割を超えた。「徒歩・自転車」は18～29歳（25.0%）、60～64歳（22.6%）、65～69歳（22.7%）、75歳以上（29.6%）で2割を超えた。

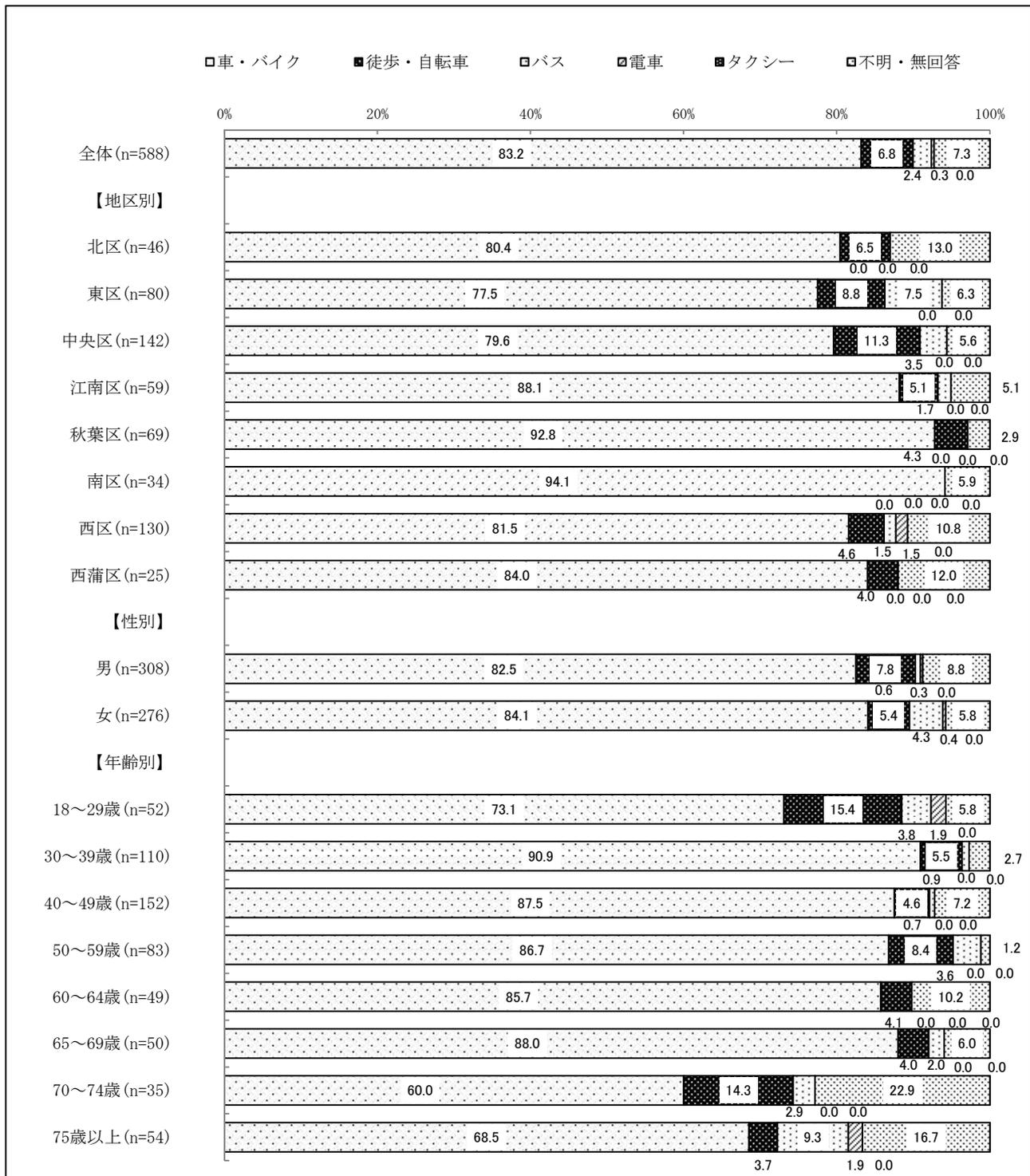
⑥生涯学習施設



性別では、「車・バイク」は女性（45.8%）と比べて男性（65.2%）で割合が高い。女性は「徒歩・自転車」（30.1%）、「バス」（14.5%）の割合が男性（各 15.9%、7.2%）と比べて高い。

地区別、年齢別については、対象者数が少ないため、図のみの掲載とする。

⑦スポーツ施設

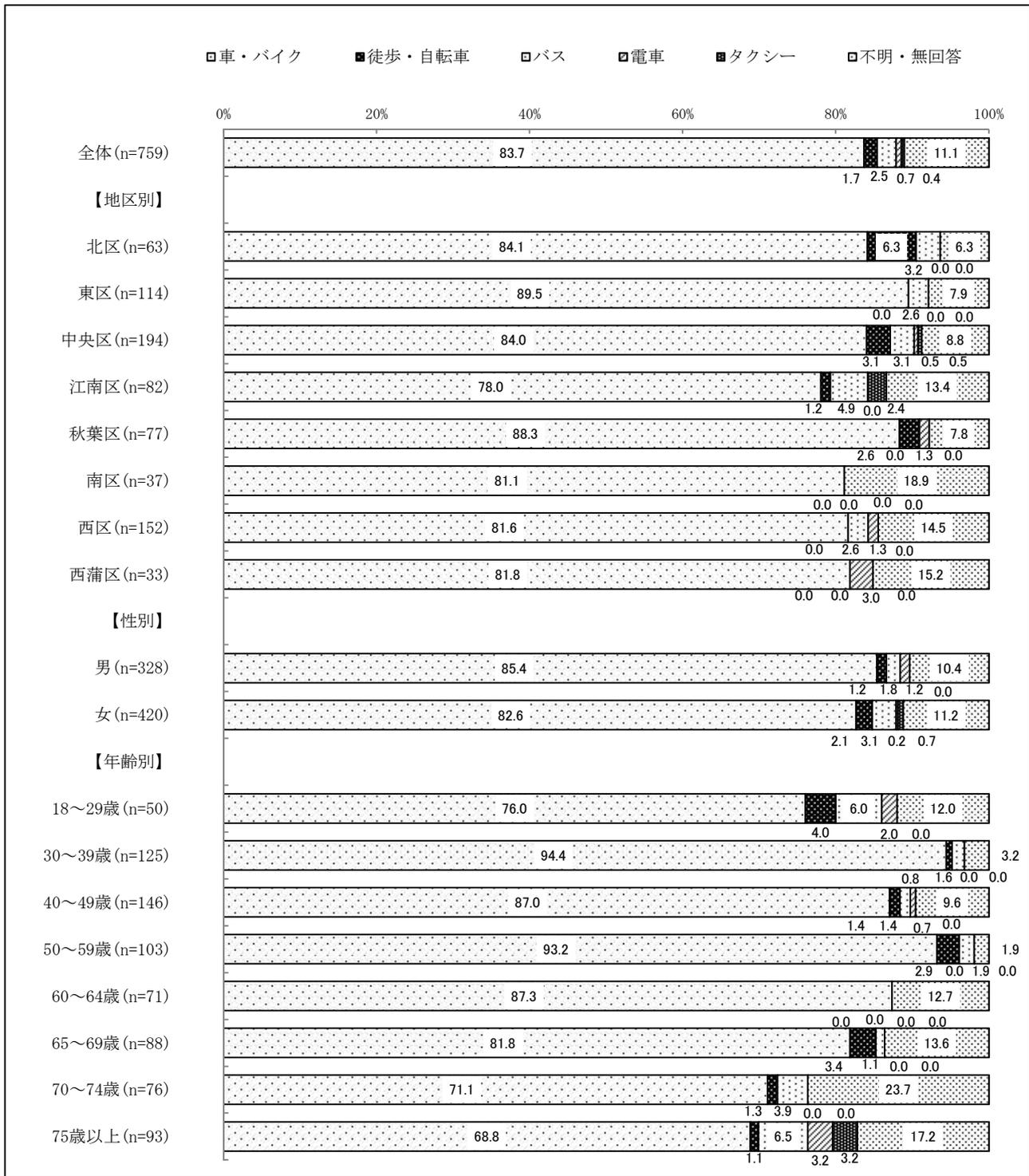


どの地区でも「車・バイク」の割合が7割以上を占めた。中央区は「徒歩・自転車」(11.3%)の割合が1割を超え、他の地区と比べて割合がやや高い。

性別では、あまり差はみられない。

年代別では、「車・バイク」の割合が30～39歳(90.9%)で約9割を占めた。18～29歳、70～74歳で「徒歩・自転車」(各15.4%、14.3%)の割合が1割を超え、他の年齢と比べて割合が高い。75歳以上で「バス」(9.3%)の割合が約1割を占めた。

⑧観光施設

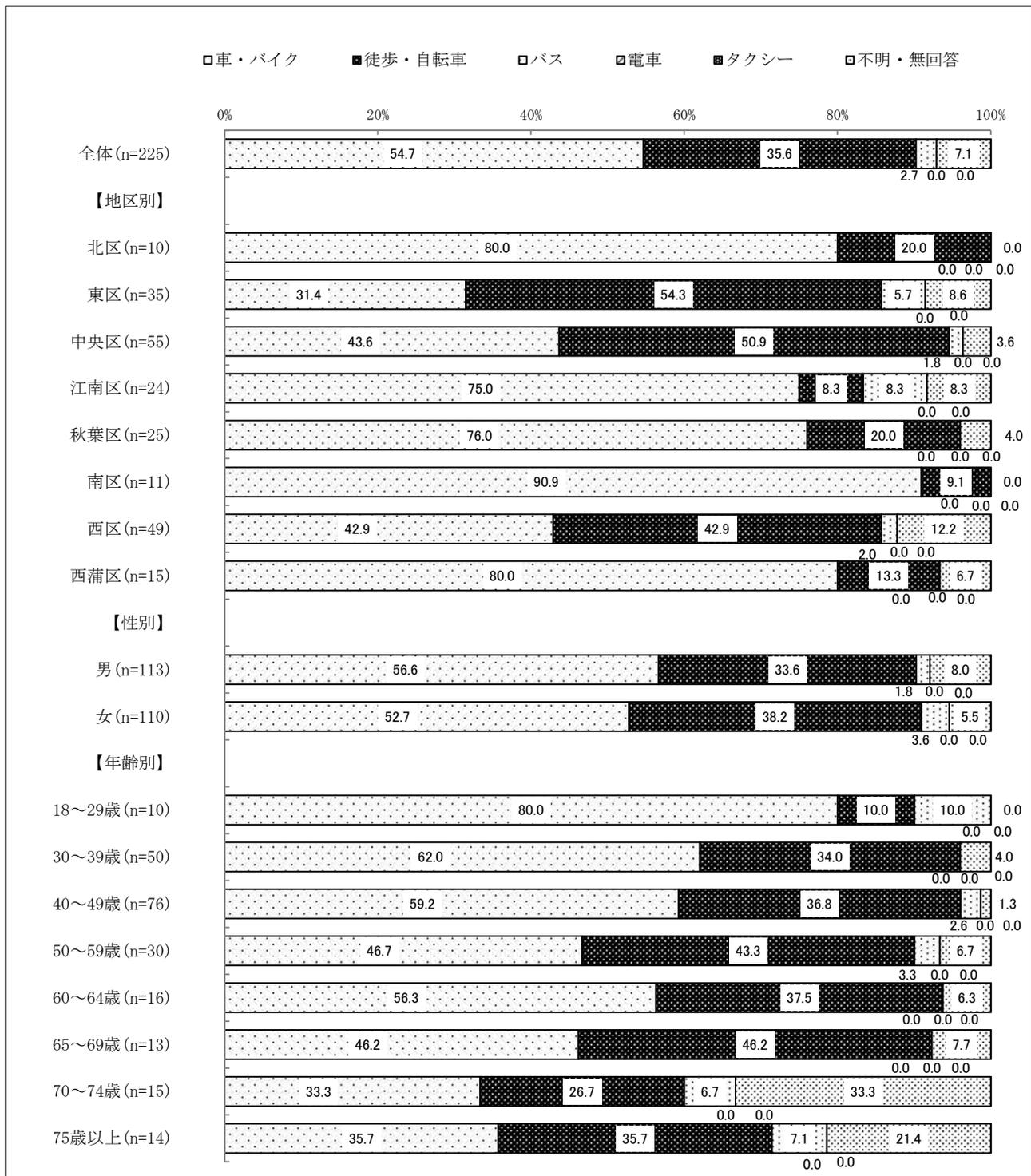


地区別では、ほぼすべての地区で「車・バイク」の割合が8割を超えた。

性別による差は、あまりみられない。

年齢別では、「車・バイク」は30～39歳 (94.4%)、50～59歳 (93.2%) で9割を超えた。

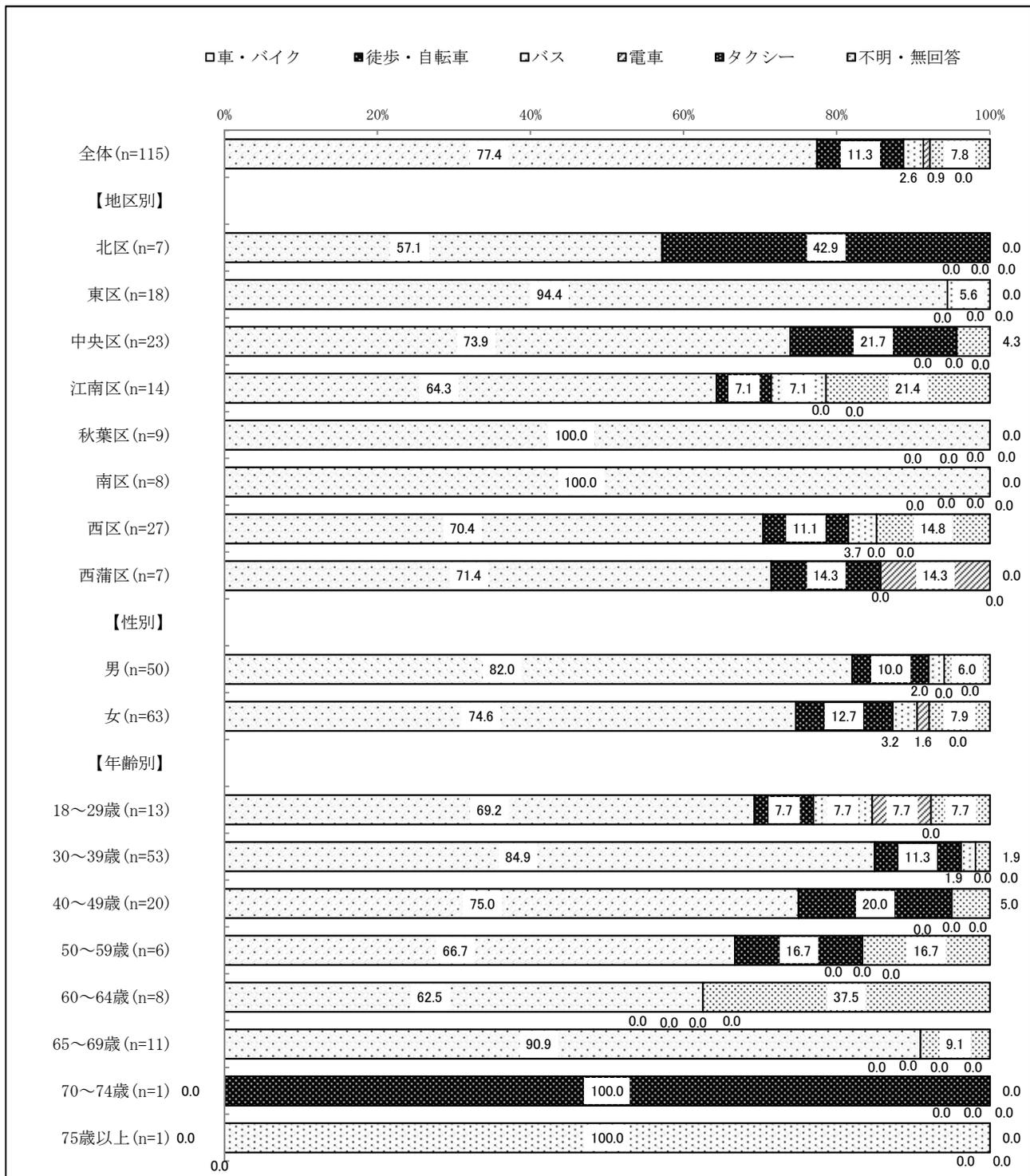
⑨学校教育系施設（学校開放）



性別では、男女とも「車・バイク」の割合が半数以上を占め、「徒歩・自転車」の割合が3割以上を占めた。「車・バイク」は、女性（52.7%）より男性（56.6%）で割合がやや高い。一方、「徒歩・自転車」は男性（33.6%）より女性（38.2%）で割合が高い結果となった。

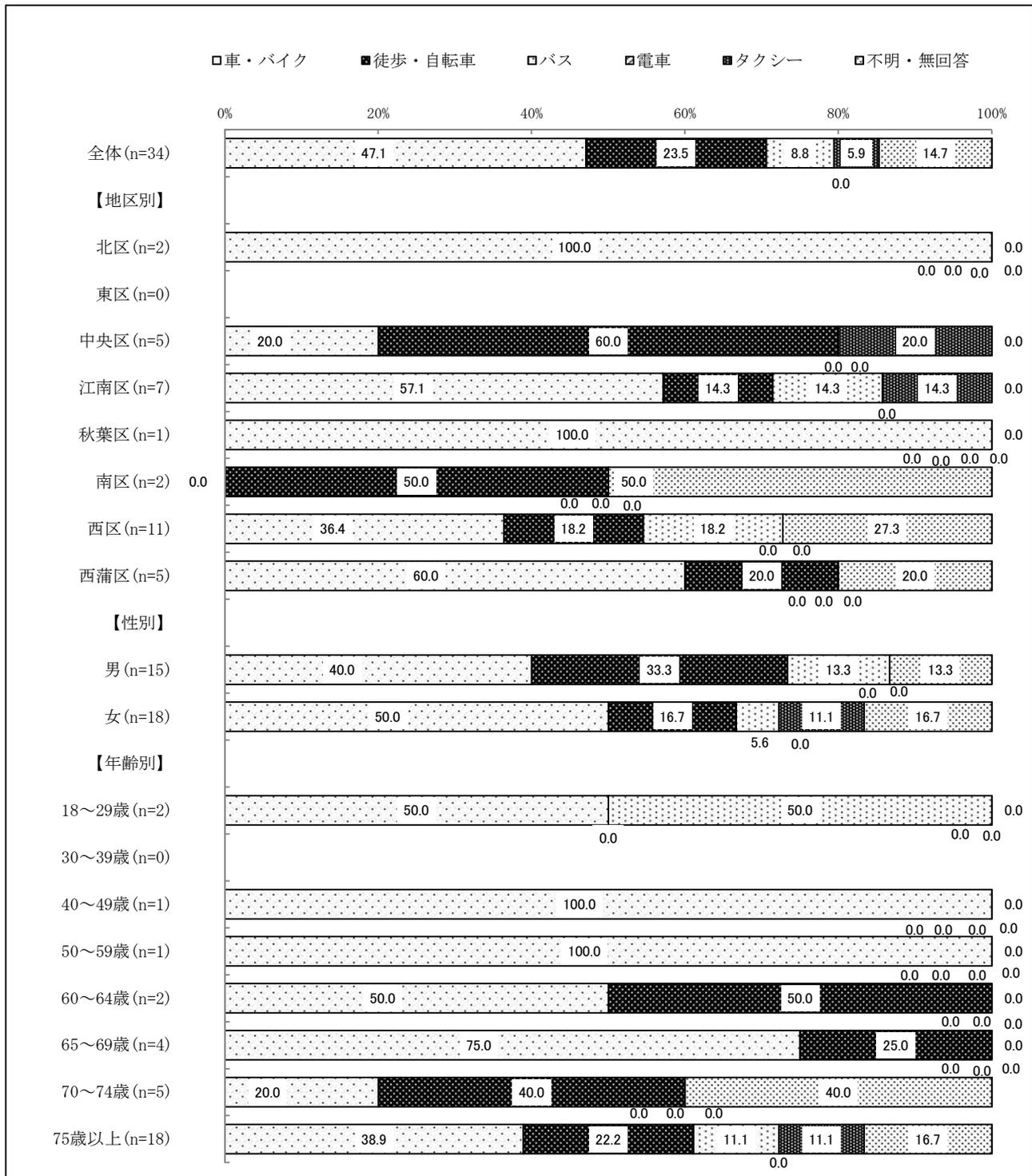
地区別、年齢別については、対象者数が少ないため、図のみの掲載とする。

⑩子育て支援施設



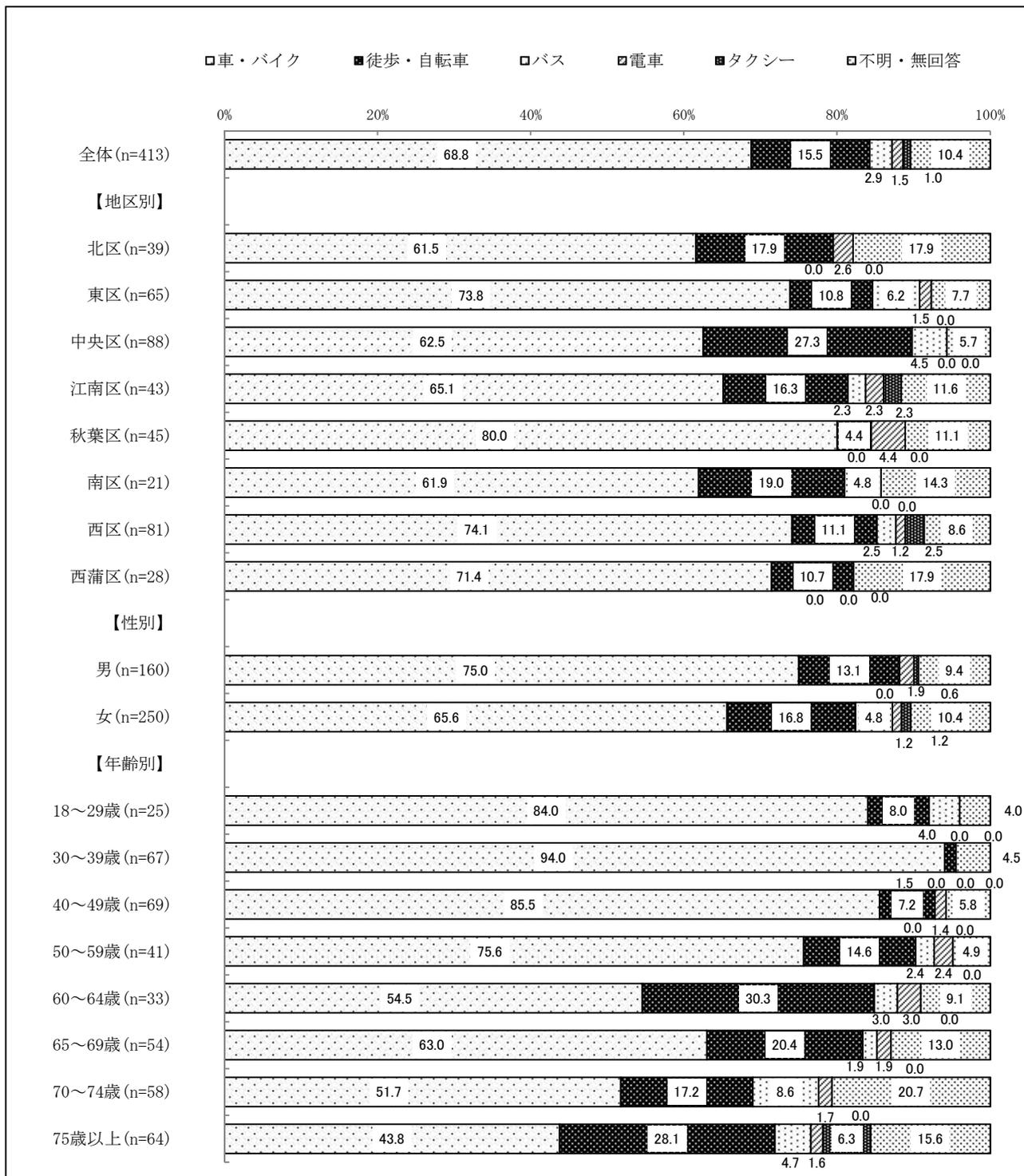
性別で見ると、「車・バイク」は、女性（74.6%）より男性（82.0%）で割合が高い。
地区別、年齢別については、対象者数が少ないため、図のみの掲載とする。

⑪老人憩の家



対象者数が少ないため、図のみの掲載とする。

⑫保健福祉センター・健康センター

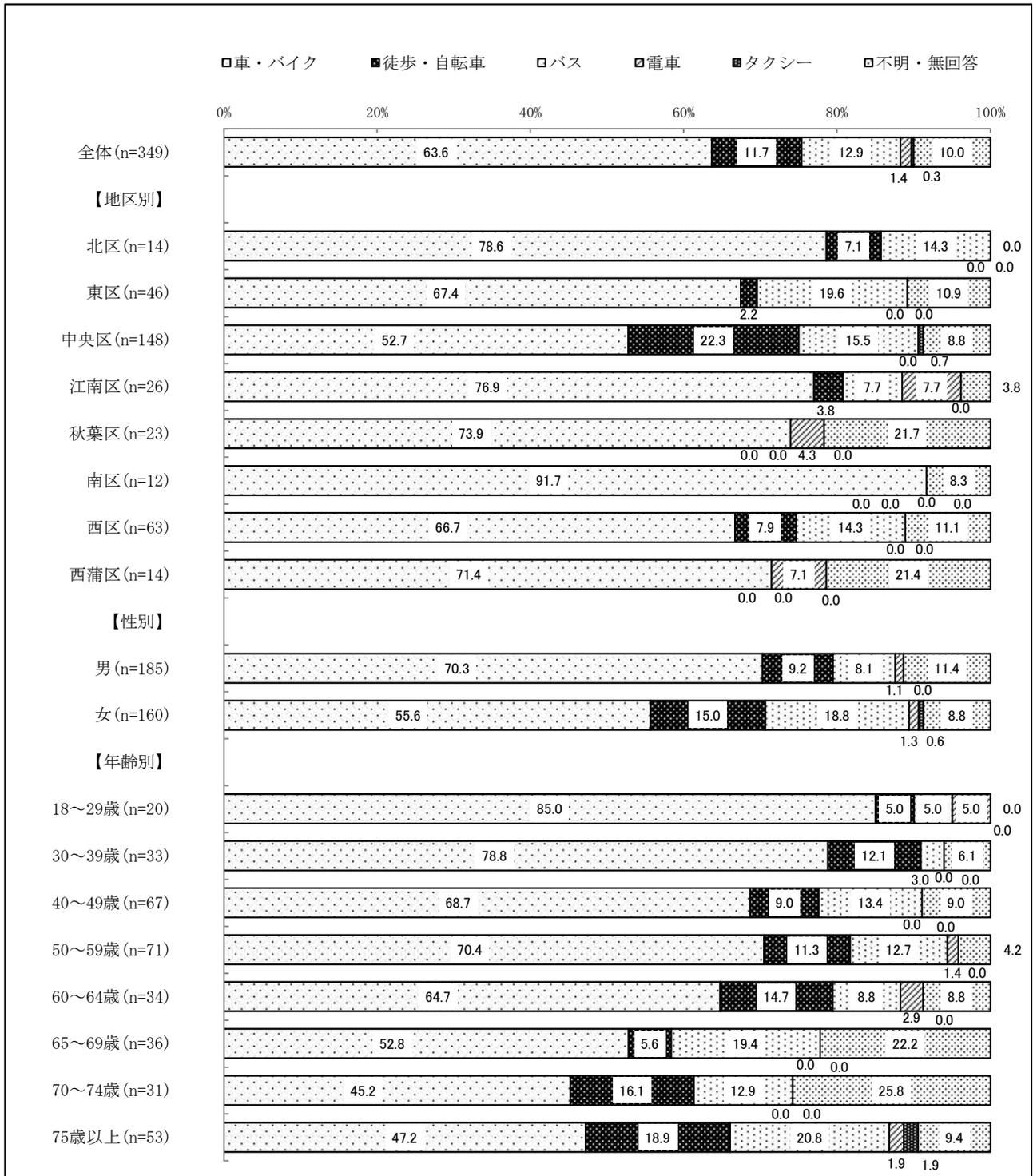


地区別では、「車・バイク」は秋葉区（80.0%）で最も高く、8割を占める。中央区では、「徒歩・自転車」（27.3%）の割合が3割弱で、他の地区と比べて割合が高い。

性別では、「車・バイク」は女性（65.6%）より男性（75.0%）で割合が高い。一方、「徒歩・自転車」は男性（13.1%）より女性（16.8%）で割合がやや高い。

年齢別では、「車・バイク」の割合は、30～39歳（94.0%）で最も高い。75歳以上（43.8%）では半数未満にとどまった。「徒歩・自転車」は60～64歳（30.3%）、75歳以上（28.1%）で約3割、65～69歳（20.4%）、70～74歳（17.2%）で約2割を占めた。

⑬本庁舎

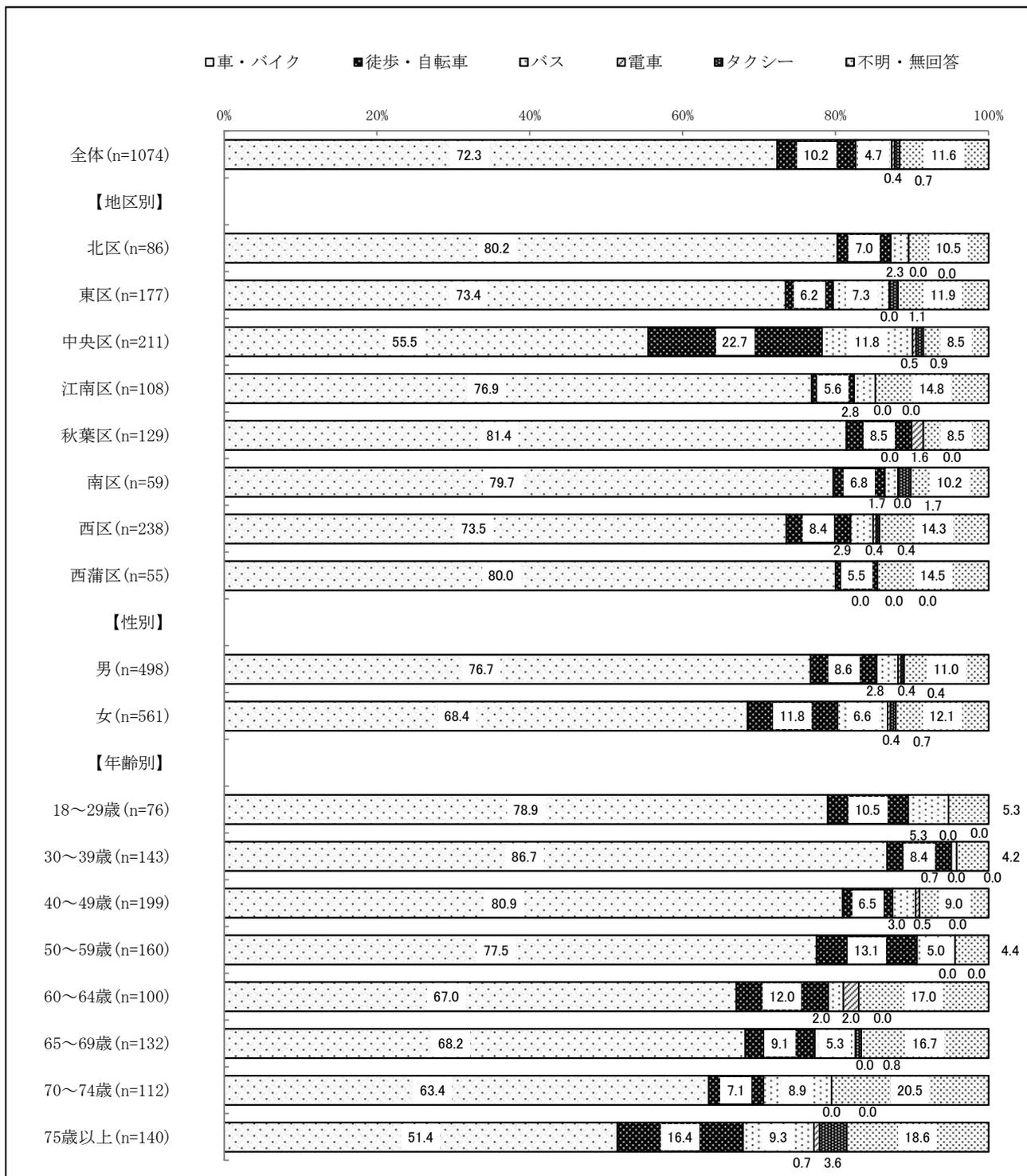


地区別で見ると、中央区では「車・バイク」(52.7%)が半数を超え、「徒歩・自転車」(22.3%)が2割強を占めた。

性別では、「車・バイク」は女性(55.6%)より男性(70.3%)で割合が高い。一方、「徒歩・自転車」、「バス」は男性(各9.2%、8.1%)より女性(各15.0%、18.8%)で割合が高い。

年齢別では、「車・バイク」は概ね若年層ほど割合が高い傾向がみられる。

⑭各区役所

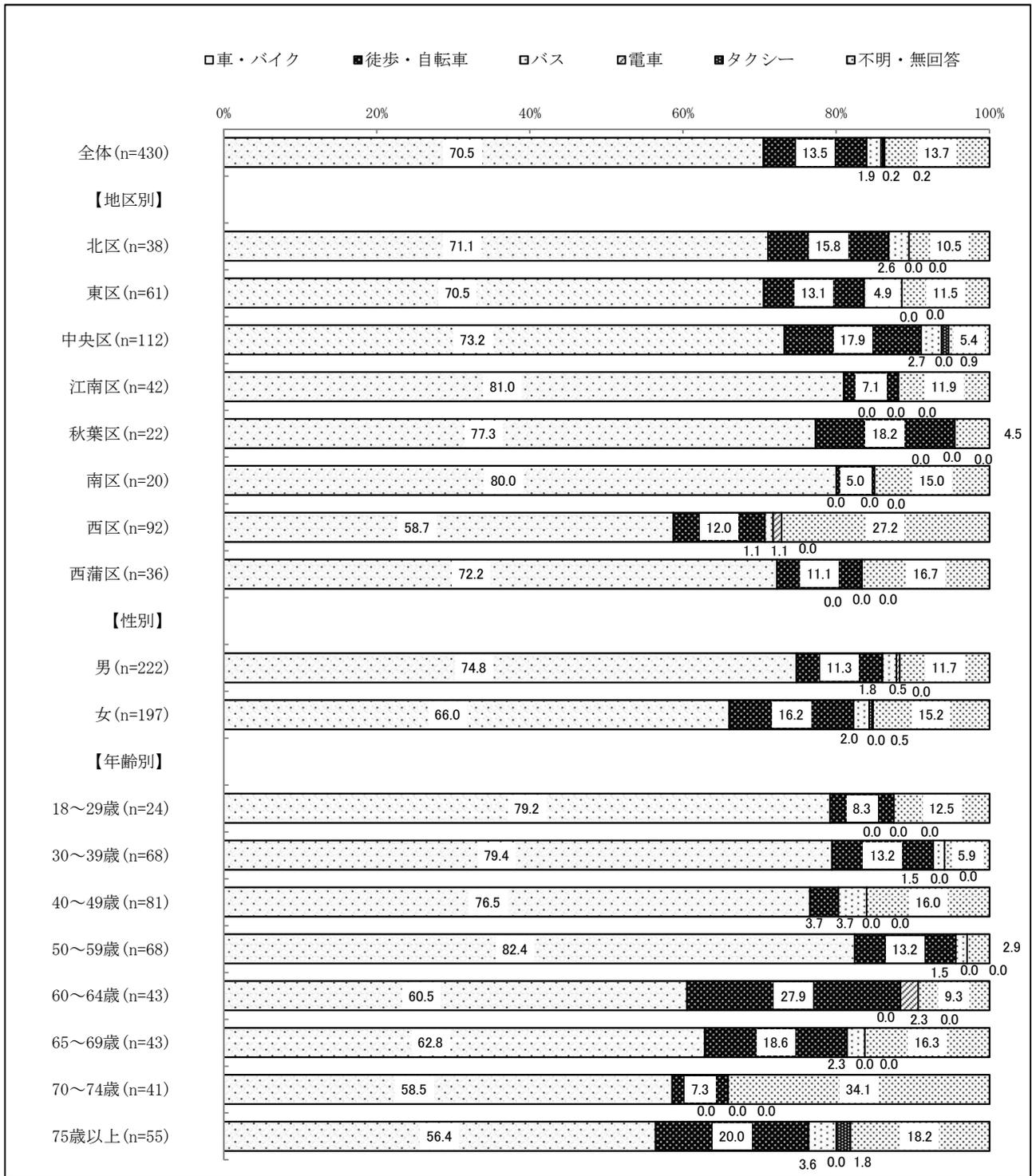


地区別では、「車・バイク」の割合は、中央区（55.5%）を除く地区で7割を超えた。中央区では、「徒歩・自転車」（22.7%）が2割強、「バス」（11.8%）が1割強を占めた。

性別では、「車・バイク」の割合が女性（68.4%）と比べて男性（76.7%）で高い。

年齢別では、「車・バイク」の割合は30～39歳（86.7%）で最も高い。概ね若年層ほど割合が高い傾向がみられる。75歳以上では、「徒歩・自転車」（16.4%）の割合が、他の年齢と比べてやや高い。

⑮各区出張所

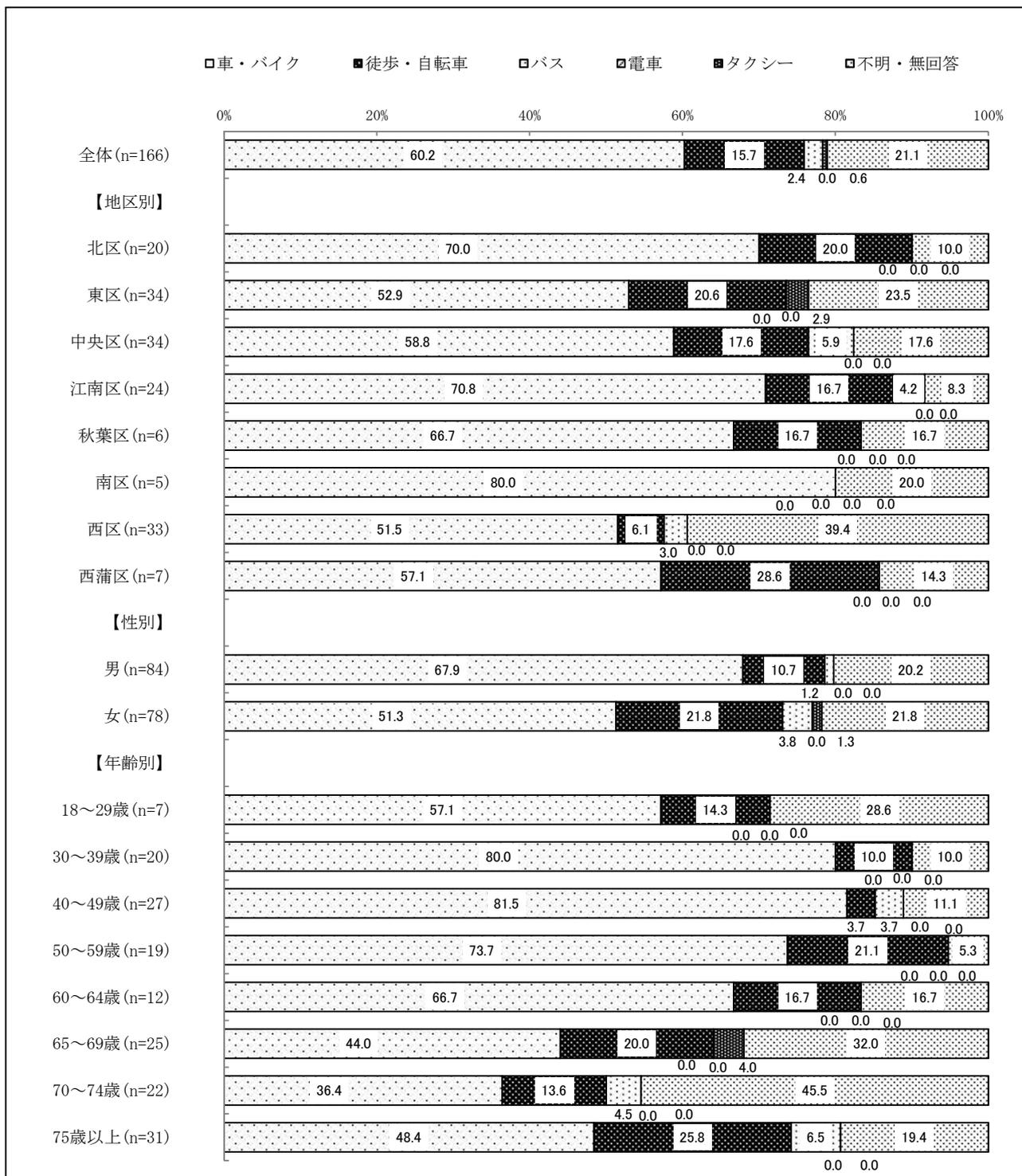


地区別では、西区を除き「車・バイク」の割合が7割を超えた。西区（58.7%）では、6割弱にとどまった。「徒歩・自転車」は中央区（17.9%）、秋葉区（18.2%）でやや割合が高い。

性別では、「車・バイク」は女性（66.0%）と比べて男性（74.8%）で割合が高い。一方、「徒歩・自転車」は男性（11.3%）より女性（16.2%）で割合が高い。

年齢別では、「車・バイク」の割合は50～59歳（82.4%）で最も高く、8割を超えた。60～64歳、75歳以上で、「徒歩・自転車」（各27.9%、20.0%）の割合が2割を超えた。

⑩各区連絡所

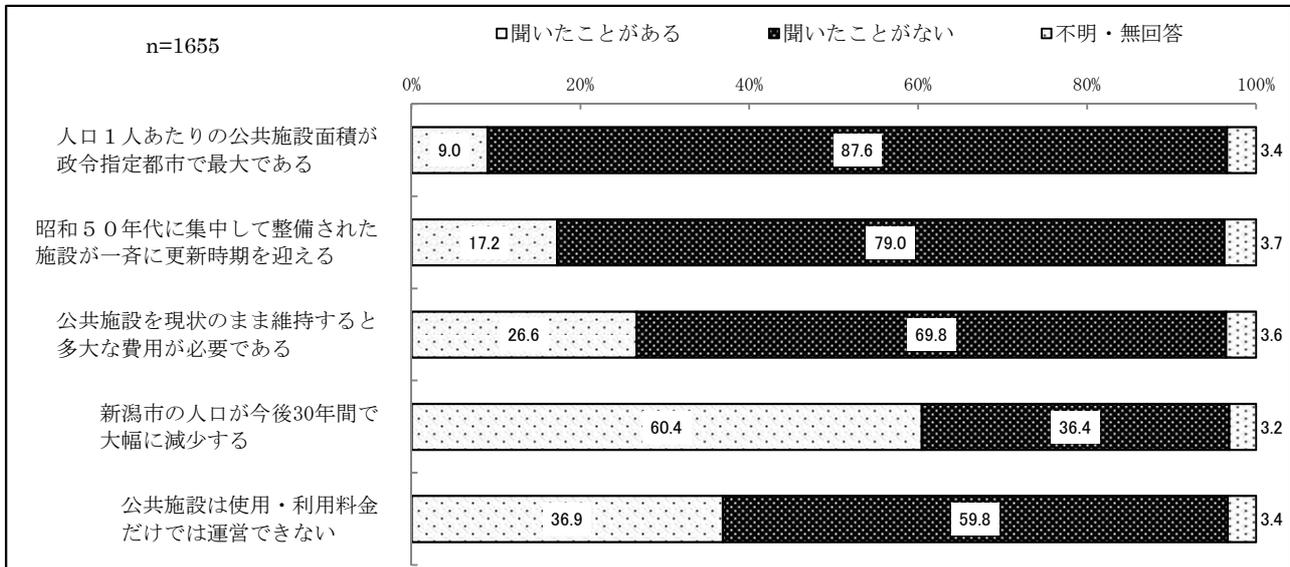


性別では、「車・バイク」の割合は、女性（51.3%）より男性（67.9%）で高い。一方、「徒歩・自転車」の割合は、男性（10.7%）より女性（21.8%）で高く、約2倍の差となった。

地区別、年齢別については、対象者数が少ないため、図のみの掲載とする。

(3) 新潟市の現状の認知度

問14 新潟市では、市が保有する土地や公共施設といった財産の利用やコスト、老朽化の状況などの現状と課題を示した財産白書を作成し、公表しています。
あなたは、新潟市の現状について聞いたことがありますか。
(○はそれぞれ1つつ)



— 人口減少問題について「聞いたことがある」が約6割 —

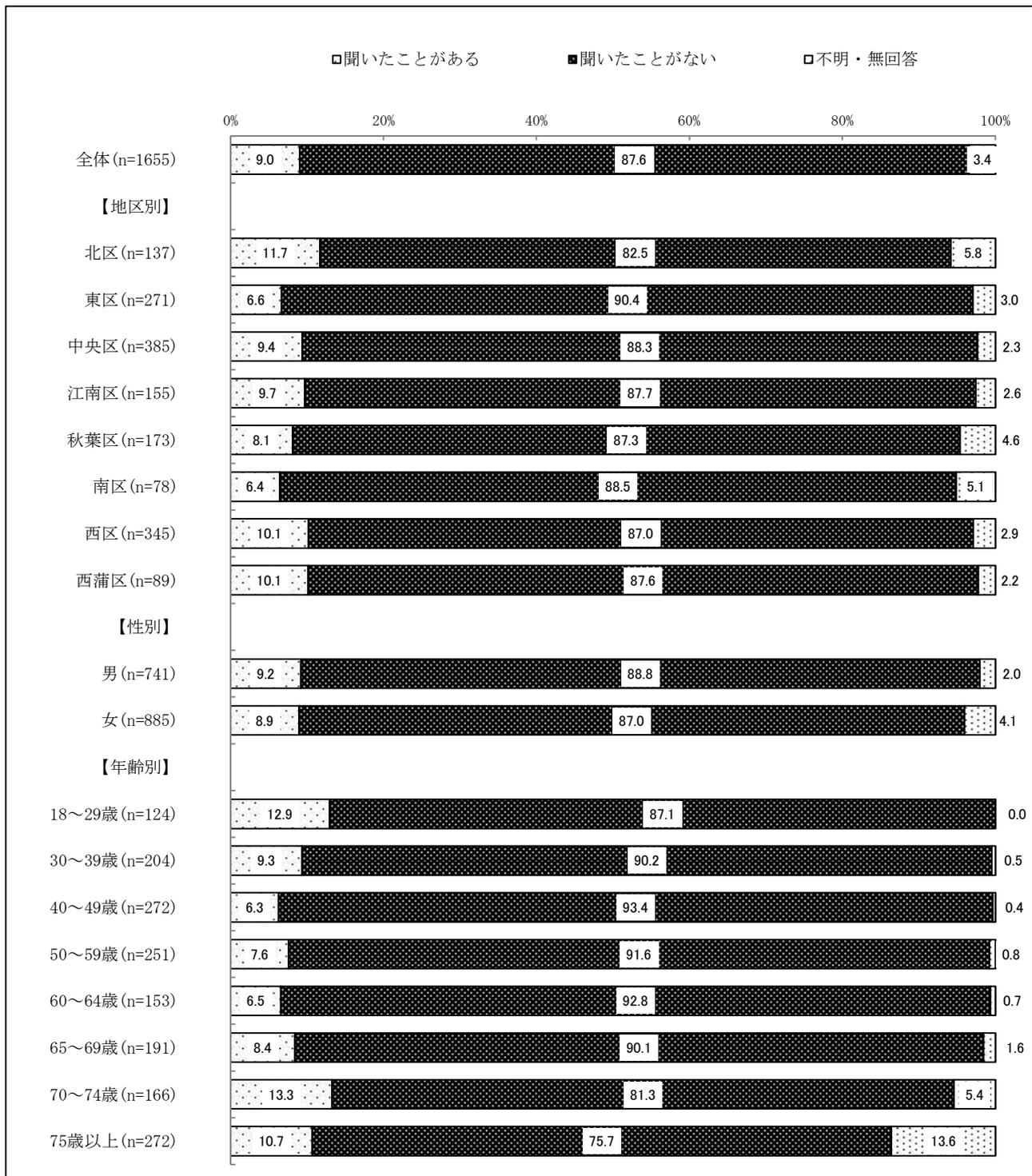
【全体結果】

新潟市の現状について「聞いたことがある」は、「新潟市の人口が今後30年間で大幅に減少する」(60.4%)で約6割を占め、最も割合が高い。次いで、「公共施設は使用・利用料金だけでは運営できない」(36.9%)、「公共施設を現状のまま維持すると多大な費用が必要である」(26.6%)、「昭和50年代に集中して整備された施設が一斉に更新時期を迎える」(17.2%)の順で、「人口1人あたりの公共施設面積が政令指定都市で最大である」(9.0%)は1割未満にとどまった。

【属性別結果】

次ページ以降に項目ごとの地区別・性別・年齢別の集計結果をまとめた。

①人口1人あたりの公共施設面積が政令指定都市で最大である

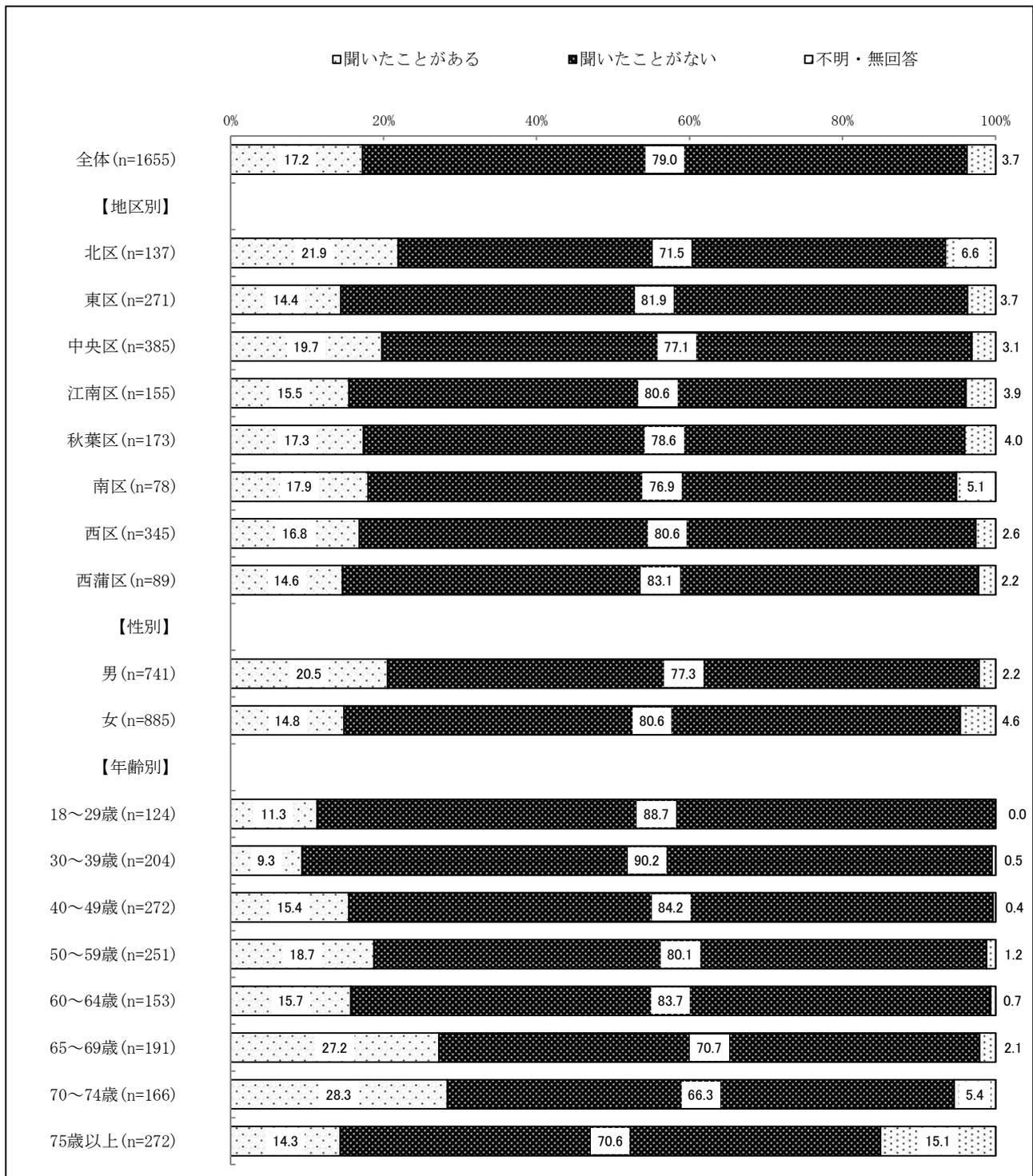


「聞いたことがない」が「聞いたことがある」割合を大きく上回った。

「聞いたことがある」は、地区別では北区（11.7%）で最も高い。年齢別では18～29歳（12.9%）、70～74歳（13.3%）、75歳以上（10.7%）で1割を超えた。

一方、「聞いたことがない」は、地区別では東区（90.4%）が9割を超えた。性別では男女の差は、ほぼみられない。年齢別では75歳以上を除く属性で、8割を超えた。

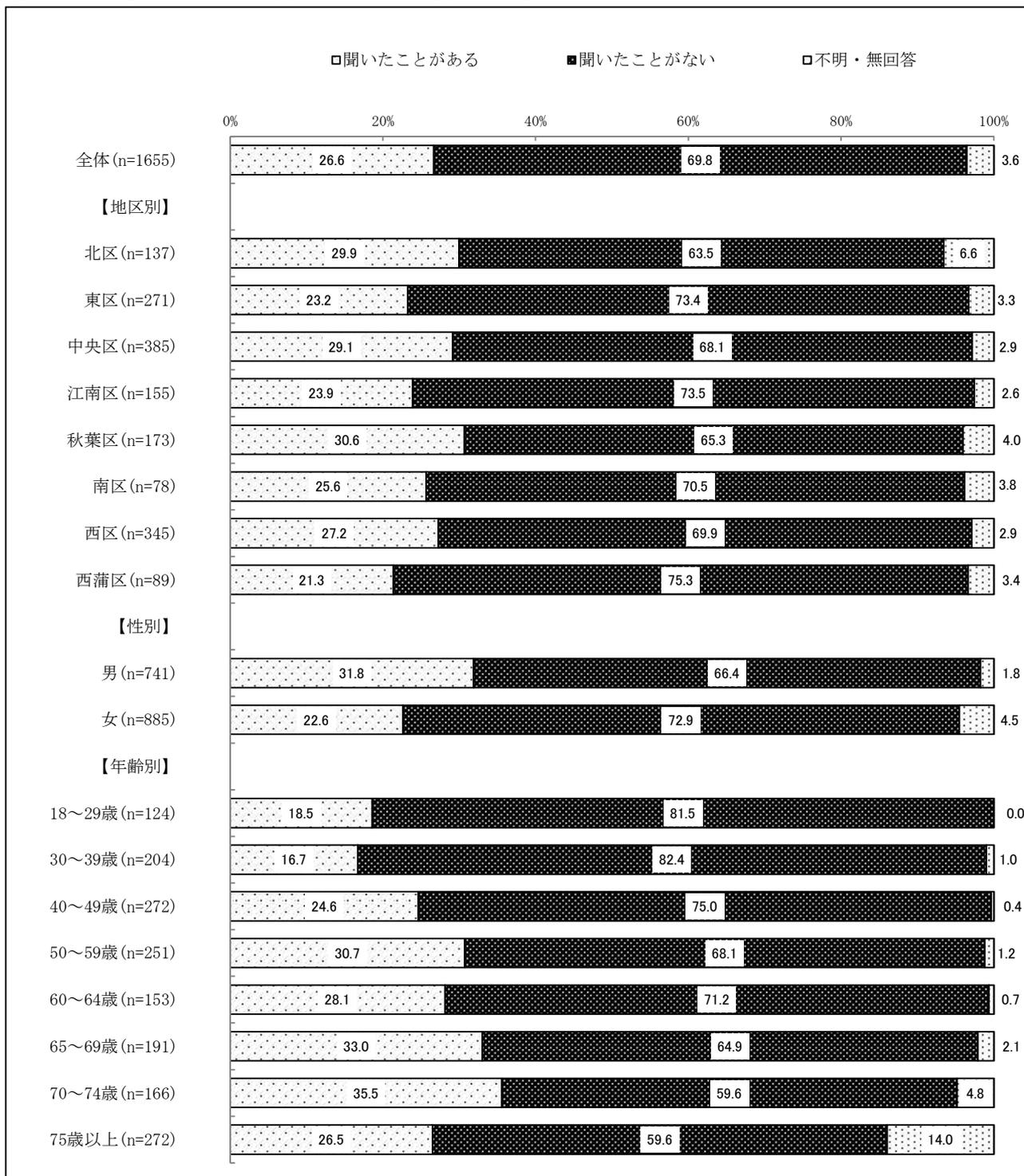
②昭和50年代に集中して整備された施設が一斉に更新時期を迎える



「聞いたことがある」は、地区別では北区(21.9%)で最も高く、2割を超えた。性別では、男性(20.5%)が女性(14.8%)を上回った。年齢別では、65～69歳(27.2%)、70～74歳(28.3%)で3割弱と割合が高い。

「聞いたことがない」は、地区別では東区(81.9%)、江南区(80.6%)、西区(80.6%)、西蒲区(83.1%)で8割を超えた。年齢別では、30代(90.2%)で9割を超えた。

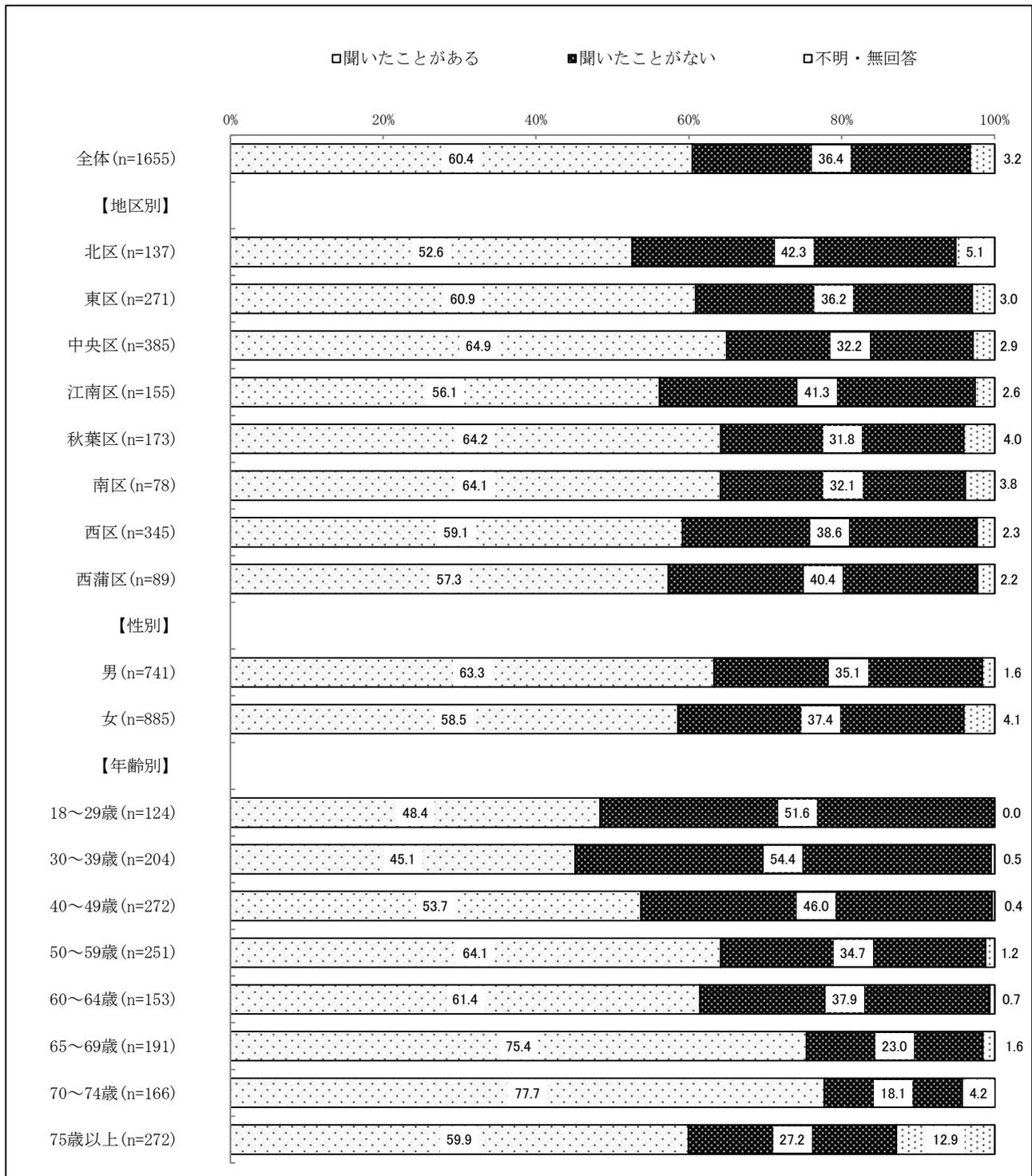
③公共施設を現状のまま維持すると多大な費用が必要である



「聞いたことがある」は、地区別では秋葉区（30.6%）で3割を超え、その他の区全てで2割を超えた。性別では、女性（22.6%）に比べ、男性（31.8%）の割合が高い。年齢別では、50～59歳（30.7%）、65～69歳（33.0%）、70～74歳（35.5%）で3割を超えた。

「聞いたことがない」は、地区別では東区（73.4%）、江南区（73.5%）、南区（70.5%）、西蒲区（75.3%）で7割を超えた。性別では、男性（66.4%）と比べ、女性（72.9%）で割合が高い。年齢別では18～29歳（81.5%）、30～39歳（82.4%）で8割を超えた。

④新潟市の人口が今後 30 年間で大幅に減少する

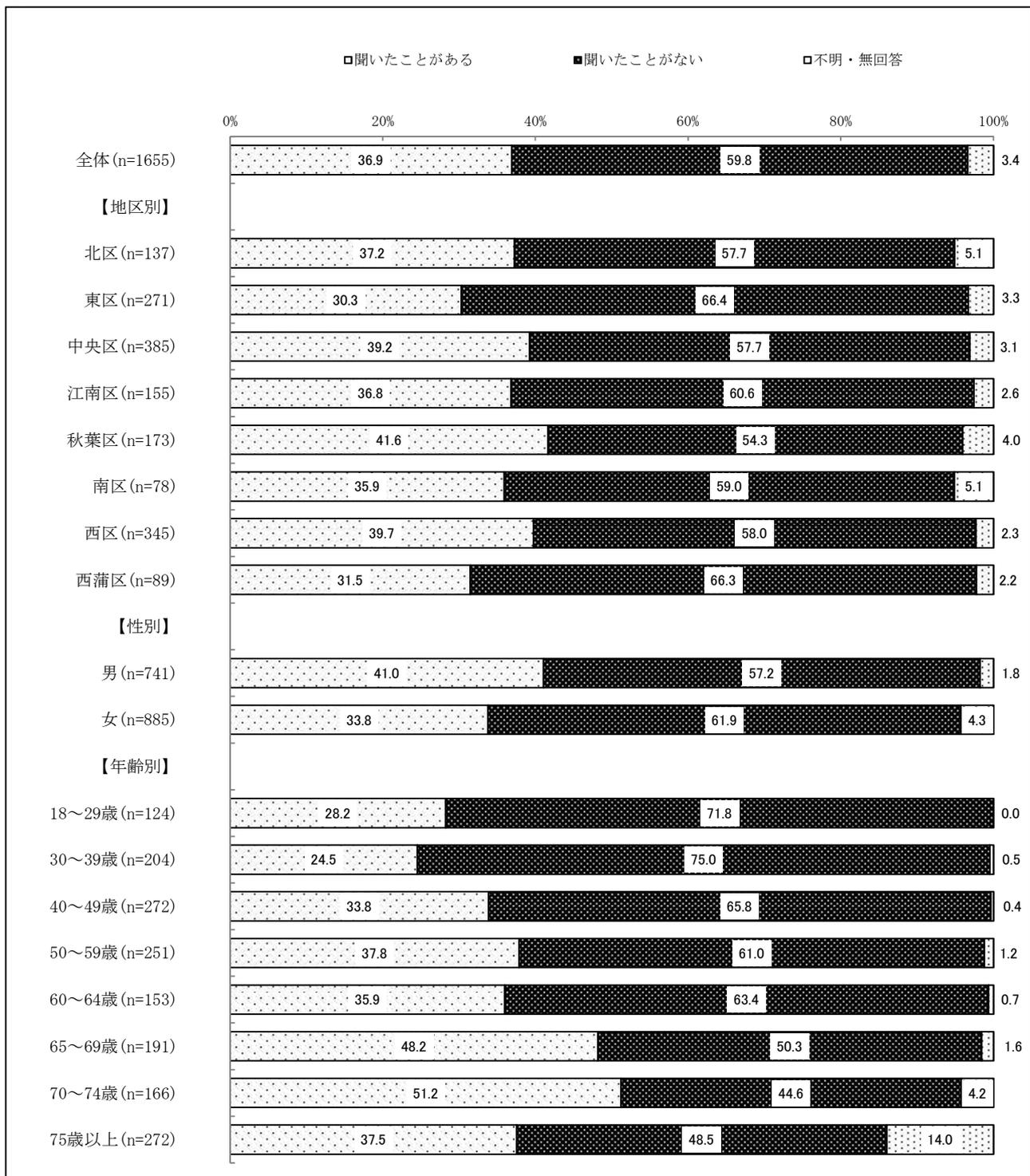


18～29歳、30～39歳を除いた属性で、「聞いたことがある」が「聞いたことがない」割合を上回った。

「聞いたことがある」は、地区別では東区(60.9%)、中央区(64.9%)、秋葉区(64.2%)、南区(64.1%)で6割を超えた。性別では、女性(58.5%)と比べ、男性(63.3%)で割合が高い。年齢別では、65～69歳(75.4%)、70～74歳(77.7%)で割合が高く、7割を超えた。

「聞いたことがない」は、地区別では北区(42.3%)、江南区(41.3%)、西蒲区(40.4%)で4割を超えた。年齢別では18～29歳(51.6%)、30～39歳(54.4%)で割合が高く、半数を超えた。

⑤公共施設は使用・利用料金だけでは運営できない



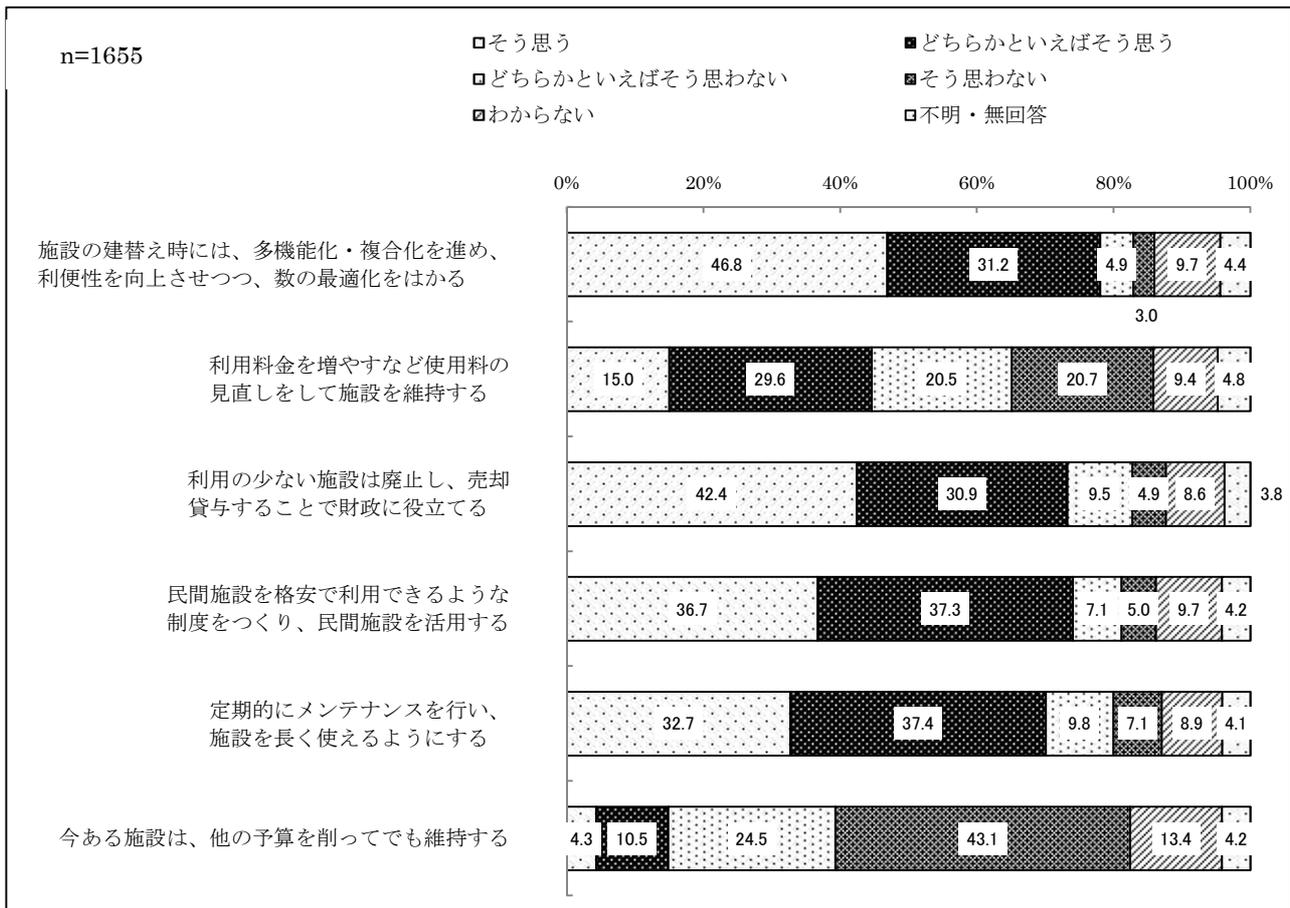
70～74歳で「聞いたことがある」が「聞いたことがない」割合を上回った。

「聞いたことがある」は、地区別では秋葉区（41.6%）で4割を超えた。性別では、女性（33.8%）と比べ、男性（41.0%）で割合が高い。年齢別では、70～74歳（51.2%）で割合が高く、半数を超えた。

「聞いたことがない」は、地区別では東区（66.4%）、江南区（60.6%）、西蒲区（66.3%）で6割を超えた。年齢別では18～29歳（71.8%）、30～39歳（75.0%）で割合が高く、7割を超えた。

(4) 公共施設維持への取り組み

問 15 新潟市では、今後の施設の在り方を考え、施設の最適化等により公共施設の総量削減をしつつサービス機能の維持をしていくことを目指し、平成27年に「新潟市財産経営推進計画」を策定し、以下の①～⑥の項目について取り組んでいます。
 一方、今ある施設を維持してほしいという意見も存在します。
 今後、新潟市の公共施設を維持していくために、どのように取り組んでいくべきと思いますか。各項目について、あなたの考えにもっとも近いものを番号で選んでください。
 (〇はそれぞれ1つつ)



— 施設の建替え時の多機能化・複合化の推進および、利便性の向上と数の最適化が最多 —

【全体結果】

公共施設維持への取り組みに対する考えについて、「そう思う」の割合は、「施設の建替え時には、多機能化・複合化を進め、利便性を向上させつつ、数の最適化をはかる」(46.8%)で最も高い。次いで、「利用の少ない施設は廃止し、売却貸与することで財政に役立てる」(42.4%)で4割を超えた。

一方、「そう思わない」の割合は、「今ある施設は、他の予算を削ってでも維持する」(43.1%)で最も高く、4割を超えた。次いで、「利用料金を増やすなど使用料の見直しをして施設を維持する」(20.7%)で約2割という結果となった。

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合を『そう思う(以下同様)』、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合を『そう思わない(以下同様)』とした結果は次のとおりである。

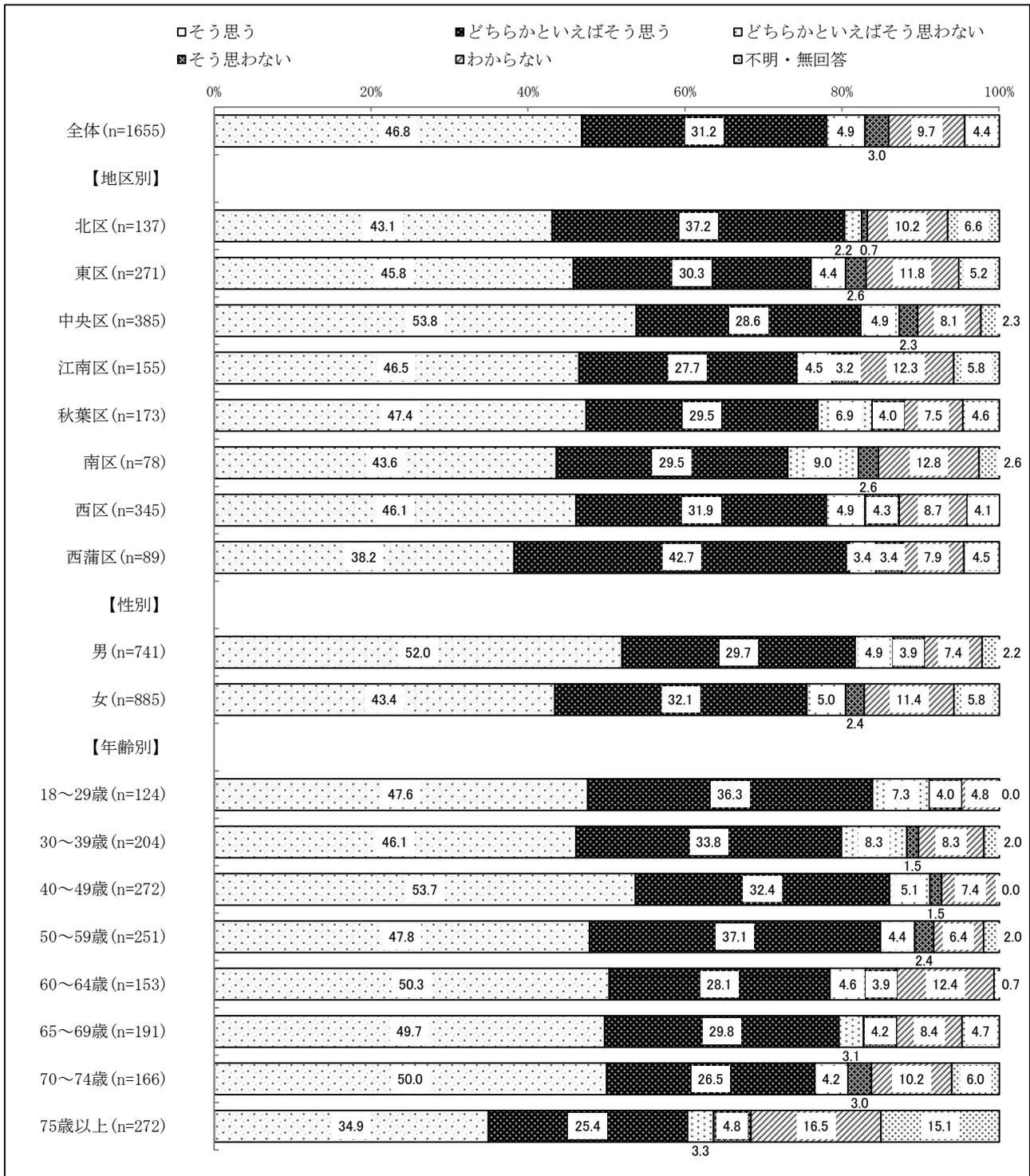
『そう思う』は、「施設の建替え時には、多機能化・複合化を進め、利便性を向上させつつ、数の最適化をはかる」(78.0%)で割合が最も高い。次いで「民間施設を格安で利用できるような制度をつくり、民間施設を活用する」(74.0%)、「利用の少ない施設は廃止し、売却貸与することで財政に役立てる」(73.2%)、「定期的にメンテナンスを行い、施設を長く使えるようにする」(70.1%)の順に続き、7割以上となった。

一方、『そう思わない』は、「今ある施設は、他の予算を削ってでも維持する」(67.6%)で割合が最も高い。次いで、「利用料金を増やすなど使用料の見直しをして施設を維持する」(41.2%)で4割を超えた。

【属性別結果】

次ページ以降に取り組みごとの地区別・性別・年齢別の集計結果をまとめた。

①施設の建替え時には、多機能化・複合化を進め、利便性を向上させつつ、数の最適化をはかる

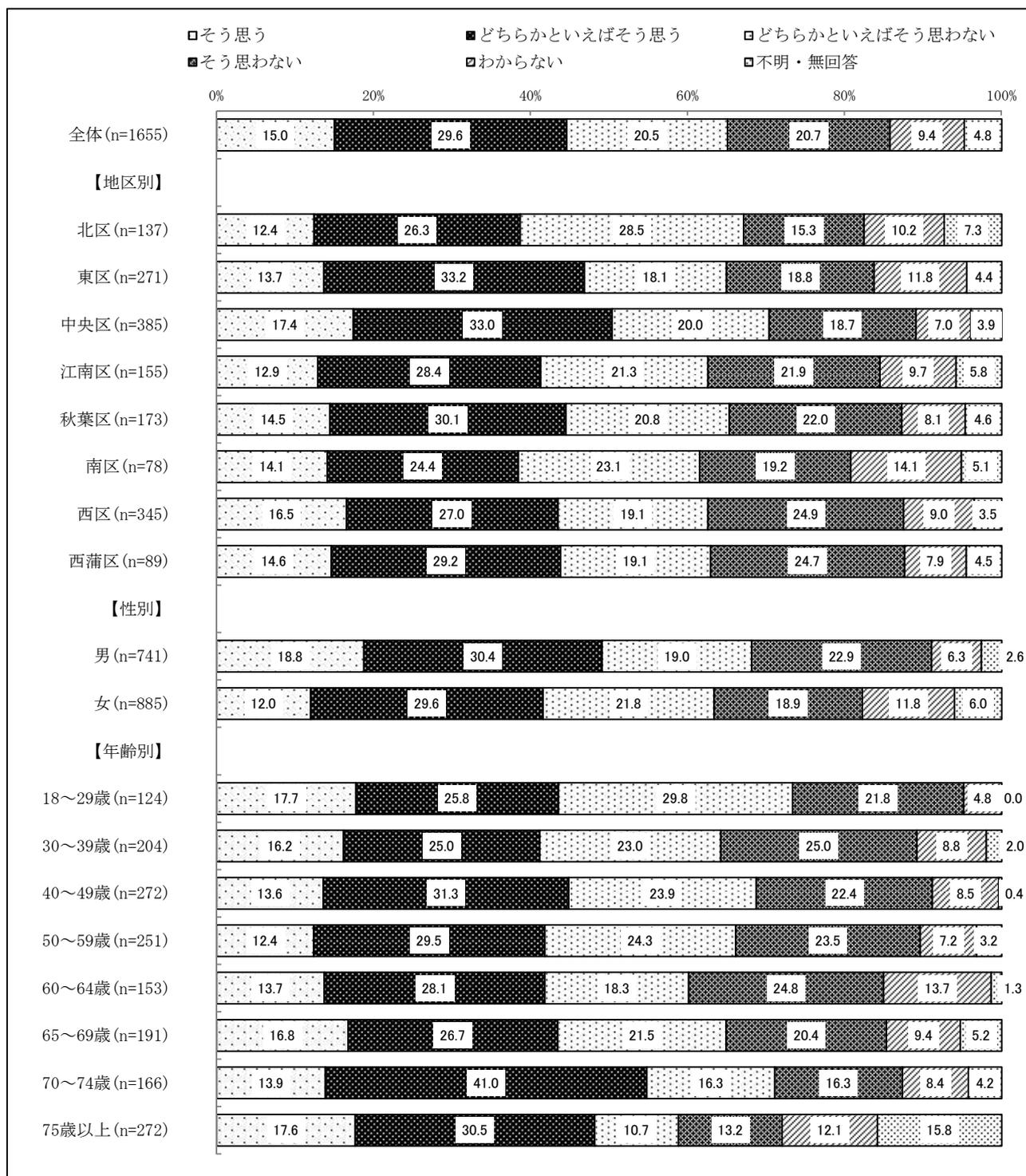


『そう思う』が『そう思わない』の割合を大きく上回った。

『そう思う』は、75歳以上（60.3%）を除く属性で7割を超えた。地区別では、中央区（82.3%）で最も高い。年齢別では、40～49歳（86.0%）で最も高い。

一方、『そう思わない』は、秋葉区（11.0%）、南区（11.5%）、18～29歳（11.3%）を除く属性で、1割に満たなかった。

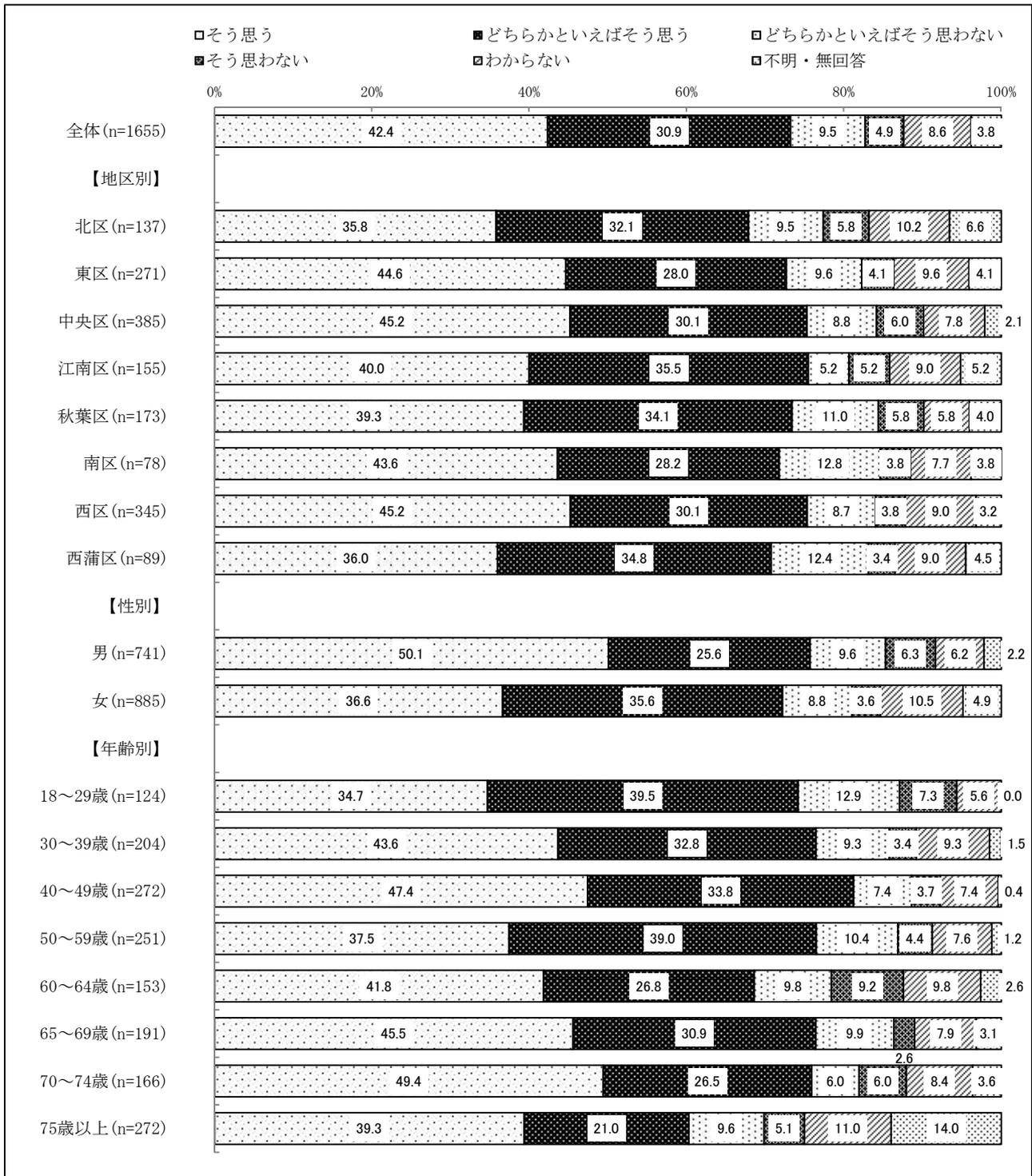
②利用料金を増やすなど使用料の見直しをして施設を維持する



『そう思う』の割合は、地区別では、中央区（50.4%）で最も高い。性別では、男性（49.1%）が女性（41.6%）を上回った。年齢別では、70～74歳（54.8%）で最も高い。

一方、『そう思わない』の割合は、地区別では、西区（44.1%）で最も高い。年齢別では、18～29歳（51.6%）で最も高く、5割を超えた。

③利用の少ない施設は廃止し、売却貸与することで財政に役立てる

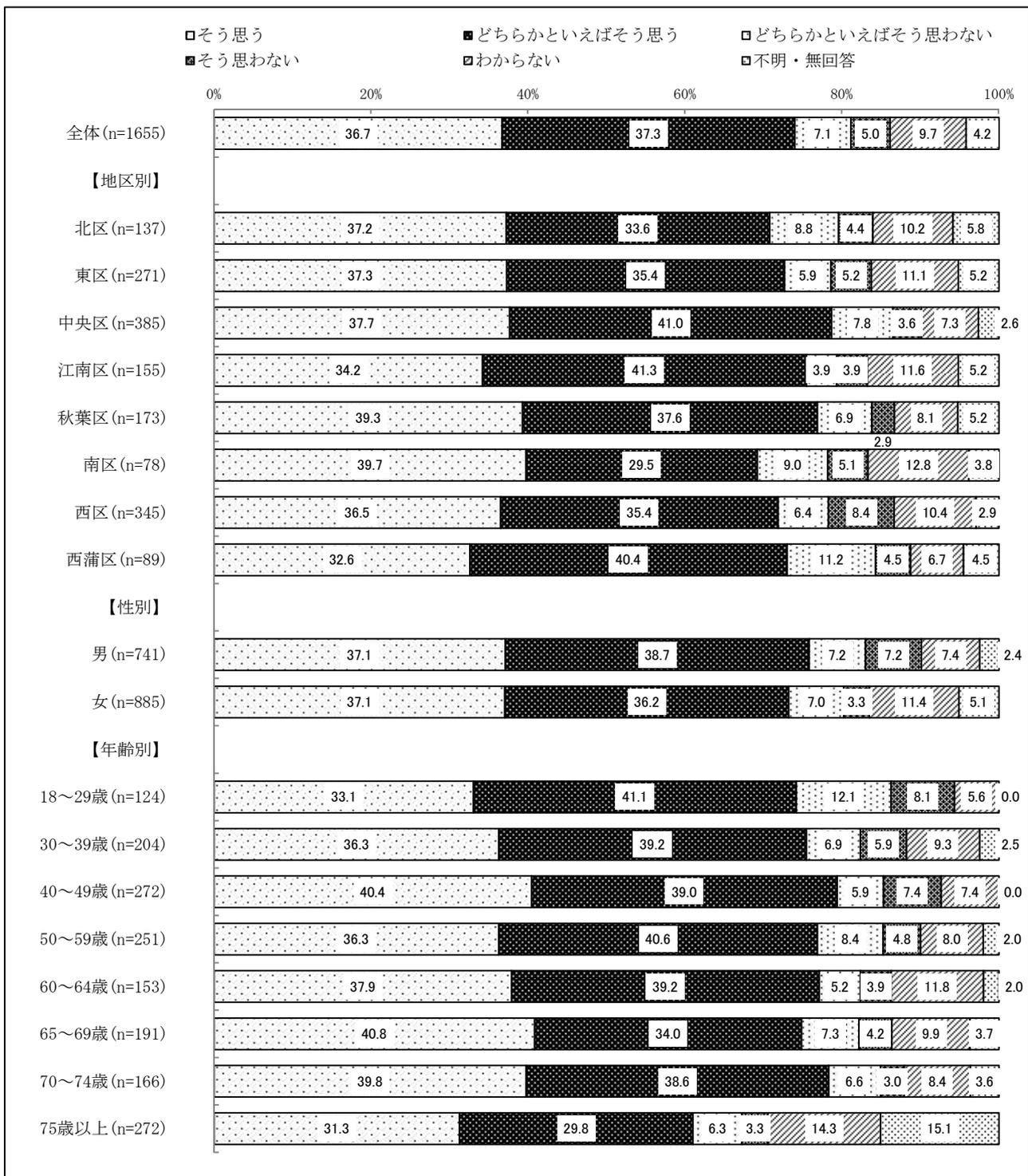


『そう思う』の割合は、『そう思わない』の割合を大きく上回った。

『そう思う』の割合は、地区別では、北区（67.9%）を除く地区で7割を超えた。年齢別では、40～49歳（81.3%）で最も高く、8割を超えた。

一方、『そう思わない』の割合は、18～29歳（20.2%）を除く属性で、2割未満となった。

④民間施設を格安で利用できるような制度をつくり、民間施設を活用する

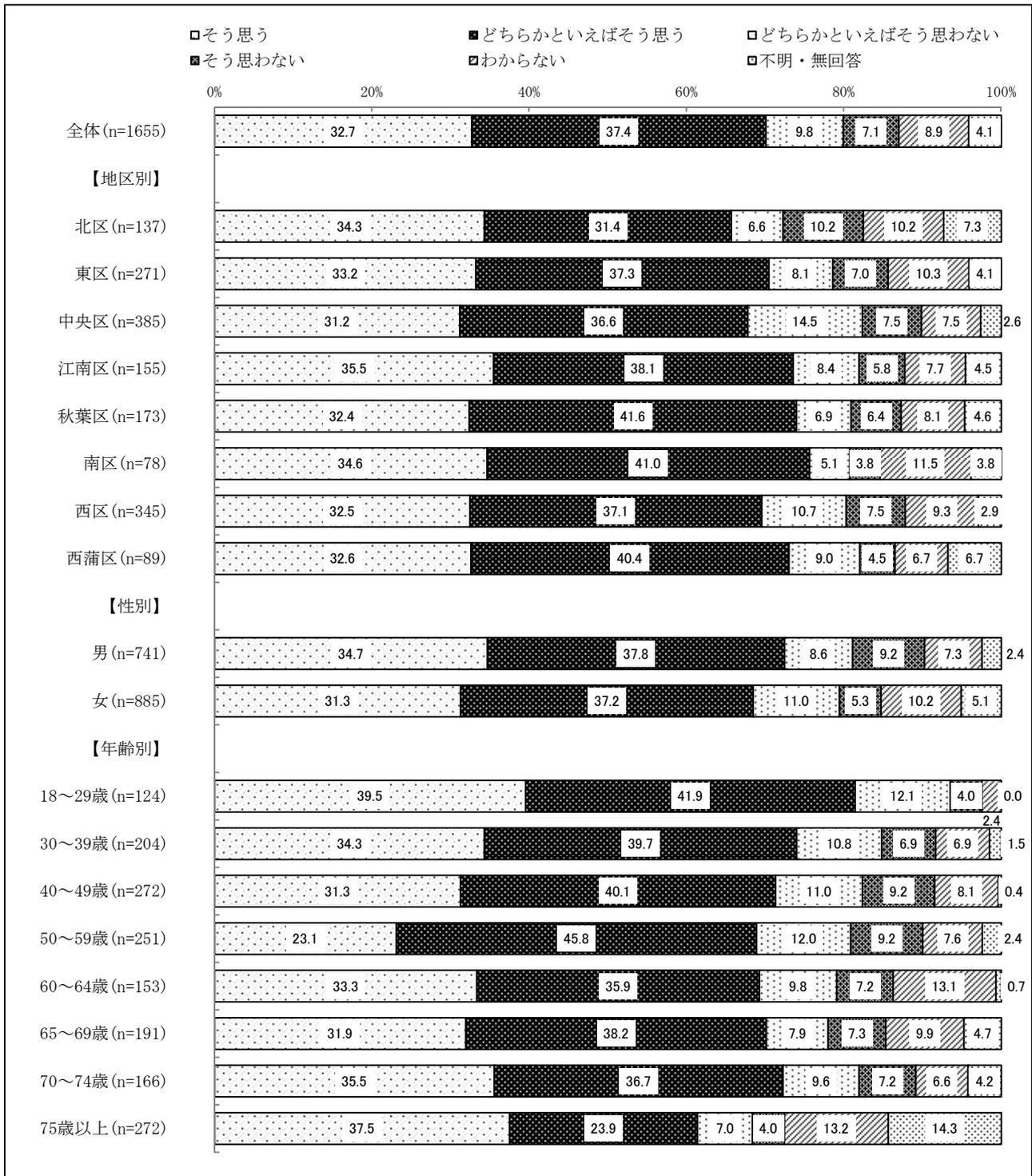


『そう思う』の割合は、『そう思わない』の割合を大きく上回った。

『そう思う』の割合は、地区別では、南区（69.2%）を除く地区で7割を超えた。年齢別では、75歳以上（61.0%）を除く年齢で7割を超えた。

一方、『そう思わない』の割合は、地区別では、西蒲区（15.7%）で最も高い。性別では男性（14.3%）が女性（10.3%）を上回った。年齢別では、18～29歳（20.2%）で割合が最も高い。

⑤定期的にメンテナンスを行い、施設を長く使えるようにする

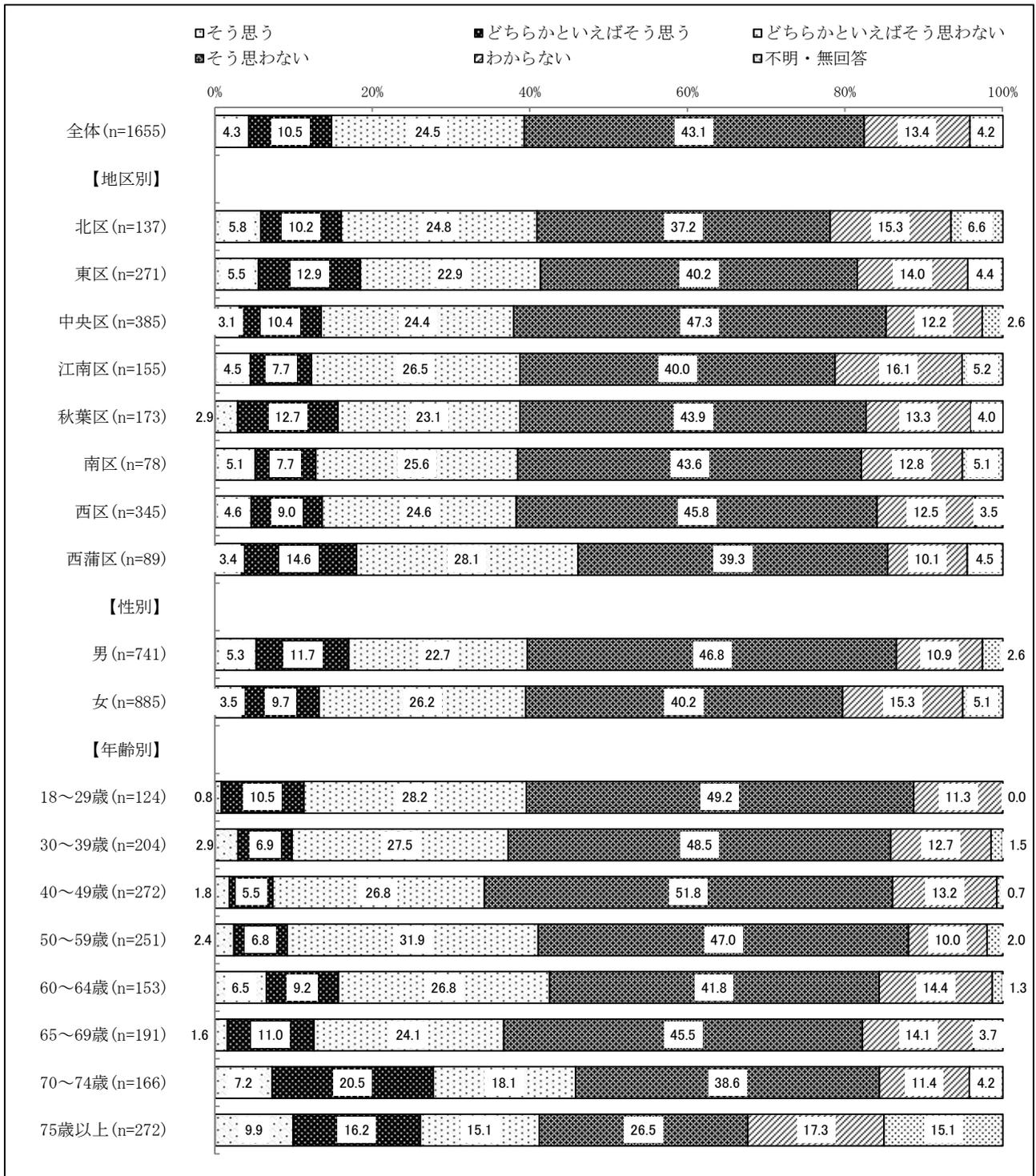


『そう思う』の割合は、『そう思わない』の割合を大きく上回った。

『そう思う』の割合は、地区別では、南区（75.6%）で最も高い。性別では、女性（68.5%）に比べ男性（72.5%）で割合が高い。年齢別では、18～29歳（81.5%）で割合が最も高く、8割を超えた。

一方、『そう思わない』の割合は、地区別では、中央区（22.1%）で最も高い。年齢別では、40～49歳（20.2%）、50～59歳（21.1%）で割合が高く、2割以上を占めた。

⑥今ある施設は、他の予算を削ってでも維持する



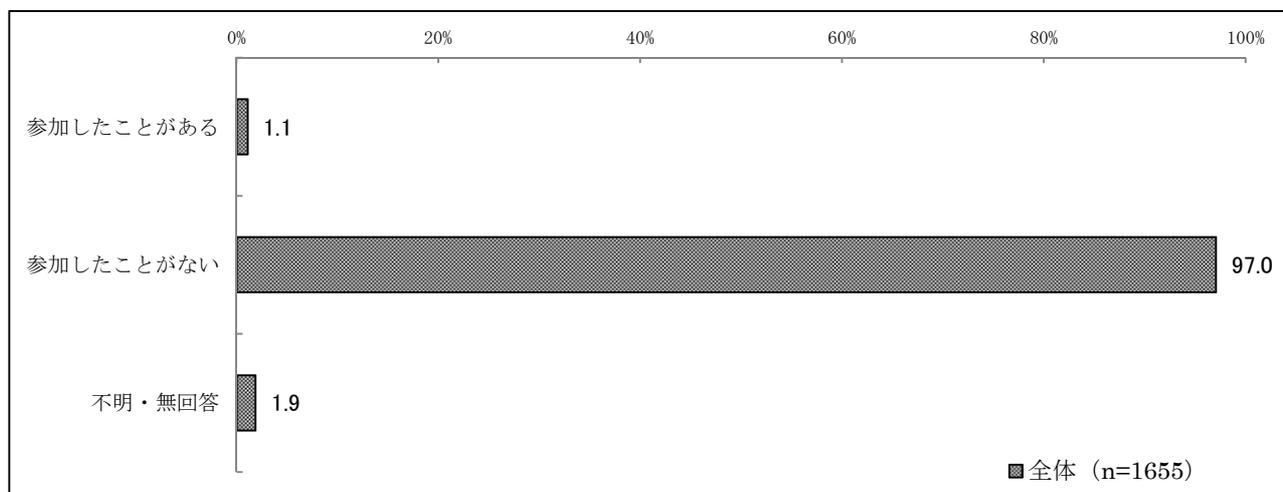
『そう思わない』の割合は、『そう思う』の割合を大きく上回った。

『そう思う』の割合は、70～74歳（27.7%）、75歳以上（26.1%）を除く属性で、2割未満にとどまった。

一方、『そう思わない』の割合は、地区別では、中央区（71.7%）、西区（70.4%）で割合が高く、7割を超えた。年齢別では、59歳以下の年齢で7割を超え、概ね若年層ほど割合が高い傾向がみられる。

(5) 公共施設に関する説明会の参加有無

問 16 市では、地域の公共施設の現状と財産経営推進計画について、広く市民の皆さまにご理解いただくため、平成 28 年度から地域の皆さまに説明会を実施しています。あなたは、こうした説明会に参加したことがありますか。(○は1つだけ)



— ほとんどの人が「参加したことがない」と回答 —

【全体結果】

公共施設の現状と財産経営推進計画の説明会について、「参加したことがない」(97.0%)の割合が9割を超えた。

【属性別結果】(図 3-1 参照)

①地区別

「参加したことがある」と答えた割合は、東区(1.5%)で最も高いものの、2%に満たない。一方、「参加したことがない」と答えた割合は、南区(98.7%)で最も高く、最も割合が低い江南区(95.5%)でも9割を超えた。

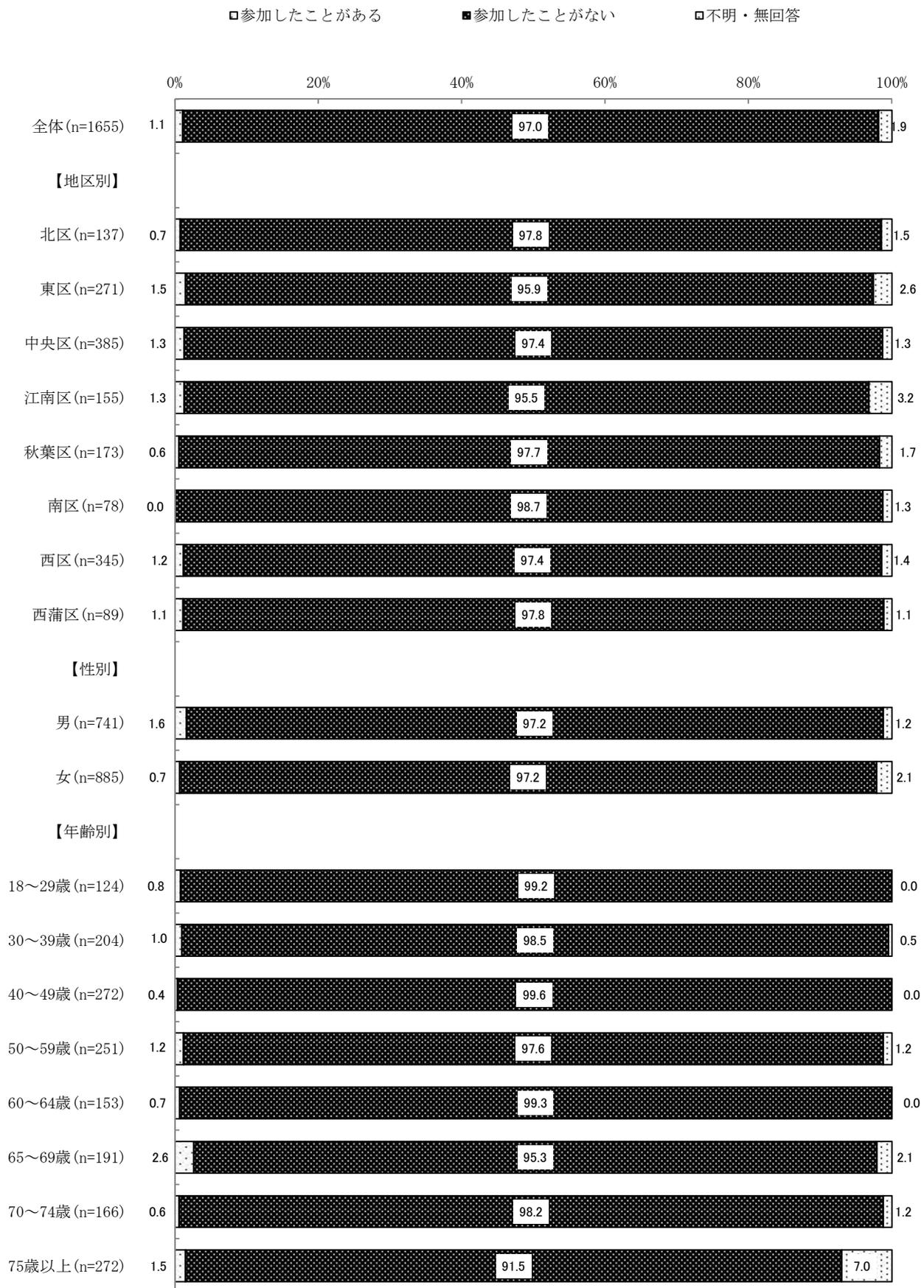
②性別

「参加したことがない」と答えた割合は、男女とも97.2%と同じ割合となった。

③年齢別

「参加したことがある」と答えた割合は、65～69歳(2.6%)で最も高い。一方、「参加したことがない」と答えた割合は、最も低い95歳以上(91.5%)でも9割を超えた。

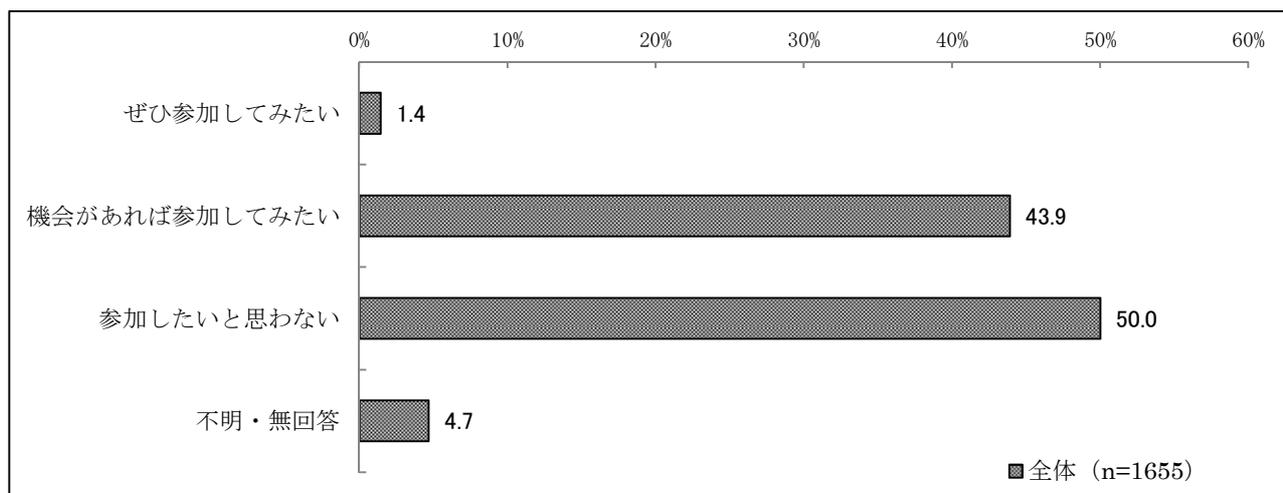
図 3-1 公共施設の現状と財産経営推進計画説明会参加の有無（地区別/性別/年齢別）



(6) 公共施設に関する説明会の参加意向

(問16で「2」(参加したことがない)と答えた方のみ)

問17 あなたは、このような説明会に参加したいと思いますか。(○は1つだけ)



— 4割半ばが『参加してみたい』と回答 —

【全体結果】

公共施設の現状と財産経営推進計画の説明会参加の意思について、「ぜひ参加してみたい」が1.4%、「機会があれば参加してみたい」が43.9%で、合わせた『参加してみたい(以下同様)』(45.3%)の割合は4割半ばとなった。「参加したいと思わない」(50.0%)の割合が最も高く、半数を占めた。

【属性別結果】(図3-2参照)

①地区別

『参加してみたい』は、中央区(48.0%)で「参加したいと思わない」(45.1%)を上回った。「ぜひ参加してみたい」と答えた割合は、西区(2.4%)で最も高い。「機会があれば参加してみたい」と答えた割合は、全ての地区で4割を超えた。

一方、「参加したいと思わない」と答えた割合は、北区(48.5%)と中央区(45.1%)を除く地区で5割を超えた。

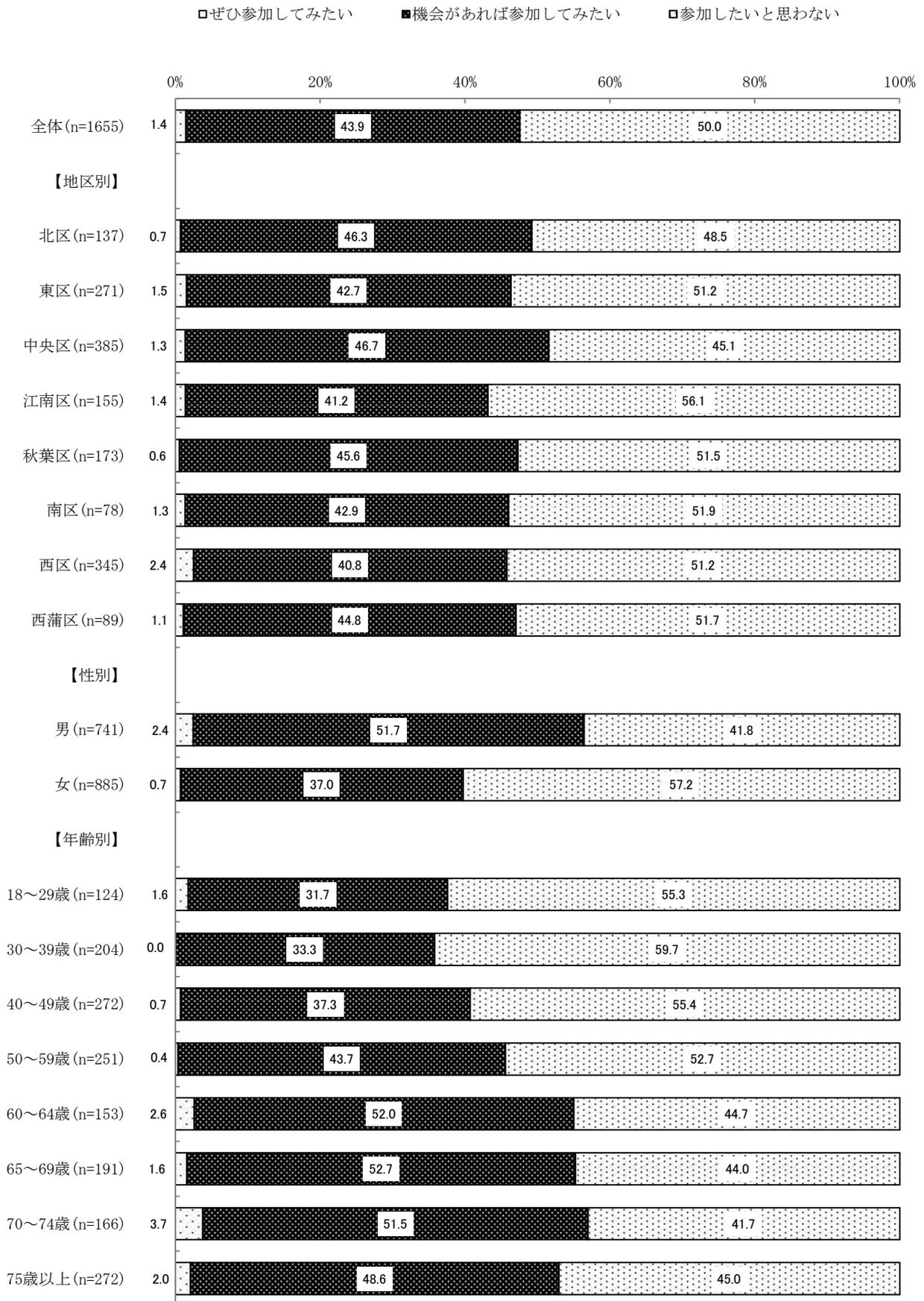
②性別

『参加してみたい』は、男性(54.0%)で「参加したいと思わない」(41.8%)を上回った。女性と比べ、男性で「機会があれば参加してみたい」(各37.0%、51.7%)の割合が高い。

③年齢別

60歳以上の年齢で、『参加してみたい』が「参加したいと思わない」と答えた割合を上回った。「機会があれば参加してみたい」と答えた割合は高齢層ほど割合が高い傾向がみられる。

図 3-2 公共施設の現状と財産経営推進計画説明会参加の意思（地区別/性別/年齢別）



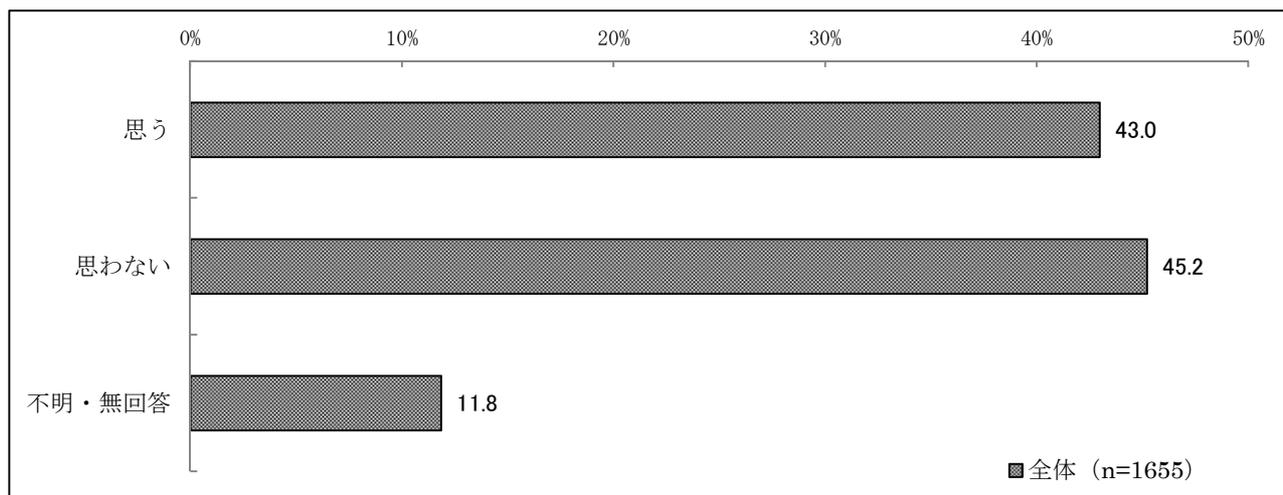
(7) 公共施設の再編についての考え

問 18 市では、学校の統廃合が決定した地域や区役所などの主要な施設の建替えなどがある地域から先行して、中学校区を基本に地域の公共施設の再編を行っています。

公共施設の再編を行う際には、ワークショップを開催するなど、地域の皆さまと協働で検討することとしており、平成 27 年度からこれまでに 3 地域で公共施設の再編に着手したところで

す。また、今後は、地域の要望があれば近いうちに公共施設の建替えなどがなくても、前倒して公共施設の再編に着手したいと考えています。

①あなたが住まいの地域でも、再編の検討に着手すべきと思いますか。(○は1つだけ)



— 4割強が「思う」と回答 —

【全体結果】

公共施設の再編の検討の着手について、「思う」(43.0%)と比べて「思わない」(45.2%)の割合がやや高い結果となった。

【属性別結果】(図 3-3 参照)

①地区別

中央区、西区では、「思う」(各 50.4%、45.5%)が「思わない」(各 39.2%、44.3%)を上回った。北区、南区では、「思う」と「思わない」が同じ割合となった。その他の地区は、「思わない」が「思う」を上回った。

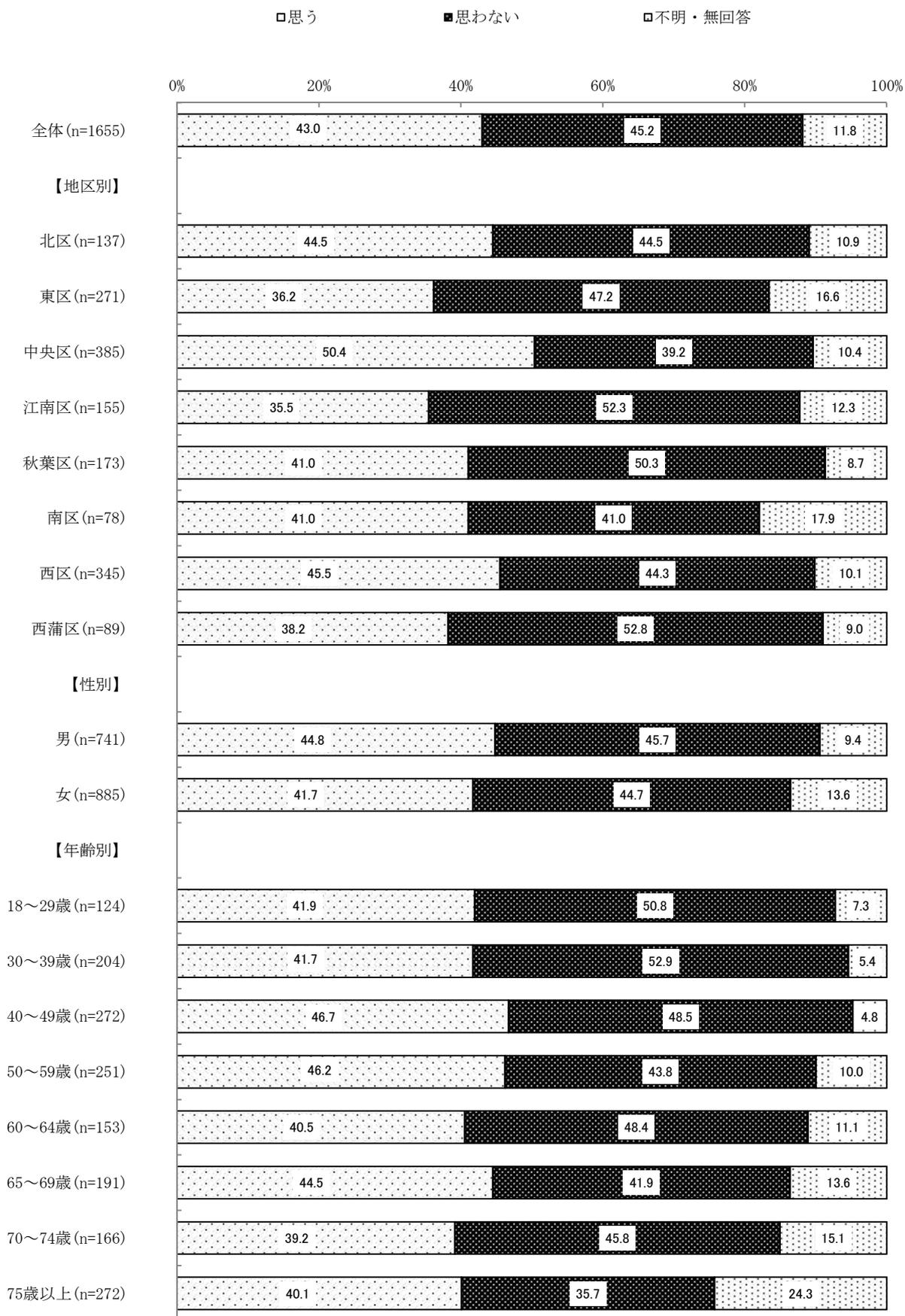
②性別

「思う」は女性(41.7%)より男性(44.8%)で割合がやや高いものの、男女とも「思わない」(各 45.7%、44.7%)が「思う」を上回った。

③年齢別

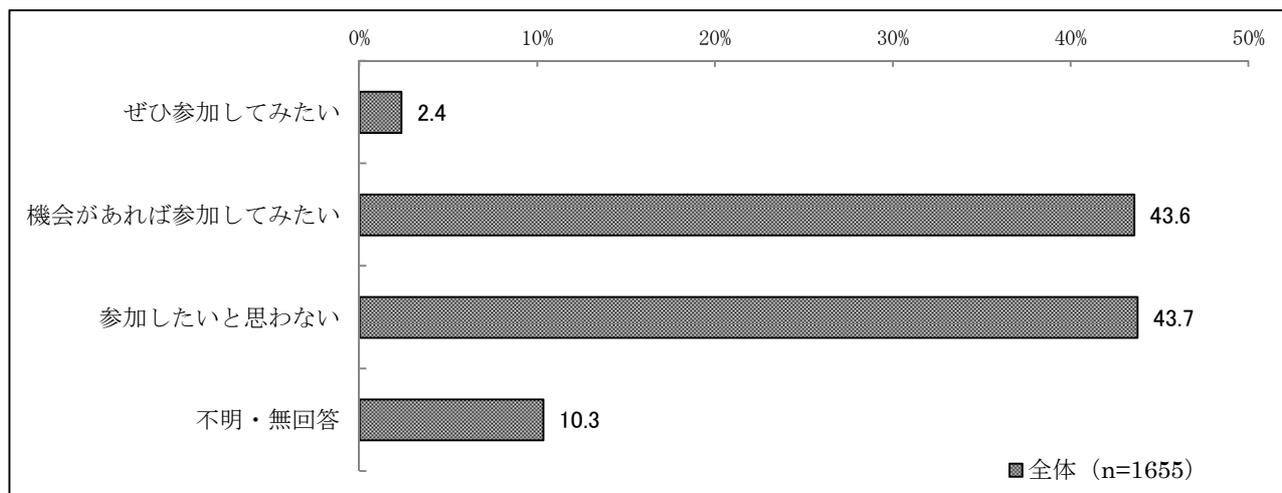
50～59歳、65～69歳、75歳以上では、「思う」(各 46.2%、44.5%、40.1%)が「思わない」(各 43.8%、41.9%、35.7%)を上回った。その他の年齢は「思う」より「思わない」の割合が高い。

図 3-3 公共施設再編の検討着手について（地区別/性別/年齢別）



(8) ワークショップ等への参加意向

問 18 ③ワークショップなどが開催される場合、あなたは参加してみたいと思いますか。
(○は1つだけ)



— 4割半ばが『参加してみたい』と回答 —

【全体結果】

ワークショップ等が開催される場合の参加意思は、「ぜひ参加してみたい」が2.4%、「機会があれば参加してみたい」が43.6%、合わせた『参加してみたい (以下同様)』(45.9%)は4割半ばとなった。一方、「参加したいと思わない」で43.7%という結果となった。

【属性別結果】(図3-4参照)

①地区別

『参加してみたい』は、秋葉区(53.2%)で最も割合が高く、半数を超えた。東区、南区、西区を除く地区で、『参加してみたい』が「参加したいと思わない」を上回った。

②性別

『参加してみたい』は、男性(51.6%)で半数を超えた。一方、女性は「参加したいと思わない」(46.7%)が『参加してみたい』(41.7%)を上回った。

③年齢別

40歳以上の年齢で『参加してみたい』が「参加したいと思わない」を上回った。18~29歳、30~39歳は「参加したいと思わない」(各49.2%、49.5%)の割合が約半数となった。

図 3-4 公共施設再編の検討ワークショップ開催参加について（地区別/性別/年齢別）

